



デル・テクノロジーズ株式会社

〒100-8159 東京都千代田区大手町一丁目2番1号 Otemachi One タワー 17 階

●製品サービスの購入には、当社の販売条件(Dell.jp/policy)、当社と締結済みの再販契約またはディストリビューター契約、または、当社の再販業者またはディストリビューターが指定する販売条件が適用されます。●構成や仕様により、提供に制限がある場合があります。●デル・テクノロジーズが提供する製品及びサービスにかかる商標は、米国 Dell Technologies Inc. 又はその関連会社の商標又は登録商標です。その他の社名および製品名は各社の商標または登録商標です。
●本カタログに記載されている仕様・価格は 2024 年 5 月現在のものであり、記載されている仕様・価格・内容は予告なく変更される場合があります。最新の仕様・価格については、当社営業、もしくは、当社パートナーの担当営業にお問い合わせください。



Dell Technologies コンサルティング & 導入構築サービス サービスハンドブック

サーバー・ストレージ・CI/HCI・ネットワーク製品
2024 年 5 月版

エンタープライズ製品向けサービス - 製品ライフサイクルに合わせたサービスをご提供

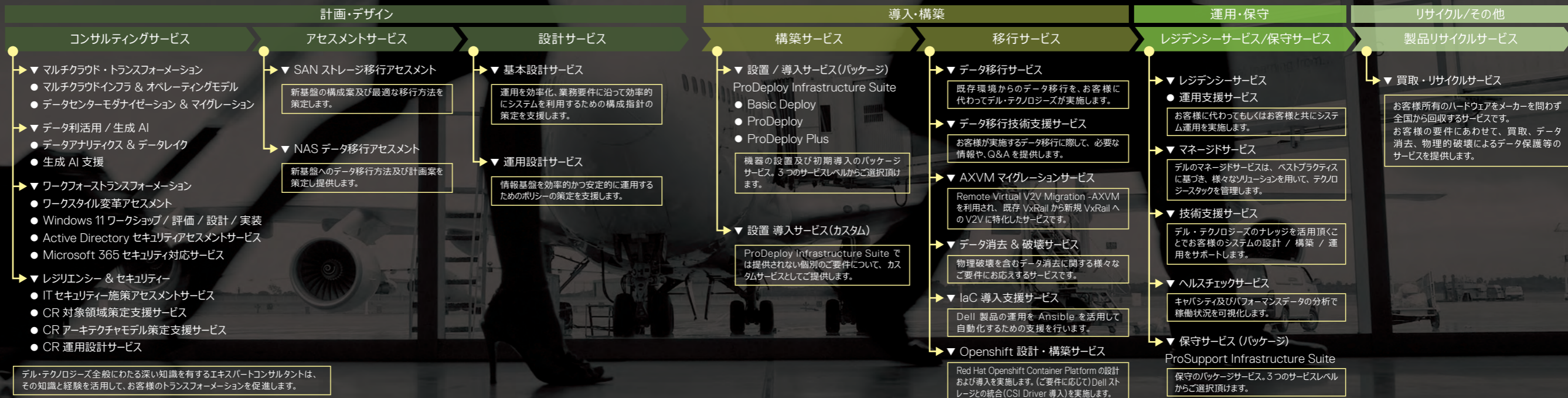
計画・デザイン

平素よりデル・テクノロジーズ製品およびサービスをご愛顧賜り、ありがとうございます。本書では、弊社エンタープライズ製品向けに提供しているサービスをご紹介します。デル・テクノロジーズでは、製品のライフサイクルに合わせたサービスをご提供していますので、是非ともご用命をお願いいたします。



導入・構築

運用・保守



INDEX

P4	コンサルティングサービス	P14-15	アセスメントサービス / 設計サービス	P23	VCF on VxRail シリーズ	P34-35	PowerProtect DD シリーズ	P41-43	Unity XT シリーズ	P50	レジデンシーサービス
P5-7	コンサルティングサービス - マルチクラウド・トランスフォーメーション	P16-17	導入・構築サービス - ProDeploy Infrastructure Suite	P24-25	PowerFlex/PowerFlex rack	P36-37	PowerProtect DM シリーズ	P44	Network	P51	マネージドサービス
P8-9	コンサルティングサービス - データ利活用 / 生成 AI	P18-19	PowerEdge サーバーシリーズ	P26-29	PowerStore	P38	APEX Backup Services (PowerProtect Backup Service)	P45	Network-Connectrix	P52	技術支援サービス、ヘルスチェックサービス
P10-11	コンサルティングサービス - ワークフォーストランスフォーメーション	P20	APEX Cloud Platform	P30	PowerMAX	P39	Cloud Adoption Package/ Production Ready for Backup	P46	導入・構築サービス - カスタムサービス	P53	保守サービス - ProSupport Enterprise Suite
P12-13	コンサルティングサービス - レジリエンシー & セキュリティ	P21	AX シリーズ、XC シリーズ	P31	ObjectScale Appliance/ Dell Data Lakehouse	P40	RecoverPoint / PowerVault ME シリーズ	P47	データ移行サービス	P54-55	IT 資産買取・リサイクルサービス
		P22	VxRail シリーズ	P32-33	PowerScale			P48	laC 導入支援サービス - システム運用自動化		
								P49	Openshift 設計・構築サービス		

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

デル・テクノロジーのコンサルティングサービス

■ デル・テクノロジー コンサルティング - お客様のデジタルトランスフォーメーションを加速する様々なコンサルティングサービスをご提供しています。

<h3>マルチクラウド トランスフォーメーション</h3> <ul style="list-style-type: none"> マルチクラウド、ITリスクに対する実施計画の策定 ワークロードの最適配置、移行計画の策定と実行支援 クラウド運用モデルの標準化推進と自動化の実装 <p>75% IT組織の75%が複数のパブリッククラウドを使用している</p> <p>60% 60%が、クラウド機能が組織の収益成長に役立ったと回答</p>	<h3>データ活用 / 生成 AI</h3> <ul style="list-style-type: none"> データサイエンス活動のスタートアップからチーム化をリード データ運用・ガバナンスの設計・定着化支援 AI・データ活用基盤の設計・導入 <p>64% 64%の組織がアプリケーションのモダナイゼーションを優先している</p> <p>80% 80%が、AI支援のクラウド連携型ガバナンスサービスを使用し最適化すると回答</p>	<h3>ワークフォース トランスフォーメーション</h3> <ul style="list-style-type: none"> ワークスタイルに最適なデバイス利用モデルの策定・実装 ゼロトラスト実現に向けたエンドポイント環境の整備 生産性を向上するコミュニケーション環境の最適化 <p>60% 60%の企業がハイブリッドワークを導入している</p> <p>74% 74%が、リモートワークによって組織を離れる可能性が低くなると回答</p>	<h3>レジリエンシー & セキュリティ</h3> <ul style="list-style-type: none"> サイバー攻撃に対するデータ保護領域の策定 サイバー被害に対するリカバリー計画と運用手順の策定 ディザスターリカバリー計画の策定 <p>65% IT意思決定者の65%がデータを完全にリカバリできると確信していない</p> <p>60% 60%が、組織の分散化に伴うサイバー攻撃を懸念</p>
---	---	---	--

出典：Forrester; GDPI; Breakthrough Study; Forbes (see notes section for detailed citations)

<h3>中立性</h3> <p>お客様の視点、立場から課題をだし、策の検討、効果分析を実施</p>	<h3>一貫性</h3> <p>計画作りだけでなく、実装から移行、定着化支援まですべての場面でワンストップ対応が可能</p>	<h3>技術力</h3> <p>世界トップクラスのソリューションと技術力で安心・確実なサービスをご提供</p>	<h3>10,000+</h3> <p>グローバルで提供したプロジェクト実績</p>	<h3>約 150 案件 / 年</h3> <p>日本国内で提供しているプロジェクト実績</p>
---	--	---	--	--

デル・テクノロジー コンサルティングの特徴

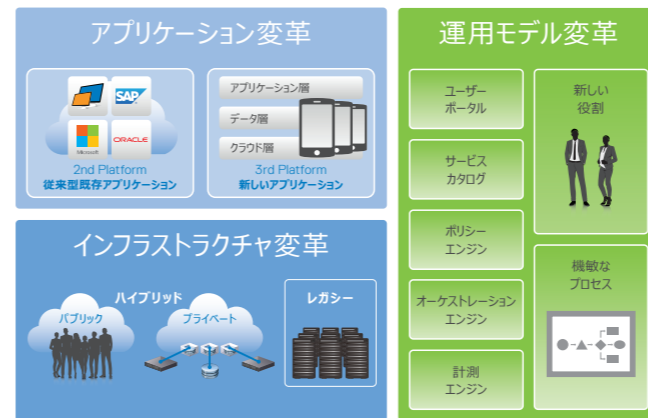
コンサルティングサービス - マルチクラウド・トランスフォーメーション



IT インフラストラクチャに対してはコスト削減に加えてビジネス変化への対応スピードが求められています。デル・テクノロジーは最新のデータセンターアーキテクチャやクラウドテクノロジー、運用最適化、ビジネス継続など様々な課題を解決する為のサービスを提供します。

IT トランスフォーメーションに必要な3つの変革

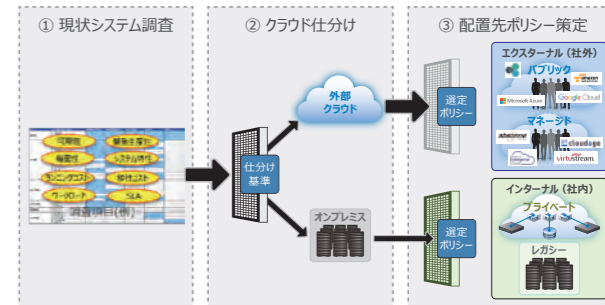
IT 変革にはアプリケーション、インフラストラクチャ、運用モデルの領域への対応が必要となります。



- ①アプリケーション変革 アプリケーションを統合、廃止し必要に応じてクラウドネイティブ型のアプリへの移行を実施
- ②インフラストラクチャ変革 既存環境はコスト削減を進めつつ、クラウドネイティブに対応できる環境を整備 (IaaS, CaaS, PaaS)
- ③運営モデル変革 サイロ型の非効率なインフラ運用をレイヤ型の標準化されたクラウドサービス運営への転換。またインフラだけでなくアプリ開発を意識したITサービス化とその運営モデル化を実現

A) マルチクラウド化推進コンサルティング

お客様のビジネス（業務）環境とシステム（ワークロード）を意識しながら、クラウド活用方針・基準を検討し、5年間のTCOを比較することでマルチクラウド化推進の経営判断をご支援致します。



B) クラウド運営モデル化コンサルティング

インフラストラクチャの運用効率とスピードを上げるにはクラウドサービス運営のモデル化（インフラ運用標準化）が必須となります。デル・テクノロジーでは自社の運用ノウハウと多数の実績を基にテンプレートを準備することで、高品質で迅速なマルチクラウド環境（インフラ）の運営モデル化を実現します。

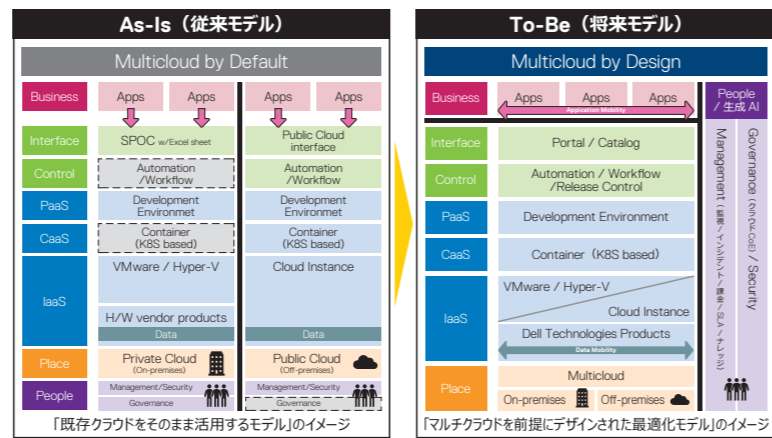
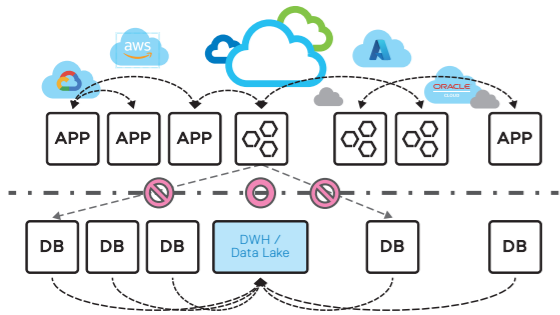
	クラウド運営アセスメント / 計画立案サービス	ITサービス化 設計支援サービス	サービスカタログ 作成支援サービス
目的	現状のクラウド運営/インフラ運用の課題を可視化	運用課題を解決するための手法設計	クラウドサービスを社内展開するための文書整備
概要	お客様のクラウド運営、インフラ運用内容、組織体制、役割、ツールの現状調査、課題整理、施策立案とロードマップ策定	計画された効果創出、維持に向けて「基盤サービス化」と「運用変革」を確実に定着させるための設計を実施	クラウドサービスの利用者視点で、整備すべきサービス利用ガイドライン（サービスカタログ）のナレッジを提供
内容提供	<ul style="list-style-type: none"> 現状調査/現状評価 現状業務の課題整理 施策立案と期待効果 ロードマップ策定 	<ul style="list-style-type: none"> インフラ（クラウド）サービス設計 運営業務定義、役割定義 運営業務プロセスフロー設計 インフラアーキテクチャモデル定義 	<ul style="list-style-type: none"> サービスカタログのサンプル提供 お客様向けカスタマイズの支援

コンサルティングサービス – マルチクラウド・トランスフォーメーション



既存クラウドをアドホックで活用する時代は終わり、マルチクラウド環境を前提にデザインされた「真のマルチクラウド (Multicloud by Design)」を実現し、更なるビジネス要求に対するアジリティと、マルチクラウド環境全体レベルのコスト最適化が求められています。デル・テクノロジーは、「Multicloud by Design」の実現に向けた様々な課題 (アーキテクチャ/サービス化・運用最適化/ガバナンス等) を解決するためのコンサルティングサービスを提供します

データは不特定多数のクラウド環境で爆発的に増加・分散されることになり、アプリケーションからのアクセスビリティを担保するアーキテクチャが重要になります。



現状の整理と、あるべき姿を描くことでGAPと変革のためのアプローチを可視化します。

Microsoft Azure Stack HCI 向けサービス

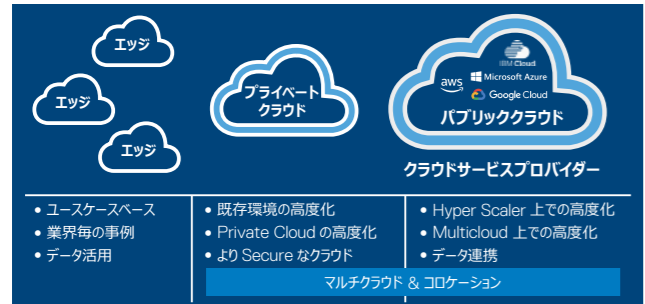
Azure サービスとして提供される特定用途向けに設計された HCI システムの環境構築を支援します。

- Azure Arc ハイブリッド機能を活用して、ソリューション全体の問題を検出し、診断、基盤となる Azure Hybrid Cloud 機能を備えた本番環境を提供します。
- Azure Arc を使用してプラットフォームの管理と監視を容易にし、次世代のクラウド ネイティブ テクノロジーと Kubernetes の使用を可能にします。
- Azure パブリッククラウドへのデジタライズを可能にして、Azure Hybrid で実行されている主要なオンプレミスワークロードを保護し、Azure Defender for Cloud で統合的にセキュリティを強化します。

Microsoft Azure パブリック クラウド 向けサービス

クラウドテクノロジーを活用し、複数のビジネスワークロードがパブリッククラウド上でビジネス成果を達成することを支援します。

- Azure ワークロードの IaaS 利用と管理を可能にする最適に設計された Azure インフラストラクチャ
- セキュリティとコストの可視性を備え、Azure パブリッククラウドで実行される高可用性ワークロード
- ワークロードを Azure パブリッククラウドに移行し、クラウドリソースの導入と利用を迅速化
- Azure パブリッククラウド環境の一貫性と俊敏性を促進するリソースの自動化

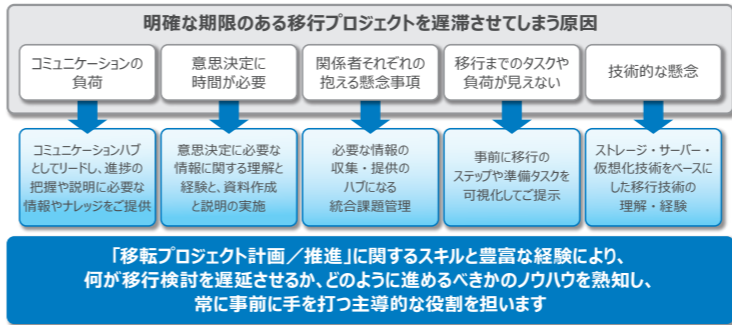


お客様の Cloud Strategy / 企画立案を現状分析から全体を俯瞰し立案支援します。

C) データセンター・モダナイゼーション・コンサルティング

IT 変革において、データセンターやインフラ機器の老朽化への対応も必要不可欠ですが、多数の IT ベンダーや社内関係組織との連携・調整作業が必要になり、お客様にとって大きな負担になっています。

データセンターやインフラストラクチャ基盤の移転/移行プロジェクトでは、進捗を遅滞させる様々な原因が考えられ、円滑に計画通りにプロジェクト推進していくためには、熟練したスキルと経験が必要となります。



「移転プロジェクト計画/推進」に関するスキルと豊富な経験により、何が移行検討を遅延させるか、どのように進めるべきかのノウハウを熟知し、常に事前に手を打つ主導的な役割を担います

▼ 実施内容

データセンター選定

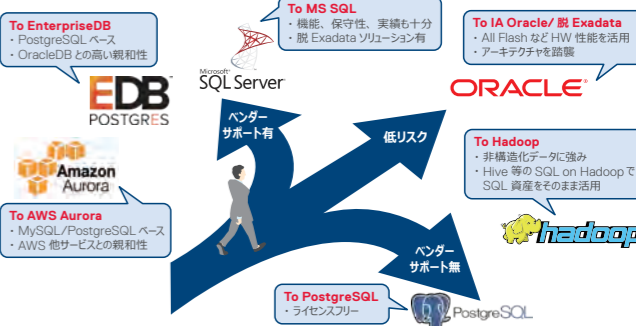
- データセンター戦略**: DC の評価、DC の統合・新規利用などの計画作成・ROI 実施
- クラウド仕分け**: システムを最適なデータセンターやクラウドに振り分ける基準の策定
- RFI / RFP 支援**: 新 DC 選定の条件設定や RFI/RFP 作成をご支援

データセンター移転計画 / 移行支援

(インフラ移行計画・移行支援)

- 現状調査**: 現行インフラ調査や、システムの移行要件整理
- 移行計画の策定**: データセンター移転やインフラ移行方式等の基本 / 詳細計画立案
- PMO 支援**: 移行プロジェクト計画立案、プロジェクト立ち上げ、PMO タスク実行支援
- 移行時管理 / 推進支援**: 移行管理支援、移行作業支援、移行時技術支援

D) データベース最適化支援コンサルティング

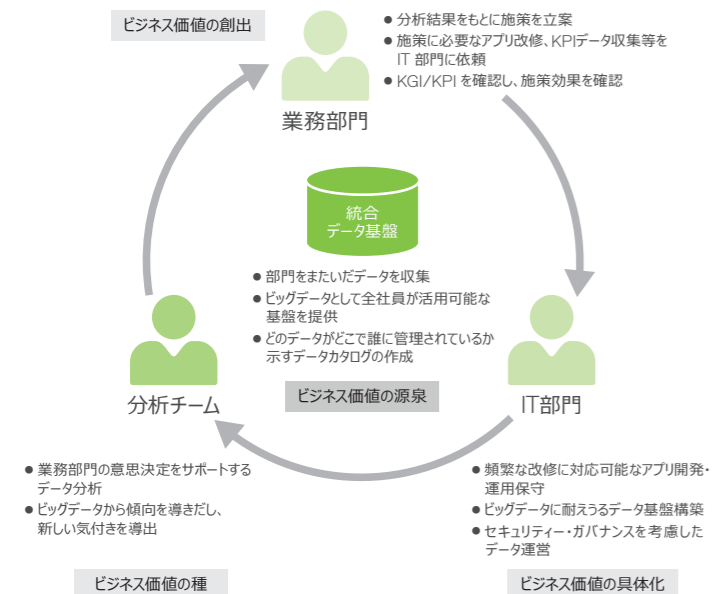


- マイグレーション アセスメントサービス**: Oracle から SQL Server に移行するにあたり移行の難易度を「アセスメントレポート」として提示します。性能/機能/ストレージ/オブジェクト/SQL/コスト等、多様な観点から数値として移行難易度を定義します。
- マイグレーション PoC 支援サービス**: 実際に SQL Server 検証環境を用意して、移行検証を支援します。移行の妥当性を確認しながら移行の課題やアプリケーションの修正箇所を見定めます。
- SQL Server 設計・構築サービス**: SQL Server の設計/構築を行います。アセスメントや PoC データを基に可用性や俊敏性、拡張性などの項目を考慮しながら提供致します。
- SQL Server バックアップ設計・構築サービス**: データのバックアップを行う仕組みを作成します。各種要件を整理し、SQL 機能/ストレージ機能/バックアップソフト等を利用して最適な構成を提供します。
- マイグレーション 支援サービス**: SharePlex や SSMA (Microsoft) 等を利用して、システムダウンタイム/リスクを考慮した移行計画をし、SQL Server ハイブリッド移行を行います。
- その他 SQL Server 支援サービス**: 本番稼働後の性能分析・障害対応・運用アドバイス等の技術支援を提供致します。

データ活用による迅速な業務推進が喫緊の課題となっている状況で、デル・テクノロジーではデータ分析基盤の構築のみならず、人材の育成やプロセス定義までサポートします。スモールスタートから徐々に基盤と組織を拡張し、全社横断のデータドリブンによる業務改善チームをお客様内に設立します。

データ活用による業務改善 PDCA サイクルを推進

IT 基盤の構築のみでは業務改善は達成できません。業務改善施策を立案し、アプリケーションを構築、そして KGI/KPI とデータサイエンスによるビッグデータ分析により次の施策立案へとPDCAサイクルを高速に回すことで、ビジネスの意思決定から価値創出までの期間を短縮させます。デル・テクノロジーではデータ活用によるデジタルトランスフォーメーションを実現し、お客様の業務改善に貢献します。



データ活用による業務改善の検討要素	
統合データ基盤	<ul style="list-style-type: none"> 社内のデータを横断的に収集した統合データ基盤を構築します。データには構造化、非構造化データを問わず蓄積し、スモールスタートから本格的なビッグデータ運用まで拡張性のあるアーキテクチャである必要があります。
分析チーム	<ul style="list-style-type: none"> 社内組織としてデータサイエンスチームを設立します。 統合データ基盤からデータを抽出・加工し、需要予測や顧客分析などの分析結果を業務部門へインプットすることで、業務改善施策の立案をサポートします。
IT部門	<ul style="list-style-type: none"> 業務部門からの改善策を迅速に対応するため DevOps によるアプリケーション開発を実施します。 セキュリティ・ガバナンスを考慮したデータ運営のプロセスを定義し、ユーザーが閲覧可能なデータを明確にします。 DevOps チームが使用する開発環境、分析チームが使用する分析環境、業務部門が使用するレポート環境を払い出します。また、業務部門ごとに使用するレポートツールが異なるなど柔軟な対応が必要となり、コンテナ技術を活用することで各環境の管理を効率化します。
業務部門	<ul style="list-style-type: none"> ビジネス価値を向上させる施策を立案し、施策実施に必要なアプリケーションの開発・改修をIT部門の DevOps チームに依頼します。 KGI/KPI を設定し、施策の効果測定を確認セルフサービス型の BI ツールで確認することで、タイムラグを防ぎます。 分析チームからのインプットと KGI/KPI を確認し、次の施策立案を行います。

コンサルティングサービスメニュー

データ分析基盤構築

データサイエンスチーム設立

DevOps チーム設立

統合データ基盤と各組織・チームに対して包括的なサポートが可能です。統合データ基盤に必要なコンサルティングと構築、基盤を活用する人材を育成し、貴社のデジタル化推進と業務改善を後押しします。

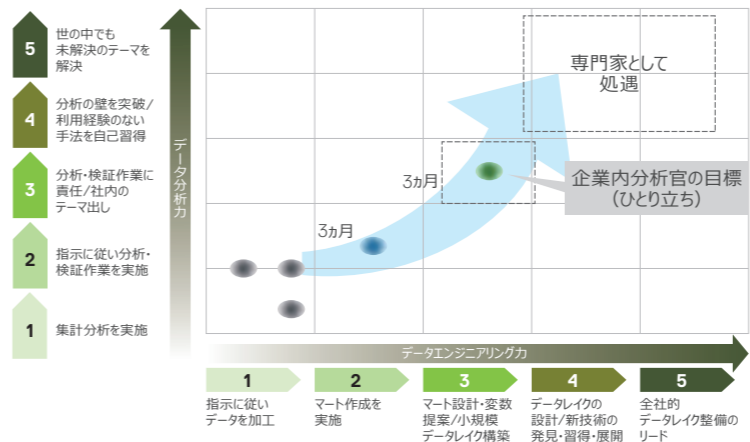
データ分析基盤構築

ビッグデータ/IoT データを蓄積するデータレイクの構築のみではなく、データの仕様やセキュリティを明確にするデータカタログ管理、アプリ開発やデータ分析用の環境を提供する、開発・実行基盤を構築することで各部門・チームが継続的に活用できる基盤を構築します。

データレイク構築	<ul style="list-style-type: none"> Hadoop などビッグデータ用のデータ蓄積・分析基盤を用いて、可用性・機能性・拡張性に優れ、非構造化データを含む様々なデータ格納、処理が可能なプラットフォームを構築します。
データカタログ管理	<ul style="list-style-type: none"> データの仕様、鮮度などを定義したデータカタログを作成します。データの仕様を理解することで正確な分析が可能となります。 機密データには厳密なアクセス権限を設定、またはマスキング処理を行います。 データレイクの元データとなるデータソースが変更になった場合のプロセスを明確にし、データカタログが陳腐化しないようなデータ運営を実施します。
開発・実行基盤構築	<ul style="list-style-type: none"> 開発チームに提供する開発環境、分析チームに提供する分析環境を払い出し、管理を行います。インスタンスの立上げ、ミドルウェアのインストールなどを自動化することで払い出しまでの期間を短縮し、管理ツールを使用することにより、払い出した環境を一元管理できるようにします。

データサイエンスチーム設立

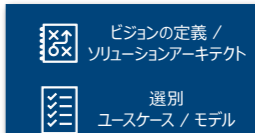
分析テーマを決定し、分析手法を駆使するデータ分析力と、データを分析用に加工するデータエンジニアリング力の双方からデータ分析官を育成し、6か月間で企業内チームとしての組織立上げを目指します。



生成AI支援

業務課題を生成 AI により解消する戦略立案から環境構築、運用支援まで、お客様のニーズに合わせた生成 AI 環境を構築します。また、IT 環境のみならず、生成 AI に関する人材育成、プロセス定義により内製化支援も実施します。

戦略の確立



- 生成 AI がどのように業務課題に貢献できるか将来像を定義します
- AI のサイロ化を防ぎ、お客様に最適化されたアーキテクチャを検討します

データの準備



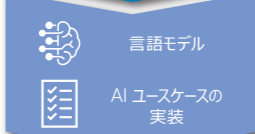
- 生成 AI に学習させる自社データの準備を実施します
- データマネージメント基盤を構築し、いつでも最新のデータを学習させられる仕組みを構築します

生成 AI プラットフォーム



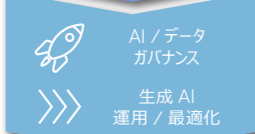
- 生成 AI プラットフォームのハードウェア・ソフトウェアの導入と展開を実施します

モデルの評価と展開



- 生成 AI モデルをチューニングし、構築した生成 AI プラットフォームに展開します

運用 & スケール



- 生成 AI モデルを運用し、品質を維持します

働き方改革と生産性向上を目指す IT インフラの姿

政府の推進する「働き方改革」の一環として、リモートワーク拡大、どこでも場所を問わない業務ニーズに答えるため、セキュアなITインフラを提供して各ユーザーの生産性向上を狙うためのコンサルティングサービスをご提供しています。



PCを業務に利用するために派生する要素

利用するデバイス、ユーザー (ID)、アクセス制御の 3つの柱を基に、PC による業務を遂行を評価し、コンサルテーションを提供します。

デバイス(PC)	ユーザー(ID)	アクセス制御
そのデバイスが「どのように」利用され、どのような対策が必要なのか	そのデバイスが「誰が」利用してどのような業務を行うか	「誰が」「どのデバイス」を利用してアプリケーション / データへアクセスするか
デバイスに必要な要素 <ul style="list-style-type: none"> デバイスの管理 / 制御 デバイスのライフサイクルの定義 デバイスセキュリティ 等 	ユーザーに必要な要素 <ul style="list-style-type: none"> ID の管理 / 制御 ID のライフサイクルの定義 ID に対するセキュリティ 等 	対応が必要な理由(例) <ul style="list-style-type: none"> デバイス / ID の情報管理 デバイス / ID 情報を元とした条件付きアクセス アプリケーション / データへの接続管理 / 制御
対応が必要な理由(例) <ul style="list-style-type: none"> 柔軟な働き方によるデバイスの把握 デバイス廃棄、リサイクル、紛失時におけるセキュリティ対策 デバイスに潜むリスクに対するセキュリティ対策 	対応が必要な理由(例) <ul style="list-style-type: none"> コーポレートカバレッジの強化 ID 情報の乱立がもたらすリスク(退職アカウントの消忘れ、等) セキュリティインシデントが発生した際の追跡 	対応が必要な理由(例) <ul style="list-style-type: none"> ゼロトラストを実現するためのセキュリティ (SASE/CASB 等) での重要な要素 適切なユーザーが適切なデバイスを利用して会社のデータへ安全にアクセス

コンサルティングサービス アプローチ方法 (例)

コンサルティングサービスの多くは、以下のようなステップで進めます。お客様のご要望に合わせたフェーズからご支援可能です。

サービス	アセスメント/要件定義	PoC	本番設計/導入	展開・運用
タスク	<ul style="list-style-type: none"> 現状調査 課題 / 要件整理 (As-Is) 機能要件 / 非機能要件 To-Be/Can-Be 施策 構成イメージ ロードマップ策定 	<ul style="list-style-type: none"> 検証要件策定 評価項目整理 実装 / 評価 Fit & Gap 分析 要件再整理 	<ul style="list-style-type: none"> 機能設計 パラメータ設計 テスト計画 実装 / テスト 運用設計 技術移管 パイロット展開 / 本番展開 	<ul style="list-style-type: none"> キッティング プロビジョニング 展開 ヘルスチェック ワークショップ 技術 QA 課題調査 / 対応 設計変更支援
効果	<ul style="list-style-type: none"> 現状のライフサイクルの課題 / 問題の可視化 今後のデバイス運用に必要な要素の把握 新しい環境を実現するための投資計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 現状運用管理との差分把握 要件の実現可否確認 実装前のリスク洗い出し 本番導入コストの削減 	<ul style="list-style-type: none"> 事前評価環境からの移行 クラウドによる最新テクノロジー / 仕様の採用 次期クライアント環境における管理基盤の確立 	<ul style="list-style-type: none"> 運用負荷軽減 最新テクノロジーによる運用効率化 / 生産性向上 セキュリティの確保

2025年10月14日 Microsoft Windows 10 のサポート終了予定が発表されています。デル・テクノロジーでは、Windows 11 へのスムーズな移行をサポートします。

デル・テクノロジーのテクニカルコンサルタントは、Microsoft 社とのグローバルアライアンスにより、Windows 11 だけでなく、Active Directory やデバイス管理、セキュリティについても幅広いノウハウを持っています。以下、ご提供する一部のサービスをご紹介します。

<p>Windows 11 ワークショップ / 評価 / 設計 / 実装</p> <p>Windows 11 における事前導入計画や評価、また、実際の導入に伴う設計・実装作業をご提供いたします。弊社では Windows 11 サポート終了対応にのみならず、新規テクノロジーや今後の運用を踏まえた検討により、Windows 11 移行によるお客様が得られる価値を最大限引き出すご支援をいたします。</p>	<p>Active Directory セキュリティアセスメントサービス</p> <p>Active Directory (AD) は、ディレクトリサービスとしてほとんどのお客様が利用されているサービスです。昨今のセキュリティインシデントは、この AD が侵害されることによる被害などが非常に多くあります。お客様の AD 環境での現状の可視化や脆弱性の判断、影響度、運用含めた今後の対策などを弊社スペシャリストが幅広く対応いたします。</p>	<p>Microsoft 365 セキュリティ対応サービス</p> <p>Microsoft 365 は様々な機能が同梱されたサービスとなりますが、中でもセキュリティにおける製品や機能の拡張が非常に多くなっています。Microsoft 365 のセキュリティ製品で何ができるか、お客様どのようなメリットがあるかなどの事前計画、評価からプロダクトの設計・実装作業など一気通貫でのご支援が可能となっております。</p>
---	---	---

サイバーリカバリ（CR）コンサルティング

昨今のサイバー攻撃（特徴）	サイバーリカバリ対策時の検討事項
<ul style="list-style-type: none"> 社内環境に潜伏 管理者権限に昇格テック 計画的にデータ破壊（バックアップデータも破壊） ビジネス停止（長引けばの損失拡大） 	<ul style="list-style-type: none"> そもそも大きなセキュリティ・リスクはないか？ どのデータを「最後の砦」として保護するか？ サイバーリカバリ・アーキテクチャ（要件）は？ 攻撃時の迅速なデータ・リカバリ運用は？

デル・テクノロジーのコンサルティングサービスでご支援いたします

計画・企画	要件定義	製品設計・構築	運用設計	運用支援
<p>1 ITセキュリティ施策アセスメントサービス</p> <p>2 CR対象領域策定支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ全体の現状リスクを評価 リスク軽減の施策立案 ビジネス観点で守るべき対象データ領域の特定 	<p>3 CRアーキテクチャモデル策定支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> サイバー攻撃を考慮した必須要件を整理し、意味あるアーキテクチャ構成モデルを策定 	<p>Dell CRS 製品デプロイメント・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> CRS 製品設計・構築 CRS 製品操作手順書の作成、テスト & 評価 デル・テクノロジープロフェッショナルサービス 	<p>4 CR運用設計サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> サイバーインシデント発生時の現行セキュリティ体制を考慮したデータ復旧フロー策定 	<p>Dell CRS 製品マネージドサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 追加的な CR 運用への対応 デル・テクノロジーマネージドサービス

▼ 実施内容

サービス名	サービス概要	スコープ
1 ITセキュリティ施策アセスメントサービス	ITセキュリティ全体視点で、お客様の現状を可視化（業界別ベンチマークを提供） あるべき姿との GAP を整理し、現状リスクを特定 施策と優先度を検討し、リスク対策のロードマップを策定	ITセキュリティ全体
2 CR対象領域策定支援サービス	ビジネス観点、データワークロード観点による「守るべきシステム及びデータの選定支援（Cyber Recovery 対象領域の選定） お客様 IT 環境におけるデータ保全インフラ（Backup/DR/CR）の将来アーキテクチャを策定	データの保護とリカバリ（BR/DR/CR）※現状環境を考慮
3 CRアーキテクチャモデル策定支援サービス	昨今のサイバー攻撃や脅威を理解した上、「被害想定」等の検討を通して、サイバーリカバリ・アーキテクチャモデルを策定	データの保護とリカバリ（CR）※現状環境は考慮せず
4 CR運用設計サービス	サイバーリカバリの観点で、デル・テクノロジー CRS 製品導入後の主要なリカバリ方式パターンとデータリカバリ運用タスクの流れを設計	データの保護とリカバリ（Dell CRS 製品を対象）

3 CRアーキテクチャモデル策定支援サービス

本サービスは、約 2 か月間、3つのステップでリカバリ要件を満たす「サイバーリカバリ・アーキテクチャモデル」を策定します。

Step1 トレンド把握

【現状可視化】

- 昨今のサイバー攻撃手法を整理・共有
- 先進のランサム対策 / サイバーリカバリ技術を整理・共有

output 昨今のサイバー攻撃 / 対策技術の把握

Step2 基本要件整理

【被害想定・リカバリ要件抽出】

- サイバー攻撃による「被害想定」を検討（どこまでの攻撃や被害を想定するか？）
- 「サイバーリカバリ基本要件要素」を整理

output 被害想定とサイバーリカバリ基本要件の可視化

Step3 モデル策定

【アーキテクチャ・モデル定義】

- CR アーキテクチャ整理と選定マトリクス
- 「リカバリ要件」を満たすための CR アーキテクチャモデル策定

output サイバーリカバリ・アーキテクチャモデル策定

■ 直近のサイバー攻撃手法の共有

■ 先進の CR 技術トレンド整理

■ 被害想定とリカバリ基本要件抽出

■ CR アーキテクチャ参照モデル一覧

■ CR アーキテクチャ選定マトリクス

■ CR アーキテクチャモデル定義例

■ CR アーキテクチャ参照モデル一覧

■ CR アーキテクチャ選定マトリクス

■ CR アーキテクチャモデル定義例

NEXT Step

- CRS 製品の RFP 支援
- お客様の予算化
- ✓ お客様による CR 対象のインフラのご検討・ご指図
- ✓ デル・テクノロジー営業、SE によるモデル適用 & サイジング、および CRS 製品のお見積り
- CRS 製品・サービスのご提案

4 CR運用設計サービス

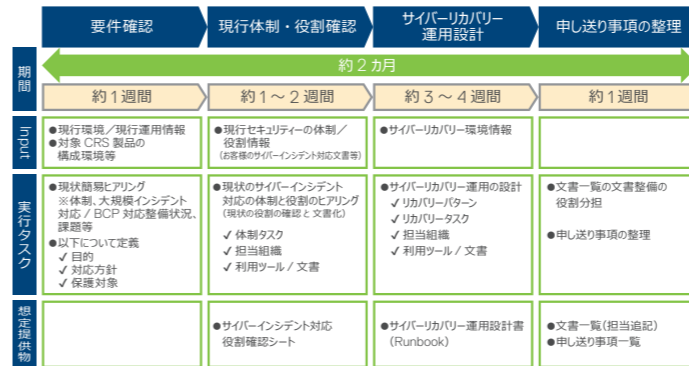
■ サービス概要

本サービスは、サイバーリカバリの観点で、Dell CRS 製品導入後の主要なリカバリパターンとデータリカバリ運用タスクの流れを設計します。約 2 か月間、4つのステップでご提供します。

■ 期待する効果 / ゴール

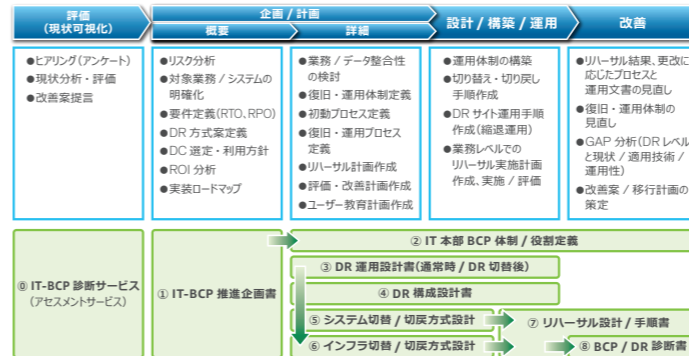
- サイバーインシデント対応時の組織間の役割（現行）を関係者間で確認します。
- Dell CRS 製品の操作手順書に整合した Runbook 整備による実際のリカバリ運用が可能となります。（Dell CRS 製品の操作手順書は、別途 Dell CRS 製品のインストールサービスにてご提供）

■ CR運用設計サービスの進め方 - 本サービスの実施タスクと進め方



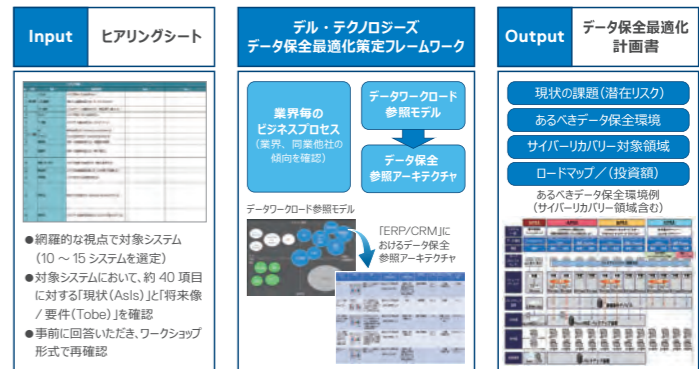
IT-BCP / DR 環境コンサルティング

デル・テクノロジーでは IT-BCP の領域においてリスク分析を基本とした現状アセスメントから実行計画策定支援、災害発動訓練支援まで DR における一貫性・網羅性をもったサービスを提供可能です。



データ保全最適化コンサルティング

サイバー攻撃、災害、システム障害などからデータを保護し、迅速に復旧するという観点から「ビジネス・レジリエンシーの実現」は、更に重要になってきています。世界の IT リーダーとして、ストレージ、データ保全ソリューションを牽引しているデル・テクノロジーのベストプラクティスを活用し、短期間でサイバーリカバリを含めたあるべきデータ保全環境のロードマップ策定をご支援いたします。



本サービスは、約 3 ヶ月、4つのステップでサイバーリカバリ領域を含めたあるべきデータ保全環境を導き出します。



SAN ストレージ移行アセスメント

新基盤の構成案および最適な移行方式を策定
SAN ストレージシステムの最適構成と移行計画の策定を支援します。

サービスの特徴

現行 SAN ストレージシステムの利用状況を調査し、刷新後の最適構成を提案します。また、業務への影響を最小限に抑制する移行方式の策定を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

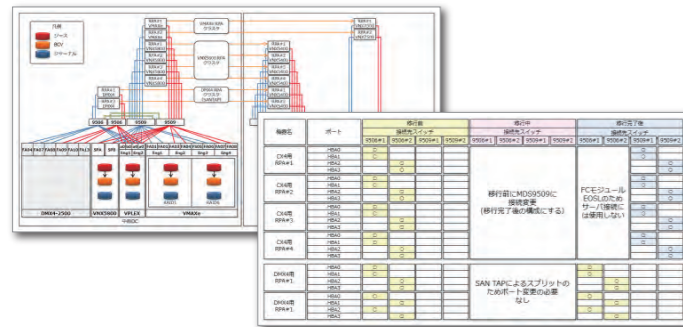
- 新規に SAN ストレージシステムの導入を検討しているお客様
- SAN ストレージシステムの更改を検討しているお客様
- ストレージ移行にあたり、技術的な不安、十分なリソースの確保が難しいお客様

提供される成果物

- SAN ストレージシステムサイジング報告書
- 利用状況調査報告書（既存環境からの移行の場合）
- 移行計画書（既存環境からの移行の場合）

参考価格

1,000,000 円～ ※スコプにより費用は変動します
（製品 Unity、規模 5 TB 程度まで、サーバー接続台数 5 台程度の場合）



NAS ストレージ移行アセスメント

新基盤の構成案および最適な移行方式を策定
ファイルストレージシステムの最適構成と移行計画の策定を支援します。

サービスの特徴

現行ファイルストレージシステムの利用状況を調査し、刷新後の最適構成を提案します。また、業務への影響を最小限に抑制する移行方式の策定を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

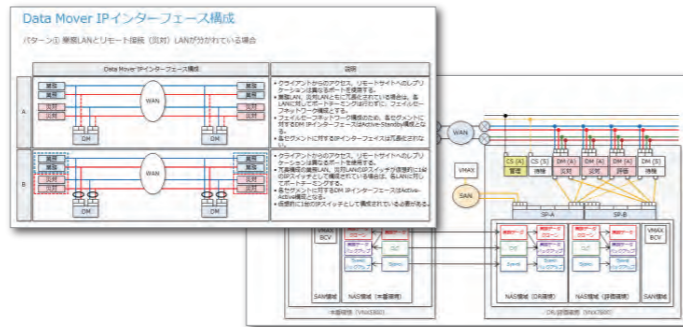
- 新規にファイルストレージシステムの導入を検討しているお客様
- ファイルストレージシステムの更改を検討しているお客様
- ストレージ移行にあたり、技術的な不安、十分なリソースの確保が難しいお客様

提供される成果物

- ファイルストレージシステムサイジング報告書
- 利用状況調査報告書（既存環境からの移行の場合）
- 移行計画書（既存環境からの移行の場合）

参考価格

1,000,000 円～ ※スコプにより費用は変動します
（製品 Unity、規模 5 TB 程度まで、クライアント接続台数 50 台程度の場合）



* 対象はデル・テクノロジー製品からデル・テクノロジー製品、もしくは他社製品からデル・テクノロジー製品への移行に限られます

基本設計サービス

運用を効率化し、業務要件に沿って効果的に利用するための構成指針の策定を支援します。

サービスの特徴

性能容量要件、可用性要件、接続性要件、保守運用性要件、拡張性要件など非機能要件に沿ってサーバー、ネットワーク機器、ストレージ装置などの構成指針の策定を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 情報基盤の統合、更改を機にシステムの構成指針策定を検討しているお客様
- サーバーの追加などシステム構成変更が頻繁に発生するお客様

提供される成果物

- システム構成指針定義書（基本設計書）

参考価格

1,600,000 円～
（災害対策サイトを含まない場合）

運用設計サービス

情報基盤の運用ポリシーを定義
情報基盤を効率的且つ安定的に運用するためのポリシーの策定を支援します。

サービスの特徴

情報基盤の体制や運用タスクを定義し、求められるサービスレベルを維持するための運用管理の実現を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

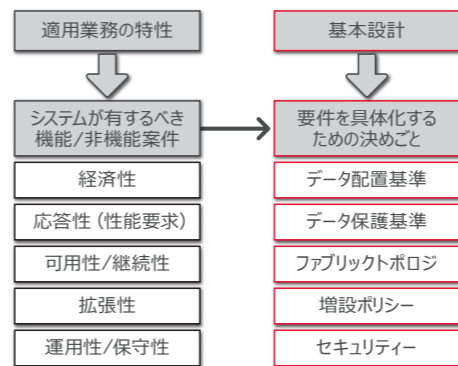
- 情報基盤の統合、更改を機にシステムの運用指針策定を検討しているお客様
- 情報基盤運用の俗人化を防止したいお客様
- 情報基盤を安定稼働させるために稼働状況の可視化したいお客様

提供される成果物

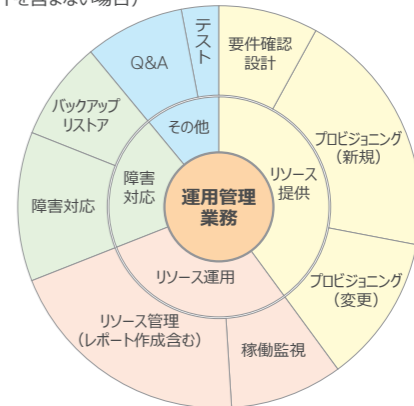
- システム運用設計書

参考価格

2,500,000 円～
（災害対策サイトを含まない場合）



構成の標準化



* 対象はデル・テクノロジー製品に限られます

ProDeploy Infrastructure Suite

導入初日からテクノロジーを有効活用でお客様のビジネスの成功をいち早く支援する導入 / 設置サービス


サービスの特徴

信頼できるデル・テクノロジーズのエキスパートエンジニアが、ハードウェアの基本的な設置作業からプランニング、構成、複雑な統合までの導入を支援します。効率を考えてパッケージ化された3種類の導入サービスから、お客様のご要件に合わせてご選択頂けるので、お客様にとって最適なサービスの提供を受けることができます。


どのようなお客様向けのサービスか

- お客様のITリソースの最適化を進めたいお客様
- 製品と一括でサービスを選択頂くことで、導入に掛かる手間とコストを削減されたいお客様


ProDeploy Infrastructure Suite の各サービスの特長



- ハードウェア作業を実施



- 安心のリモートPMがお客様を支援
- 24時間365日お客様のご希望に合わせていつでも作業可能



- 安心のリモートPMがお客様を支援
- 24時間365日お客様のご希望に合わせていつでも作業可能
- ハードウェアに加え、ソフトウェアも現地で導入・設定作業を実施
- CloudIQサイバーセキュリティのベストプラクティス及びポリシーの実装

Basic Deploy

ハードウェア設置以外のすべての導入作業をお客様内のITスタッフで実施することをご要望されるお客様向けのサービス

ProDeploy

お客様内のITスタッフのリソースも活用しつつ、デル・テクノロジーズに作業を依頼されたいお客様向けのサービス

ProDeploy Plus

デル・テクノロジーズのエンジニアに導入・構築作業を全て任せることをご要望されるお客様向けのサービス

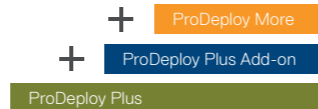
構築サービス実施時の円滑な製品サポートのため、ProSupport 以上のサポートサービス購入をお願いいたします

		Basic	ProDeploy	ProDeploy Plus
導入前対応	単一窓口としてのプロジェクトマネージャー		●	●
	サイト準備状況の確認と導入の計画		●	●
導入時対応	導入時対応時間帯	営業時間内	24時間 365日	24時間 365日
	ハードウェア設置対応	オンサイト対応	オンサイト対応 or リモート支援	オンサイト対応
	システムソフトウェアの導入や構成作業		リモート対応	オンサイト対応
	Secure Connect Gateway によるリモート接続の確立 ¹		●	●
導入後対応	導入後の検証、文書化、引き渡し説明		●	●
	設定内容の Dell テクニカルサポートへの共有		●	●
オンライン・コラボレーション	TechDirect を活用した計画、プロジェクト管理、デリバリー管理のオンライン・コラボレーション		●	●

¹ お客様環境に設置された Secure Connect Gateway 上に ProDeploy サービスで導入したハードウェア・ソフトウェアを登録します。
² 本資料作成時点では PowerEdge, PowerStore, PowerMax に限られます。

本書では、代表的な製品について、ProDeploy が提供する各製品毎のサービススコアを示しています(P18 ~)。また、ProDeploy に追加購入が可能な Add-on サービス、更にお客様から多く寄せられる要件をサービス化した、ProDeploy MORE (モア) をご準備しています。何れも ProDeploy の追加サービスとなりますので、単体でのご購入はいただけません。

以下のような色分けでご説明しております。



各作業スコアの説明

	作業スコア	作業内容
導入前対応	単一窓口としてのプロジェクトマネージャー	担当プロジェクトマネージャーがプロジェクトの開始から終了までサポートします。
	サイト準備状況の確認と導入の計画	プロジェクトマネージャーは、お客様とサイト全体の準備状況を確認し、導入プロジェクトの予定を決定します。確認項目には、機器の納入、電源の要件、ネットワーク接続の完全性、プロジェクトのスケジュールとサイトの連絡先の確認などがあります。
導入時対応	導入時対応時間帯	予定されている導入の対応時間 Basic Deployment : 休日を除く現地の標準的な営業時間 ProDeploy および ProDeploy Plus : 24時間 365日対応(作業は1日8時間を限度に段階的に実施します)
	ハードウェア設置対応	担当エンジニアが お客様の設置環境およびベストプラクティスに沿ってハードウェアをオンサイトに設置し、デル・テクノロジーズが敷設した新規ケーブルに対してラベル付けを行います。
	システムソフトウェアの導入や構成作業	担当エンジニアが、お客様固有のニーズに合わせたデル・テクノロジーズの推奨手順に則り、システムソフトウェアのインストールと設定を行います。サーバー、ストレージレイ、ネットワークスイッチといったハードウェア製品の場合、このサービスは対象機器に付随するオペレーティングシステム、ファームウェア、ドライバ、ハイパーバイザ、コンポーネントなどを対象に含みます。ソフトウェア製品の場合、ライセンス取得済のソフトウェアコンポーネントのインストールと設定を対象とします。(ProDeploy : 実装作業はリモート対応となります, ProDeploy Plus : 実装作業はオンサイトにて対応します)
	Secure Connect Gateway によるリモート接続の確立	お客様環境に設置された Secure Connect Gateway (SCG) 上に ProDeploy サービスで導入したハードウェア・ソフトウェアを登録します。これにより構成情報やログの送信・障害時におけるテクニカルサポートからのリモート支援を可能にします。SCG をお持ちでない場合には、必要に応じて構築の一部支援も可能です。
導入後対応	CloudIQ サイバーセキュリティのベストプラクティス及びポリシーの実装	CloudIQ によるサイバーセキュリティ監視をご利用頂く上で、デル・テクノロジーズの推奨セキュリティ設定もしくはお客様がご希望される設定を適用します。
	導入後の検証、文書化、引き渡し説明	システムの導入および構成内容に対して担当エンジニアが所定の項目をテストし、正しく導入されているか検証します。エンジニアは導入作業の最後に、システムの起動・停止・ログイン方法を含む簡易的な引き渡し説明を実施します。プロジェクトマネージャーが導入作業終了後に、事前にお客様と合意済みの文書化された提供物を提出いたします。
オンライン・コラボレーション	設定内容の Dell テクニカルサポートへの共有	導入チームは新しく導入するコンポーネントのすべての関連技術および構成データをキャプチャし、その情報をデル・テクノロジーズのテクニカルサポートに共有します。
	TechDirect を活用した計画、プロジェクト管理、デリバリー管理のオンライン・コラボレーション	TechDirect のプラットフォーム上で、プロジェクト専用の Web ポータルが提供されます。技術的なパラメータ情報のやり取り、ファイルの受け渡し、導入プロジェクト状況の確認を Web ベースで実施することが可能です。

* 導入前のサービスは、全てリモートで提供します

ProDeploy Infrastructure Suite で提供しないサービス

- ProDeploy サービスと ProDeploy Plus サービスにはすべて計画立案コンポーネントが含まれています。これは、統合導入を正しく実行できるようにするために、お客様の環境に関する情報を収集するよう設計されています。略率的評価や設計サービスの代替となるものではありません。そのようなコンサルティング サービスは、別途デルより購入できます。
- お客様の既存のデータセンター環境に関連する作業(設置 / 撤去、構成 / 再構成、接続、トラブルシューティングなど)。
- カスタム スクリプト作成、コード作成、パフォーマンスの調整や最適化。
- 前述の「プロジェクト範囲」で明示的に記述されている場合を除く、あらゆるアプリケーション、Web テクノロジー、データベース、仮想化ネットワーク、またはその他のソフトウェアのインストール、構成、移行。
- 物理コンピューティング システムから仮想コンピューティング システムへ、または仮想コンピューティング システム間での移行または移動。ただし、上記の「プロジェクト範囲」に明記されているものを除きます。
- サポート対象外製品およびリモート データセンター間のデータまたはアプリケーションの移行。Dell 以外の製品へのデータまたはアプリケーションの移行。
- Dell 以外の製品への、メモリー カード、内蔵ストレージ デバイス、拡張カードなどの PC コンポーネントの物理的な設置。
- サポート対象外製品の設置と構成。Dell およびお客様が提供するコンポーネントすべてについて、計画立案プロセスでサポート対象かどうかを確認します。一部のケースでは、お客様が実行するサポート対象外製品の設置および構成について、Dell がガイドラインを提供する場合があります。
- ラック間、壁、天井、床、部屋間のケーブル(ネットワーク、電源、またはファイバー)配線。
- ラック内の 21U よりも高い位置での高密度または重量のあるエングロージャのラックへの設置、または 44U よりも高い位置でのエングロージャのラックへの取り付け
- 直流電源への接続。DC 電源とアースへの接続はすべて、適切な資格を持つ電気技師が行う必要があります。

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



Dell PowerEdge サーバシリーズ (T/R/C/XE/XR/MX シリーズ)

ProDeploy Plus for PowerEdge Server

本サービスは、ローカルのオンサイト リソースを使用した PowerEdge サーバの物理的なハードウェアの設置、導入、構成を含む PowerEdge サーバ ソリューションを導入します。このサービスでは、PowerEdge サーバ ポートフォリオの新しいラック、タワー、またはモジュラー型シャーシの設置および構成を提供します。モジュラー型シャーシの導入には、コンピューティング スレッド、ストレージ スレッド、ネットワーク モジュールの設置および設定と、導入されたサーバまたはシャーシに関する簡単な知識の伝達も含まれます。

サービスの対象範囲	R シリーズ、XE、XR シリーズ、H3 シリーズ				ラック、タワー	スレッド	MX、C シリーズ	T シリーズ
	MX、C シリーズ	スレッド	T シリーズ	1				
● 搭載、ケーブル作業	1	1	1	1	✓	✓	✓	✓
サービスの対象範囲	モジュラー型シャーシ	コンピューティング スレッド	ストレージ スレッド	ネットワーク モジュール	ラック、タワー	スレッド	MX、C シリーズ	T シリーズ
● モジュラー型シャーシ / スレッドまたはブレードの数	最大	1	1	1				
サービス タスク	ラック、タワー	スレッド	MX、C シリーズ	T シリーズ				
● ハードウェアを開梱して検査する	✓	✓	✓	✓				
● 物理インストール	✓	✓	✓	✓				
● 製品およびコンポーネントのラッキング、マウント、位置調整を行う	✓	✓	✓	✓				
● ソリューション固有のシャーシ コンポーネントを設置する	✓	✓	✓	✓				
● 単一エンクロージャ内にサーバ ブレード、ノードまたはスレッドを設置する(エンクロージャの容量を上限とする)			✓	✓				
● 単一エンクロージャ内に Ethernet または Fibre Channel のシャーシ スイッチ、IO アグリゲーター、およびコンポーネントを設置する(エンクロージャの容量を上限とする)			✓	✓				
● お客様提供の Dell 製 PDU を設置する(適切な電源構成に必要な場合)	✓	✓	✓	✓				
● 電源ケーブルを取り付けて配線する	✓	✓	✓	✓				
● テータ ケーブルを取り付けて配線する	✓	✓	✓	✓				
● お客様提供のラベルを新しく設置したケーブルに貼付する	✓	✓	✓	✓				
● 機器に電源を投入する	✓	✓	✓	✓				
● サーバ起動を確認し、エラー ライトと明らかな不具合をチェックする	✓	✓	✓	✓				
● シャーシ スイッチ ファームウェアをアップデートする	✓	✓	✓	✓				
● CMC/iDRAC/iKVM/OSM で IP アドレスを設定する	✓	✓	✓	✓				
● 初回起動情報を設定する	✓	✓	✓	✓				
● ドライバー、ファームウェア、BIOS を(該当する場合はシャーシファームウェアも)アップデートする	✓	✓	✓	✓				
● 該当する場合、Secured Component Verification(SCV)の実施	✓	✓	✓	✓				
● インテル バーステント・メモリ構成(XE1- モード、AppDirect モード) : OS レベルでネームスペースおよびファイルシステムを作成する	✓	✓	✓	✓				
● 機器の構成(物理ポート/ファームウェア レベル、IP アドレス、動作診断)	✓	✓	✓	✓				
● RAID コントローラに入り、Dell がサポートするお客様の仕様に従って、ローカル ディスクまたはシャーシの共有ストレージを 1 つまたは複数の RAID 論理ユニット番号 (LUN) に設定する	✓	✓	✓	✓				
● 仮想ディスクを作成し、Dell がインストールしたオペレーティングシステムを含むサーバに割り当てる	✓	✓	✓	✓				
● Dell がインストールした OS に割り当てられた仮想ディスクへサーバが接続されているか検証する	✓	✓	✓	✓				
● モジュラー型プラットフォームのシャーシ専用コンポーネントを構成する*	✓	✓	✓	✓				
● 製品でサポートされているシャーシ PCIe スロットを割り当てる	✓	✓	✓	✓				
● 仮想スイッチを構成する	✓	✓	✓	✓				
● サービス コンソール IP アドレスを構成する	✓	✓	✓	✓				
● オペレーティング システムまたはハイパーバイザーをインストールして設定する(モジュラー型プラットフォーム用のサーバ ノードは最大 8 つ)	✓	✓	✓	✓				
Microsoft Windows**	✓	✓	✓	✓				
Red Hat Linux**	✓	✓	✓	✓				
SUSE Linux**	✓	✓	✓	✓				
Ubuntu Server	✓	✓	✓	✓				
VMware vSphere	✓	✓	✓	✓				
Microsoft Hyper-V**	✓	✓	✓	✓				
● 導入されたサーバにシステム ソフトウェアをインストールして設定する	✓	✓	✓	✓				
● Dell Repository Manager	✓	✓	✓	✓				
● Dell セキュア コネクト ゲートウェイ(SCG)***	✓	✓	✓	✓				
● Dell OpenManage Server Administrator (OMSA)	✓	✓	✓	✓				
● Dell OpenManage Enterprise(OME)シングル インスタンス(環境)	✓	✓	✓	✓				
● OME を設定して、OOB インターフェイス(iDRAC)など新たに導入されたデバイスにサーバで検出し、そのデバイスに SNMP 転送を設定する	✓	✓	✓	✓				
● Windows Admin Center シングル インスタンス(環境)および OpenManage Integration for Microsoft Windows Admin Center プラグインのインストール	✓	✓	✓	✓				
● Dell CloudIQ の導入	✓	✓	✓	✓				
● VMware vSphere と Microsoft Hyper-V については次が適用されます。	✓	✓	✓	✓				
● クラスタの作成	✓	✓	✓	✓				
● 標準プラットフォームを使用した、Basic OS のローカル ストレージへのインストール	✓	✓	✓	✓				

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



追加サービス : ProDeploy Plus Add-On : VMware vSAN

ProDeploy Plus Add-On : VMware vSAN
ProDeploy Plus に加えて、以下のサービスを付加導入サービスとして提供します。

サービス タスク	Add-On : VMware vSAN
● 装置のリストを検証して、このソリューションのサポート対象ハードウェアと一致するようにする。	✓
● お客様が回答した vSAN 質問書の内容を確認し、すべての必須情報が記載されているようにする。	✓
● お客様の既存の環境における vSAN 固有のネットワーク スイッチの設定を確認する。	✓
● このサービスと併せて、ネットワーク導入サービスが販売されている場合は、vSAN 固有の設定を含める。	✓
● 必要に応じて、リモート オフィスとブランチ オフィス(ROBO)のトポロジーおよび構成を検証する。	✓
導入計画	
● vSAN 固有のネットワーク スイッチの設定を確認する。	✓
● 次のような追加のホスト設定手順を実行する。	✓
● 仮想スイッチの設定。	✓
● NTP、DNS、ルーティングなど。	✓
● vSAN データストアに追加された新しいノードで、ディスクグループを設定する。	✓
● ノードをクラスタに追加する。	✓
● 機能を確認する。	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス (個別見積サービス)

サービス項目	ProDeploy More
オンサイトサービス(ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します。	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します(1回まで。最大 3 時間程度。)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります。	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します。	✓
PowerEdge 向けパラメータシート記入支援	
● パラメータシートに記載された設定値に関する説明および決定のためのアドバイスを提供します。	✓
● 必要に応じて、お客様既存システム環境の確認をします。	✓
● 必要に応じて、パラメータシート記入を支援する為の補足説明資料を作成します。	✓
● 必要に応じて、補足説明の打ち合わせを実施します。	✓

	ラック、タワー	スレッド	MX、C シリーズ	T シリーズ
● 標準仮想ネットワークの構成 : VMware 分散スイッチまたは Hyper-V 仮想ネットワーク(スイッチに依存しないネイティブチーム x 2、外部仮想スイッチ x 2、VLAN アクセス種のある VM ネットワーク アダプター x 4)	✓	✓	✓	✓
● 最大 1 台の仮想マシンの作成(お客様から提供されるメディアとライセンスを使用)	✓	✓	✓	✓
● ハイパーバイザー マネージャーのインストールと基本設定(vCenter Server、WAC、SCVMM のいずれか)	✓	✓	✓	✓
● vMotion または Live Migration の設定	✓	✓	✓	✓
● VMware High Availability および / または Distributed Resource Scheduler を有効にする	✓	✓	✓	✓
● OpneManage Enterprise Integration for VMware vCenter Plugin(OMEV)の導入	✓	✓	✓	✓
● ネットワーク領域確保(NPAR)	✓	✓	✓	✓
● DCB - データ センター ブリッジング	✓	✓	✓	✓
● 既存のシャーシから同じグループ内の新しいシャーシへの MX フラグメント スイッチング エンジンを再配置する			✓ ²	
● 製品 / ソリューションでサポートされている Dell シャーシ ベースの Ethernet スイッチでのレイヤー 2 およびレイヤー 3 のサポート対象機能を設定する。			✓	
● 必要に応じて、スタック用のスイッチを構成する			✓	
● 必要に応じて、お客様が用意した IP アドレス、マスク、およびゲートウェイ情報を設定する			✓	
● 必要に応じて、VLAN を設定する			✓	
● 必要に応じて、スイッチ リンク アグリゲーションを設定する			✓	
● 必要に応じて、スイッチ DCB/FCoE プロトコルを設定する			✓	
● 必要に応じて、スタティック ルート、RIP、OSPF、BGP でスイッチを構成する			✓	
● Dell 製シャーシベースの Fibre Channel スイッチに Access Gateway モードまたは従来モードで ISL を設定する			✓ ²	
● Dell 製シャーシベースの Fibre Channel スイッチにゾーニングを設定する			✓ ²	
● スイッチの LED でリンク接続があることを目視検証する			✓	
● 既存のトップブランク インフラストラクチャにシャーシ スイッチを組み込む際、助言レベルのサポートを提供する(ProDeploy のみ)			✓	
● トップブランク インフラストラクチャにシャーシ スイッチを組み込む(ProDeploy Plus のみ)			✓	
● シャーシ スイッチの機能のデモを行う			✓	
● 使用した個包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します。(個包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓	✓		✓

* 『PowerEdge MX7000 導入ガイド』のセクション A を参照してください。
 ** 最大 10 のファイルシステム、NIC チームingまたはボンディング(最大 2)の構成が含まれます。
 *** お客様環境に設置された Secure Connect Gateway、あるいは OpenManage Enterprise Services Plugin 上に ProDeploy サービスを導入したハードウェア ソフトウェアを登録します。
 1 C シリーズまたは XR シリーズは、導入したスレッドごとに導入サービスが必要で、エンクロージャの取り付けはサービスに含まれており、追加料金は発生しません。
 2 MX シリーズサーバにのみ適用されます。



Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



APEX Cloud Platform for Microsoft Azure 向け

ProDeploy Plus for APEX Cloud Platform for Microsoft Azure サービス
 本サービスでは、Dell・テクノロジー(DT) Services のベストプラクティスと推奨事項を適用して、計画立案、ハードウェアの設置、システムソフトウェアのインストールを行います。

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービス タスク

サービス タスク	APEX Cloud Platform for Microsoft Azure
● お客様にサイト技術要件を確認して入手する	✓
● お客様のハードウェアおよびソフトウェアの構成に基づき、適切な導入計画を作成する	✓
● 既存の環境がそのソリューションのハードウェア / ソフトウェア最小要件を満たしているか検証する	✓
● 物理ハードウェアの設置 (開梱、ラックへの設置、ラベル付け、ケーブル配線、電源投入、iDRAC IP アドレスの設定を含む) を行う	✓
● お客様のトップオブラック スイッチ構成が導入の要件を満たしていることを確認する	✓
● ホスト クラスタを导入して構成する <ul style="list-style-type: none"> ● ノードイメージ管理ツールを使用してノードのイメージを作成する ● お客様と協力し、導入に使用するオブジェクト アーティファクトを使用して Active Directory ドメインを事前設定する ● Cloud Platform Manager VM を準備する ● Cloud Platform Manager を使用してクラスタを导入する ● クラスタを Azure に登録する ● WAC と Azure に接続してクラスタが登録されていることを確認する 	✓
● WAC で Dell APEX Cloud Platform Extension を有効にする	✓
● ソリューションをセキュアコネク トゲートウェイに構成し、接続を確認する	✓
● すべてのコンポーネントが意図したとおり動作していることを確認する導入検証をお客様と実施する	✓
● 基本的な知識の伝達を行う	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します (梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓

APEX Cloud Platform – Red Hat OpenShift サービス

ProDeploy Plus for APEX Cloud Platform – Red Hat OpenShift サービス
 本サービスでは、Dell・テクノロジー(DT) Services のベストプラクティスと推奨事項を適用して、計画立案、ハードウェアの設置、ソフトウェアのインストールを行います。

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービス タスク

サービス タスク	APEX Cloud Platform for Red Hat OpenShift
● お客様にサイト技術要件を確認して入手する	✓
● お客様のハードウェアおよびソフトウェアの構成に基づき、適切な導入計画を作成する	✓
● 既存の環境がそのソリューションのハードウェア / ソフトウェア最小要件を満たしているか検証する	✓
● 物理ハードウェアの設置 (開梱、ラックへの設置、ラベル付け、ケーブル配線、電源投入、iDRAC IP アドレスの設定を含む) を行う	✓
● お客様のトップオブラック スイッチ構成が導入の要件を満たしていることを確認する	✓
● ノードを导入し、コンピューティングとストレージ ホスト クラスタを構成する <ul style="list-style-type: none"> ● ノードのブートストラップまたはイメージ作成 ● 目的のバージョンへのノードコンポーネントドライバとファームウェアのアップデート ● RH OpenShift クラスタの導入と検証 ● PowerFlex ストレージ クラスタの導入と検証 	✓
● 導入の検証を実行する	✓
● 基本的な知識の伝達を行う	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します (梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓

AX シリーズ (Microsoft Azure Stack HCI) 向け

ProDeploy Plus for Microsoft Azure Stack HCI – AX
 本サービスでは、Dell・テクノロジー(DT) Services のベストプラクティスと推奨事項を適用して、計画、ハードウェアの設置、ソフトウェアのインストールを提供します。Storage Space Direct クラスタの構成と初期化が含まれます。また、既存の AX クラスタへの、ノード追加も本サービスで実施します。

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービスの対象範囲	最大数
● ノードの数	1

サービス タスク

サービス タスク	Azure Stack HCI – AX
● お客様にサイト技術要件を確認して入手する	✓
● お客様のハードウェアおよびソフトウェアの構成に基づき、適切な導入計画を作成する	✓
● 既存の環境がそのソリューションのハードウェア / ソフトウェア最小要件を満たしているか検証する	✓
● 物理ハードウェアの設置 (開梱、ラックへの設置、ラベル付け、ケーブル配線、電源投入、iDRAC IP アドレスの設定を含む) を行う	✓
● お客様のトップオブラック スイッチ構成が導入の要件を満たしていることを確認する	✓
● ホスト クラスタを导入して構成する <ul style="list-style-type: none"> ● 必要に応じて、サポート対象の OS をインストールする ● ドライバおよびファームウェアが最新のサポート対象バージョンであることを確認し、必要に応じてアップデートする ● ストレージおよび管理接続用のホスト ネットワーキングを構成する ● ホスト クラスタを导入して構成する ● S2D を有効にし、ストレージ プールと仮想ディスクを構成する ● 構成タスクを完了する 	✓
● Windows Admin Center (WAC) をインストールし、WAC に HCI クラスタを追加する (但し、WAC 用の仮想マシンの作成や OS インストール / 設定は含まれません)	✓
● 既存の Secure Connect Gateway にノードを追加する	✓
● Dell OpenManage Integration with Windows Admin Center (OMIMSWAC) を有効にする	✓
● 該当する場合は、Azure Stack HCI クラスタを Azure に登録する	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス (個別見積サービス)

サービス項目	ProDeploy More
HCI (vSAN, AzureStack HCI 向け) PCNS 導入設定作業	
● 弊社規定のパラメータシートによるヒアリング	✓
● 該当 HCI 環境への PCNS インストール及び設定作業 (必要に応じて APC 社提供のスクラップ実装含む)	✓
● 電源障害試験	✓
オンサイトサービス (ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します (1 回まで。最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓

HCI XC Core シリーズ

ProDeploy Plus for Dell Storage XC Series
 本サービスでは、計画立案、ハードウェアの設置、システムソフトウェアのインストールを提供します。ストレージ クラスタの構成と初期化も含まれています。このサービスはノードごとに販売されます。

サービスの対象範囲	最大数
● 設置するノードの数	1

サービスの対象範囲	最大数
● 設置するノードの数	1

タスクの範囲

タスクの範囲	XC Series
● お客様にサイト技術要件を確認して入手する	✓
● 環境の最小要件とソリューションの構成の詳細を検証、定義、文書化する	✓
● 新しい Dell 製スイッチの構成を定義する	✓
● 物理ハードウェアの設置 (開梱、ラックへの設置、ラベル付け、ケーブル配線、電源投入、iDRAC IP アドレスの設定を含む) を行う	✓
● お客様のトップオブラック スイッチ構成が要件を満たしていることを確認する	✓
● クラスタを初期化し、すべての IP アドレスを割り当てる	✓
● 必要に応じて、サポート対象のハイパーバイザーをインストールする	✓
● Nutanix ソフトウェアが最新バージョンであることを確認し、必要に応じてアップデートする	✓
● 1 つのストレージ コンテナとデータストアを作成する	✓
● vSphere XC クラスタについては、必要に応じて vCenter をインストールする	✓
● vCenter にクラスタ ノードを登録する	✓
● Hyper-V XC クラスタについては、必要に応じて、既存の SCVMM サーバにクラスタ ノードを登録する	✓
● 既存の Nutanix クラスタへノードを追加する	✓
● コンポーネントのドライバとファームウェアが最新のサポート対象バージョンであることを確認し、必要に応じてアップデートする	✓
● セキュアコネク トゲートウェイにソリューションを追加する	✓
● CloudIQ を有効にする	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 導入の検証を実行します	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します。(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス (個別見積サービス)

サービス項目	ProDeploy More
HCI (vSAN, AzureStack HCI 向け) PCNS 導入設定作業	
● 弊社規定のパラメータシートによるヒアリング	✓
● 該当 HCI 環境への PCNS インストール及び設定作業 (必要に応じて APC 社提供のスクラップ実装含む)	✓
● 電源障害試験	✓

Dell Technologies APEX

Dell APEX では、すべてのクラウドにわたって一貫した管理体験を提供することで、運用をシンプルにして、クラウドの採算性を改善します。Dell APEX を導入すると、複雑さの軽減、俊敏性の向上、運用コストの削減を実現しながら、マルチクラウド環境を簡単に管理できるようになります。

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

VxRail 向け

ProDeploy Plus for VxRail, Node Deploy
本サービスでは、VxRail クラスタの一部として VxRail ノードを導入します。導入されているクラスタに関する簡単な知識の伝達に加え、ハードウェアの設置とその構成が含まれます。

サービスの対象範囲	最大数
● VxRail Cluster	1
● VxRail ノードの数	1

サービス タスク	VxRail Node
● 記入済みの導入計画をお客様とともに確認し、ドキュメント化された構成の詳細の正確性を確認し、承認を得ます	✓
● 導入前の妥当性検査を行い、要件が満たされていることを確認します	✓
● お客様提供の ToR (Top of Rack : トップ オブ ラック) スイッチが VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓
● お客様提供の外部の vCenter が VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓
● VxRail ノードを物理的に設置します。これには、ラックの取り付け、ケーブル接続、ToR スイッチへの接続、電源投入が含まれます	✓
● お客様の要件に応じて VxRail クラスタを導入して構成します	✓
● 必要に応じ、VMware 認定の KMS サーバーがアクセス可能になっている場合に、vSAN データストアで静止データの暗号化 (DARE) を有効化します	✓
● ノードが VxRail クラスタに追加されていることを確認します	✓
● VxRail クラスタをセキュア コネクト ゲートウェイに構成し、接続を確認します	✓
● 導入の検証を完了します	✓
● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します。(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓

追加サービス : VxRail 向け追加導入サービス(PDP add-on)

VxRail Stretched Cluster Per Nodes
ProDeploy Plus Add-On for VxRail Stretched Cluster Per Node サービスでは、VxRail ベース ノードの導入に合わせて、ストレッチクラスタに VxRail ノードを設置して導入します。

STIG Security Hardening for VxRail
ProDeploy Plus Add-On for STIG Security Hardening for VxRail サービスでは、新しい VxRail 導入のための STIG セキュリティ強化の構成が提供されます。

サービス対象範囲 / 最大級	VxRail Stretched Cluster Per Nodes		STIG Security Hardening for VxRail	
	1	0	1	0
● ストレッチクラスタ	1	0	1	0
● ストレッチクラスタあたりの VxRail ノード	1	0	1	0
● STIG 強化を構成する VxRail ノードの数	0	1	0	1

サービス タスク	VxRail Stretched Cluster Per Nodes		STIG Security Hardening for VxRail	
	1	0	1	0
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓	✓	✓	✓
● 導入前の妥当性検査を行い、要件が満たされていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● お客様とともに、VxRail ストレッチクラスタ導入のための前提条件すべてが満たされていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● お客様提供の ToR (Top of Rack : トップ オブ ラック) スイッチが VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● お客様提供の外部の vCenter が VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓	✓	✓	✓
● お客様の要件に応じて VxRail クラスタを導入して構成します	✓	✓	✓	✓
● 必要に応じ、VMware 認定の KMS サーバーがアクセス可能になっている場合に、vSAN データストアで静止データの暗号化 (DARE) を有効化します	✓	✓	✓	✓
● ノードが VxRail クラスタに追加されていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● ストレッチクラスタを構成します	✓	✓	✓	✓
● 導入の検証を完了します	✓	✓	✓	✓
● VxRail ストレッチクラスタ導入を検証し、お客様とともに結果をレビューします	✓	✓	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓	✓	✓
● VMware から DoD STIG ESXi VIB をダウンロードしてインストールします	✓	✓	✓	✓
● VxRail STIG ハードニングスクリプトを配布します	✓	✓	✓	✓
● VxRail ノードを強化します	✓	✓	✓	✓
● VxRail に導入された内部 vCenter を強化します	✓	✓	✓	✓
● VxRail Manager を強化します	✓	✓	✓	✓
● VxRail 仮想マシンを強化します	✓	✓	✓	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)

サービス項目	ProDeploy More
オンサイトサービス(ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します(1回まで。最大3時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア1名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
基本操作説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1回まで。最大3時間程度)	✓

サービス項目	ProDeploy More
VxRail 拡張 NIC 構成作業	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア1名となります	✓
● パラメータシートに従った標準仮想スイッチならびに分散仮想スイッチの構成作業	✓
● 必要に応じて該当 NIC のファームウェア、ドライバアップグレード	✓
● 必要に応じて VMkernel 及び仮想マシンポートグループの作成設定	✓
● 動作確認	✓
HCI (vSAN, AzureStack HCI 向け) PCNS 導入設定作業	
● 弊社規定のパラメータシートによるヒアリング	✓
● 該当 HCI 環境への PCNS インストール及び設定作業(必要に応じて APC 社提供のスクリーン実装含む)	✓
● 電源障害試験	✓

VCF on VxRail 向け

ProDeploy Plus for VCF on VxRail, Node Deploy
本サービスでは、Dell VxRail インフラストラクチャに VMware Cloud Foundation(VCF)を導入します。これには設計と計画策定が含まれます。

サービスの対象範囲	最大数
● VxRail ノードの数	1

サービス タスク	VCF インスタンスごとの構成
● VCF 管理ドメイン	1
● 管理ドメインの NSX AVN Edge クラスタ導入	1
● 統合アーキテクチャのワークロード ドメイン	0
● 標準アーキテクチャのワークロード ドメイン	1台以上
● ワークロード ドメインの NSX Edge クラスタ(1つの階層 0 および 1つの階層 1 ゲートウェイ)。VCF バージョン 4.x 以降のみ	0 または 1
● ワークロード ドメイン エッジ クラスタのエッジ ノードの数	2, 3, または 4
● 接続をテストするセグメント(ポート グループ)の数	1

for VCF on VxRail

● お客様とともにプランニング ワークショップを実施し、ソリューションの要件とデータ収集を設計します	✓
● 記入済みの導入計画をお客様とともに確認し、ドキュメント化された構成の詳細の正確性を確認し、承認を得ます	✓
● お客様提供の ToR (Top of Rack : トップ オブ ラック) スイッチが VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓
● 導入前の妥当性検査を行い、要件が満たされていることを確認します	✓
● VxRail ノードを物理的に設置します。これには、ラックの取り付け、ケーブル接続、ToR スイッチへの接続、電源投入が含まれます	✓
● お客様の要件に応じて VxRail クラスタを導入して構成します	✓
● 必要に応じ、VMware 認定の KMS サーバーがアクセス可能になっている場合に、vSAN データストアで静止データの暗号化 (DARE) を有効化します	✓
● 必要に応じて、各クラスタで重複排除と圧縮を有効にします	✓
● VCF パッチを目的のソフトウェア リリース レベルに適用します	✓
● 管理ドメインと V1 ワークロード ドメインを作成します。SDDC Manager 自動化により VCF コンポーネント (VMware vSphere, vSAN, NSX) を導入して行います	✓
● セキュア コネクト ゲートウェイを構成し、接続を確認します	✓
● VCF および VxRail ハルスチェックの実行など、導入後のタスクを完了します	✓
● 導入の検証を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します。(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓

追加サービス : VCF on VxRail 向け追加導入 (PDP add-on)

ProDeploy Plus Add-On for VxRail Stretched Cluster, per Node
本サービスでは、VxRail ベース ノードの導入に合わせて、ストレッチクラスタに VxRail ノードを設置して導入します。

サービスの対象範囲	最大数
● ストレッチクラスタ	1
● ストレッチクラスタあたりの VxRail ノード	1

Stretched Cluster per Node

サービス タスク	Stretched Cluster per Node
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入前の妥当性検査を行い、要件が満たされていることを確認します	✓
● お客様とともに、VxRail ストレッチクラスタ導入のための前提条件すべてが満たされていることを確認します	✓
● お客様提供の ToR スイッチが VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓
● お客様提供の外部の vCenter が VxRail の導入要件を満たしていることを確認します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● お客様の要件に応じて VxRail クラスタを導入して構成します	✓
● 必要に応じ、VMware 認定の KMS サーバーがアクセス可能になっている場合に、vSAN データストアで静止データの暗号化 (DARE) を有効化します	✓
● ノードが VxRail クラスタに追加されていることを確認します	✓
● ストレッチクラスタを構成します	✓
● 導入の検証を完了します	✓
● VxRail ストレッチクラスタ導入を検証し、お客様とともに結果をレビューします	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓



Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

PowerFlex(PowerFlex Appliance / Custom Node)

ProDeploy Plus for PowerFlex Solutions
本サービスでは、PowerFlex ソリューションの導入を提供します。ハードウェアの設置と PowerFlex ハードウェアおよびソフトウェア コンポーネントの導入および構成が含まれます。本サービスでは、単一の PowerFlex ノードを設置し、単一の操作で単一の PowerFlex クラスタの設計と実装を行います。また、お客様のサイトでの最終的な構成も行います。これは、PowerFlex ファイル クラスタを導入するサポートを目的とした、お客様の本番ワークロード用の最大 10 の VLAN、2 台のファイル サーバ サーバ (NFS または SMB)、5 つの CIFS 共有、NFS エクスポート、またはこれらの組み合わせの構成が含まれます。

サービスの対象範囲 / 最大数	PowerFlex Appliance	PowerFlex Custom Node
● 設置する PowerFlex ノードの数	1	1
● サイト数	1	1
● 構成する PowerFlex クラスタの数	1	1

サービス タスク	PowerFlex Appliance	PowerFlex Custom Node
● 計画と設計のためお客様環境の情報を収集します	✓	✓
● 導入の計画および設計を実行します	✓	✓
● お客様の環境に対応する構成と統合を設計します	✓	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源およびケーブル要件が満たされていることを確認します	✓	✓
● PowerFlex アプライアンスを設置します	✓	✓
● PowerFlex アプライアンスの OOB 管理を構成します	✓	✓
● ESXi を使用して PowerFlex 管理ノードを設置します	✓	✓
● PowerFlex Manager をインストールします	✓	✓
● PowerFlex カスタム ノードを設置します	✓	✓
● PowerFlex カスタム ノードに PowerFlex ソフトウェアをインストールして構成します	✓	✓
● ハイパーコンバージド、コンピューティング専用、ストレージ専用ノードの導入と構成を実行します	✓	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓	✓
● すべてのシステム コンポーネントが必要に応じて作動していることを確認する導入検証をお客様と実行します	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓

追加サービス: ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)

	ProDeploy More
PowerFlex 導入要件詳細説明 + パラメータ設計支援	
● PowerFlex アプライアンスの構築に先立ち、システム概要 (アーキテクチャ、内部コンポーネント、基本機能 等)と設計要件(ネットワーク、ボリューム等)の詳細説明を実施します	✓
● 弊社の導入実績やベストプラクティス、ナレッジベース等を元に、お客様にて実施いただくパラメータ指定値検討の際の支援を提供します(詳細設計支援)	✓
● 詳細設計に関する Q&A 対応を実施します	✓
PowerFlex 基本操作説明 + スキルトランスファー	
● 操作説明資料(日本語)を使用して、一般的な設定変更・運用方法に関するレクチャーを行います(半日程度)。併せて技術的な Q&A の対応を実施します	✓
● 一般的な設定変更・運用方法に関する操作について、実機を使用した簡易スクリプトを行います(半日程度)	✓
● PowerFlex システムの設定操作方法に関する Q&A 対応を実施します	✓

PowerFlex rack

ProDeploy Plus for PowerFlex rack
本サービスでは、PowerFlex ラック ソリューションの導入を実施します。内容は次のとおりです。
● オンサイトまたはオンサイトで計画と設計、お客様の要件を確認して運用目標を達成するための、サイト調査と論理構成調査(LCS)を含む。
● 工場出荷時論理ビルド、フル・テックロジーズのサイトでの実行。
● お客様のサイトでのキャビネットの物理的設置とケーブルの接続及びお客様のサイトでの PowerFlex ラック ソフトウェアの最終構成。また、データセンター キャビネットのカスタマイズを希望されるお客様向けの導入オプションを準備しています。

サービスの対象範囲 / 最大数	Base Deploy	Custom Cabinet	Remote Planning and Design	Onsite Planning and Design	Base Logical Configuration	CloudLink Logical Configuration
● 物理キャビネット	1					
● PowerFlex ラック キャビネット		1				

サービス タスク	Base Deploy	Custom Cabinet	Remote Planning and Design	Onsite Planning and Design	Base Logical Configuration	CloudLink Logical Configuration
● サイト準備状況の妥当性検査を実施します	✓					
● 物理キャビネットを設置してケーブルを接続し、電源投入して、ハードウェアの正常性を確認します	✓					
● お客様によって提供された論理構成調査(LCS)と比較して、すべての Dell システム コンポーネントの妥当性検査と構成を実行します	✓					
● システムをお客様のコア ネットワークと統合します	✓					
● PowerFlex Manager およびシステム構成(CloudIQ を含む)、Dell Secure Remote Services と Call Home の登録を完了します	✓					
● すべてのシステム コンポーネントが必要に応じて作動していることを確認する導入検証をお客様と実行します	✓					
● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします。	✓					
● 更新された LCS 構成と、システムの正確な構成を詳述した As-Deployed ドキュメント(SCR)を完成させて、提供します	✓					
● 基本的な知識の伝達を行います	✓					
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓					
● 工場出荷時の標準キャビネットからシステム コンポーネントを分解します		✓				
● お客様の所在地で、事前承認されたお客様指定のキャビネットにシステムを再インストールします		✓				
● システム電源オンを実行します		✓				
● 元のシステム キャビネットを工場に戻します		✓				
● サイト調査ワークショップを実施し、レビューし、承認を取得します			✓	✓		
● 論理構成ワークショップを実施し、承認を取得します			✓	✓		
● 製造のレビューと承認を行います			✓	✓		
● プロジェクトドキュメントを仕上げ、論理ビルド エンジニアリングに提出します			✓	✓		
● お客様が提供する論理構成調査(LCS)を使用して、工場出荷時構成を完了させます					✓	
● 出荷時にシステムの構成の詳細を提供する SCR(システム構成レポート)を生成します					✓	
● CloudLink コントローラ クラスタの工場出荷時構成を完了します						✓



追加サービス: 4 Node Logical Configuration(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On for PowerFlex Rack - 4 Node Logical Configuration
本サービスでは、PowerFlex 統合ラックで、お客様のワークロード ノード最大 4 つの論理構成を提供します。デル・テックロジーズの施設で、お客様が DT Services に提供する又書文化された要件に従って行います。システムではお客様のワークロード ノードを全数分カパーする必要があります。

サービスの対象範囲	最大数
● カスタム ノード	4

サービス タスク	4 Node Logical Configuration
● お客様が提供する論理構成調査(LCS)を使用して、工場出荷時構成を完了させます	✓
● 出荷時にシステムの構成の詳細を提供する SCR(システム構成レポート)を生成します	✓

追加サービス: NSX-T Hardware Preparation(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On for PowerFlex Rack - NSX-T Hardware Preparation
このサービスでは、PowerFlex 統合ラック サービスの工場論理構成時に、NSX-T を PowerFlex 統合ラックにインストールして部分的に構成します。デル・テックロジーズの施設で、お客様が DT Services に提供する又書文化された要件に従って行います。

サービス タスク	NSX-T Hardware Preparation
● お客様が提供する論理構成調査(LCS)を使用して、工場出荷時構成を完了させます	✓
● NSX-T サーバと仮想マシンを導入します。これは、NSX-T 仮想環境と論理環境の部分的な構成が含まれます	✓
● 出荷時にシステムの構成の詳細を提供する SCR(システム構成レポート)を生成します	✓

追加サービス: Cabinet Install(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On for PowerFlex Rack - Cabinet Install
このサービスは、PowerFlex 統合ラック導入時に、最初のラックに追加する拡張ラック用の追加フィールド導入サービスを提供します。

サービスの対象範囲	最大数
● 物理キャビネット	1

サービス タスク	Cabinet Install
● 物理キャビネットを設置してケーブルを接続し、電源投入して、ハードウェアの正常性を確認します	✓
● お客様によって提供された論理構成調査(LCS)と比較して、すべての Dell システム コンポーネントの妥当性検査と構成を実行します	✓
● システムをお客様のコア ネットワークと統合します	✓
● PowerFlex Manager および RHV のシステム構成、Dell Secure Remote Services と Call Home の登録を完了します	✓
● 更新された LCS 構成と、システムの正確な構成を詳述した As-Deployed ドキュメント(SCR)を完成させて、提供します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス: Replication Integration(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On for PowerFlex Rack - Replication Integration
このサービスでは、お客様のサイトや、デル・テックロジーズの工場で準備してある 2 つの新しい検証システムの間での非同期レプリケーション機能の最終的な構成を行います。

サービスの対象範囲	最大数
● 参加しているレプリケーション ノードの数	8
● レプリケーション ボリューム ペアの数	2

サービス タスク	Replication Integration
● サイト準備状況の妥当性検査を実施します	✓
● 非同期レプリケーションの構成を実行します	✓
● すべてのシステム コンポーネントが必要に応じて作動していることを確認する導入検証をお客様と実行します	✓

追加サービス: 4 Node CloudLink Logical Configuration(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On for PowerFlex Rack - 4 Node CloudLink Logical Configuration
このサービスでは、デル・テックロジーズの施設で、最大 4 つのお客様のワークロード ノードに対して、CloudLink エージェントの導入および構成を提供します。

サービスの対象範囲	最大数
● カスタム ノード	4

サービス タスク	4 Node CloudLink Logical Configuration
● CloudLink エージェントの工場出荷時構成を完了します	✓

追加サービス: Site Ready Assessment(Add-on サービス)

ProDeploy Plus Add-On PowerFlex Rack - Site Ready Assessment
● Dell コンバージド インフラストラクチャ システムについて計画しているデータセンター設置場所 1 か所で、要求されている物理インフラストラクチャを 7 つの側面から評価し、その場所が Dell システムの適正なインストールと構成をサポートできるように物理的に準備できているかどうかを判断します。
● お客様の Dell システムと Cisco ACI 対応 Nexus 40GE スワッチがあり、お客様が 40GE 機能を使用する予定の場合は、40GE ネットワーク評価を設置場所で行います。
● Dell システム購入後最初のステップに適しています。本サービスでは、Dell システムの導入と運用を円滑、効率的、かつ成功裏に実施するために、データセンター施設管理に関するデル・テックロジーズの専門技術を提供します。

サービス タスク	Site Ready Assessment
● スペース、床荷重、電源、冷却、データ通信、経路、通信ボンディングなど、データセンターの物理インフラストラクチャを評価します	✓
● 40Gb/秒スパイン リーフ ネットワーク アーキテクチャをサポートするための、ファイバー オプティクス ケーブル接続インフラストラクチャの能力を評価します	✓
● 設置場所が、計画されているシステムを受け取る準備ができているかどうかを判定します	✓
● サイト準備状況評価レポートに、必要な準備と改善処置を含むすべての結果を記録します	✓

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

PowerStore

ProDeploy Plus for PowerStore
本サービスでは、PowerStore ソリューションの導入を行います。このサービスには、新規または既存のクラスターのハードウェアの設置と1つのPowerStore アプライアンスの導入および設定が含まれます。

サービスの対象範囲	PowerStore
● PowerStore のアプライアンスの数	1
● ホスト数	4
● ゾーン数	16

サービス タスク	PowerStore
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓
● ハードウェアを開梱して検査します	✓
● PowerStore ハードウェアを設置し(ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源への接続、電源投入など)、システムがオンラインであることを確認します	✓
● IP ネットワーク接続性を構成および検証します	✓
● PowerStore 導入のためのお客様の環境を検証します	✓
● お客様ネットワークの準備状況を検証します	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● ストレージ ハードウェアを構成し、導入します	✓
● 必要な製品ライセンスを検証します	✓
● ホスト導入用の SAN ゾーニングを構成します	✓
● お客様ネットワーク環境を評価し、検証します	✓
● ストレージ アプライアンスを初期化し、構成します	✓
● FC、iSCSI、NVMe のトランスポート プロトコル、またはその組み合わせを使用してお客様提供のホストを接続する	✓
● 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします	✓
● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います	✓
● プロビジョニングされたストレージ ボリュームへのホスト アクセスの妥当性検査を行います	✓
● SupportAssist 直接接続または既存のゲートウェイを構成してテストする	✓
● 導入後の検証を実行します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 使用済みの梱包材を近接するごみ収集 / リサイクル施設または指定された他のエリアに移動します	✓

PowerStore Expansion Enclosure

ProDeploy Plus for PowerStore Expansion Enclosure
本サービスでは、1 台の拡張エンクロージャを PowerStore アプライアンスに設置して構成します。

サービスの対象範囲	拡張エンクロージャ
● 拡張エンクロージャの数	1

サービス タスク	拡張エンクロージャ
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓
● ハードウェアを開梱して検査します	✓
● PowerStore ハードウェアを設置し(ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源への接続、電源投入など)、システムがオンラインであることを確認します	✓
● アップグレード プロセス中に取り外されるか交換される予定のすべての相互接続ケーブルにラベルを貼付します	✓
● 導入計画に従って、新しいディスクをインストールします	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● ストレージ ハードウェアを構成し、導入します	✓
● 導入後の検証を実行します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 使用済みの梱包材を近接するごみ収集 / リサイクル施設または指定された他のエリアに移動します	✓

PowerStore Hardware Expansion

ProDeploy Plus for Hardware Expansion
● 既存のエンクロージャのディスク数
● 既存のエンクロージャの I/O モジュール数

ハードウェアの拡張	ハードウェアの拡張
● 既存のエンクロージャのディスク数	25
● 既存のエンクロージャの I/O モジュール数	4

サービス タスク	ハードウェアの拡張
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓
● ハードウェアを開梱して検査します	✓
● PowerStore ハードウェアを設置し(ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源への接続、電源投入など)、システムがオンラインであることを確認します	✓
● 必要に応じてストレージ システムのソフトウェア / ファームウェアをアップグレードし、新しいハードウェアをサポートする	✓
● IO モジュールまたはディスクを開梱し、コンポーネントを確認する	✓
● 既存のエンクロージャまたは最大 4 台の I/O モジュールに最大 25 台のディスクを設置する	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● アップグレードしたストレージ ハードウェアを構成し、導入する	✓
● 導入後の検証を実行します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 使用済みの梱包材を近接するごみ収集 / リサイクル施設または指定された他のエリアに移動します	✓

追加サービス : Add-On for PowerStore Local Protection

ProDeploy Plus Add-on for PowerStore Local Protection
このサービスでは、PowerStore アプライアンス上で動作するローカル保護(クローンおよびスナップショット)機能を導入します。導入には、最大 10 のクローンおよびスナップショット セッションの構成が含まれます。これにはボリュームおよびファイル システムが含まれます。ローカル保護機能は、サイズ 100 MB の 2 つのテスト ボリュームで検証されます。

サービスの対象範囲	Local Protection
● ボリューム /FS スナップショットの数	10
● テスト ボリューム サイズ(MB)	100
● テスト ボリュームの数	2
● ボリューム /FS クローンの数	10

サービス タスク	Local Protection
● お客様とともにスナップショット導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認する	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● クローンを作成するボリューム、ファイルシステム、仮想マシンを選択する	✓
● クローンが正常に導入されたことを検証する	✓
● テスト クローンが正常に作成されたことを確認します	✓
● スナップショットを作成するボリューム、ファイル システム、仮想マシンを選択する	✓
● 保護ポリシーを割り当てる	✓
● スナップショットが正常に導入されたことを確認する	✓
● 作成されたボリュームとファイル システムのテスト スナップショットを検証します	✓

追加サービス : Add-On for PowerStore Remote Replication

ProDeploy Plus Add-on for PowerStore Remote Replication
本サービスでは導入 / 実装を行い、次の設置および構成サブサービス オプションのいずれかが 1 つが含まれます。
● オプション A : Perform Remote Replication
● オプション B : Perform DDVE Backup Sessions

サービスの対象範囲	Remote Replication / Perform Remote Replication
● PowerStore のアプライアンスの数	2
● レプリケーション用のセッションの数	10
● テスト ボリューム サイズ(MB)	100
● テスト ボリュームの数	2

PowerStore Remote Replication / Perform DDVE Backup Sessions	PowerStore Remote Replication / Perform DDVE Backup Sessions
Option B	● PowerStore のアプライアンスの数
	● リモート Data Domain アプライアンス接続の数
	● データ保護ポリシーの数
	● バックアップされたボリュームの数
	● テスト ボリューム サイズ(MB)
	● テスト ボリュームの数

Option A
Perform Remote Replication : この導入には、最大 10 のレプリケーション セッションの構成が含まれます。レプリケーションは、2 つの 100 MB のサイズのテスト ボリュームで検証されます。

Option B
Perform DDVE Backup Sessions : この導入には、最大 10 の PowerProtect Data Domain (PPDD) バックアップセッションの構成が含まれます。バックアップは、サイズ 100MB の 2 つのテスト ボリュームでテストされます。PowerStore バックアップに必要なすべての Data Domain 構成は、このリモート構成を行う前に完了する必要があります。リモートバックアップ構成の場合は、次のものや条件を含め、既存の PPDD アプライアンスを使用可能にして構成する必要があります。
● バックアップ先として使用される DDBoost ライセンスとストレージ ユニット。
● DDBoost ユーザー資格情報は、PowerStore の導入時に使用可能な状態である必要があります。
● Data Domain 管理者資格情報が使用可能な状態である必要があります。
● データ転送と管理ネットワークの IP アドレス。

サービス タスク	PowerStore Remote Replication / Perform DDVE Backup Sessions
● 環境がすべてのハードウェア / ソフトウェア要件を満たしていることを確認します	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● お客様とともにレプリケーションまたはバックアップの導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認する	✓
● リモート システムのベアリングを導入して確認する	✓
● お客様の要件を満たすようにレプリケーションまたはバックアップ ルールの保護ポリシーを構成する	✓
● リモート レプリケーションまたはバックアップのセッションを構成する	✓
● リモート レプリケーションが正常に導入されたことを検証する	✓
● レプリケーション用のセッションがテスト ボリューム用に正常に作成されたことを確認する	✓

PowerStore

追加サービス : Add-On for PowerStore Hardware Component

■ ProDeploy Plus Add-on for PowerStore Hardware Component
このサービスでは、PowerStore アプライアンスに最大 4 台の IO モジュールまたは最大 25 台のディスク ドライブを追加します。

サービスの対象範囲	Hardware Component
● PowerStore のアプライアンスの数	1
● ディスク数	25
● IO モジュール数	4

サービス タスク	Hardware Component
● 必要に応じてストレージ システムのソフトウェア / ファームウェアをアップグレードし、新しいハードウェアをサポートします	✓
● アップグレード プロセス中に取り外されるか交換される予定のすべての相互接続ケーブルにラベルを貼付します	✓
● インストール手順に従って Dell ホスト内の I/O カードをインストールして設定します	✓
● 計画に従って、新しいディスクをインストールします	✓

追加サービス : Add-on for Native PowerStore Metro Volume with Witness

■ ProDeploy Plus Add-on for Native PowerStore Metro Volume with Witness
本サービスでは、Metro ボリュームと監視サーバーを導入します。導入では、最大 1 つの Metro ボリューム監視の検証を構成します。保護機能は、サイズ 100 MB の 2 つのテスト ボリュームで検証されます。

サービスの対象範囲	Native PowerStore Metro Volume with Witness
● PowerStore のアプライアンスの数	1
● Metro ボリューム監視の数	1
● テスト ボリューム サイズ (MB)	100
● テスト ボリュームの数量	2

サービス タスク	Native PowerStore Metro Volume with Witness
● 必要に応じてストレージ システムのソフトウェア / ファームウェアをアップグレードし、新しいハードウェアをサポートします	✓
● Metro ボリューム監視のサイトの可用性と接続を確認する	✓
● 監視サーバーの設計を作成する	✓
● お客様とともに導入計画と導入検証をレビューして文書を完成する	✓
● リモート レプリケーション用に作成したセッションが正常に機能することを確認する	✓
● クライアントがボリュームにアクセス可能であることを確認する	✓
● 監視サーバーを設置して構成する	✓
● システム間の接続を確認する	✓

追加サービス : Add-On for PowerStore File

■ ProDeploy Plus Add-on for PowerStore Hardware Component
このサービスでは、PowerStore アプライアンスに最大 4 台の IO モジュールまたは最大 25 台のディスク ドライブを追加します。

サービスの対象範囲	PowerStore File
● NAS サーバーの数	1
● NFS/SMB 共有の数	5
● ファイル システムの数	5

サービス タスク	PowerStore File
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● お客様とともにファイル導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● 計画に従って、新しいディスクをインストールします	✓
● NAS サーバー、ファイル システム、共有またはエクスポート (NFS と SMB)、最大 8 人のユーザー、クォータ、アラートの組み合わせを構成します	✓

追加サービス : Add-On for PowerStore Add Two Hosts

■ ProDeploy Plus Add-on for PowerStore Add Two Hosts
このサービスでは、PowerStore アプライアンスにさらに 2 つのホストを導入します。導入には、Fibre Channel (FC)、iSCSI、または NVMe のトランスポート プロトコルを使用するか、ホストまたはこれらを組み合わせ、ストレージ構成、プロビジョニング、最大 2 台のホストへのストレージ アクセスの検証が含まれます。

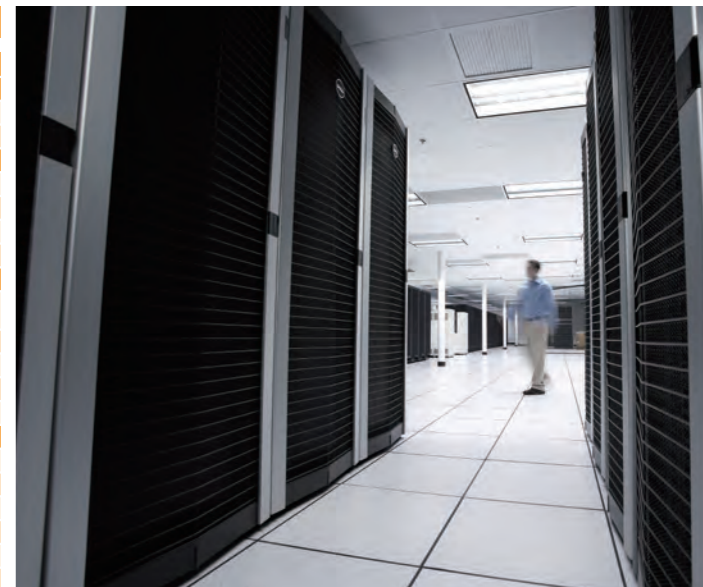
サービスの対象範囲	Two Hosts
● ホスト数	2
● ゾーン数	8

サービス タスク	Two Hosts
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● ストレージ接続用の DT ホストにそれをインストールします	✓
● お客様とともにホストの導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● プロビジョニングのためのボリュームを構成します	✓
● FC、iSCSI、NVMe のトランスポート プロトコル、またはその組み合わせを使用してお客様提供のホストを接続します	✓
● 最大 8 つのボリュームに対してストレージ データをプロビジョニング	✓
● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います	✓
● プロビジョニングされたストレージ ボリュームへのホスト アクセスの妥当性検査を行います	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス) for PowerStore

サービス項目 ProDeploy More

基本操作説明書 (日本語) の提供と説明	ProDeploy More
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明 (1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
オンサイトサーベイ (ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します (1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
構成図 (PDF)	
● 弊社導入機器に関して、ログの採取および回収 (リモートにて実施) ※リモートアクセス不可の場合は、採取手順を提示し、お客様にて採取、送付いただきます	✓
● 対象製品に接続されている機器の情報提供依頼	✓
● 構成図の作成	✓
● お客様との内容レビュー (リモートでの打合せ、またはメールでのやりとりにて実施)	✓
● 提供物として送付 (PDF)	✓
オンサイトサーベイ (ヒアリング)	
【パラメータシート説明・ヒアリング (リモート 1 回)】	
● 設定パラメータの説明	✓
● お客様要件のヒアリング	✓
【設定・単体テスト (オンサイト 1 回)】	
● レプリケーション設定とコピー開始確認	✓
● レプリケーション完了確認 (作業当日にデータコピーが完了した場合のみ)	✓



Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



PowerMax

- ProDeploy Plus for PowerMax 2500**
このサービスでは、新しい PowerMax 2500 アレイの物理的な設置と電源投入、オンライン操作の構成を実施し、お客様の環境でサービス レベルをサポートするために実装します。このサービスには、オペレーティング システムの違いに関わらず、最大 4 台のホストのストレージの初期プロビジョニング、および次の 1 つ以上のストレージ プロトコル タイプを使用するアレイ接続への最大 16 台のホストの構成が含まれます。●FC SAN ソリューション ●iSCSI ターゲットの構成 ●NVMe/TCP のマルチパス抽出(お客様の環境ですべてに構成されている場合は、手動または SmartFabric ストレージソフトウェア[SFS])を使用)
- ProDeploy Plus for PowerMax 8500**
このサービスでは、新しい PowerMax 8500 アレイの物理的な設置と電源投入、オンライン操作の構成を実施し、お客様の環境でサービス レベルをサポートするために実装します。このサービスには、オペレーティング システムの違いに関わらず、最大 4 台のホストのストレージの初期プロビジョニング、および次の 1 つ以上のストレージ プロトコル タイプを使用するアレイ接続への最大 16 台のホストの構成が含まれます。●FC SAN ソリューション ●iSCSI ターゲットの構成 ●NVMe/TCP のマルチパス抽出(お客様の環境ですべてに構成されている場合は、手動または SmartFabric ストレージソフトウェア[SFS])を使用)

対象範囲 / 最大数	PowerMax 2500	PowerMax 8500
● アレイの数	1	1
● ホストの数	4	4
● ソリューション数	16	16
● ストレージ ボリュームの合計数	60	60

サービス タスク

- お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ)が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供する
- お客様の要望に従ってアラート通知に関する話し合いの準備をします
- Unisphere アラート通知について、お客様への通知方法が 1 つ以上設定されていることを確認します
- ストレージアレイを適切に構成するために必要なすべての情報を確保するために、お客様から提供される情報(エンタープライズ プロダクト エンジン (EPS) ポールに記載されています)を収集、レビューします
- 環境がすべてのハードウェア/ソフトウェア要件を満たしていることを確認します
- エンタープライズソリューションを設計します
- 提案するアーキテクチャを導入計画ドキュメントに文書化します
- 導入についてのレビュー会議を実施する
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する
- 必要な製品ライセンスを検証します
- サイト要件を確認します
- システム ベイを配置します
- 必要なアレイを設置して構成します
- オンライン操作にアレイを構成します
 - AC 電源を接続します
- Ethernet ケーブルを MSM に接続して、eMGMT 操作を有効にします
- eMGMT IP インターフェイスを構成します
- eVSA IP インターフェイスを構成します(該当する場合)
- ESE をインストールして構成します
- CloudIQ を有効にします
- クラウド モニタリング用の外部 NTP サーバーを設定します
- お客様が合意した Unisphere アラートを有効にし、通知メカニズムを構成します
- ホスト導入用の SAN ソリューションを構成します
- お客様のネットワーク環境を評価し、検証します
- 親子のストレージ グループを作成します
- スナップショット ポリシーを作成し、要件に従ってストレージ グループに割り当てます
- FC または iSCSI のトランスポート プロトコル、またはその組み合わせを使用してお客様提供のホストを接続します
- 親子のストレージ グループを作成します
- 各ホストのストレージ データをプロビジョニングします
- ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います
- プロビジョニングされたストレージ ボリュームへのストレージ アクセスの妥当性検査を行います
- 取り付け場所に近接して組み立て / リサイクル施設または指定されたその他のエリアに、使用済みの梱包材を移動します
- 本サービスで実施した導入 / 構成作業の結果を確認します
- 基本的な知識の伝達を行います
- 導入計画を完成させ、配布します
- 導入の検証を完成させ、配布します

追加サービス : Add-On for PowerMax

- ProDeploy Plus Add-On for PowerMax 8500**
このサービスでは、マルチベイ PowerMax 8500 構成の 2 番目のベイを物理的に設置します。
- ProDeploy Plus Add-On for PowerMax 2500 Rack Install**
単一ノードベア構成の PowerMax ノードベア、または PowerMax 2500 アレイのデュアル ノードベア構成の最初または 2 番目のノードベアである PowerMax ノードベアを、19 インチ キャビネットの NEMA (全米電気製造業者協会) 規格に準拠するお客様が用意したサードパーティ製ラックに設置します。または 2 番目のノードベアは、すでに単一のノードベア PowerMax 2500 アレイが搭載されている標準のデル・テクノロジーズ提供のラックに組み込みます。
- ProDeploy Plus Add-On for PowerMax 8500 Rack Install**
このサービスでは、PowerMax 8500 アレイの構成ごとに最大 4 つまたは 6 つのノードベアとアプリケーションを、19 インチ キャビネットの NEMA 規格に準拠するお客様が用意したサードパーティ製ラックに設置します。
- ProDeploy Plus Add-On for PowerMax 8500 Additional Rack Install**
このサービスでは、最大で 2 つまたは 4 つのノードベアを、PowerMax 8500 アレイの 2 番目のシステム ベイの構成ごとに、19 インチ キャビネットの NEMA 規格に準拠するお客様が用意したサードパーティ製ラックに設置します。

対象範囲	PowerMax 8500	PowerMax 2500, Rack Install	PowerMax 8500, Rack Install	PowerMax 8500, Additional Rack Install
● サードパーティ製ラック	-	1	1	1
● システム ベイの数	1	-	-	-

タスクの範囲	PowerMax 8500	PowerMax 2500, Rack Install	PowerMax 8500, Rack Install	PowerMax 8500, Additional Rack Install
● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ)が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供する	✓	✓	✓	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓	✓	✓	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓	✓	✓	✓
● システム ベイを配置します	✓			
● 必要なアレイを設置して構成します				
● AC 電源を接続します	✓			
● MIBE コンポーネントを接続します				
● 管理サービス モジュール (MSM) を接続します				
● 必要なアレイを設置して構成します		✓	✓	✓
● サードパーティ製ラックと EMC の出荷用ラックを配置します		✓	✓	✓
● インストール資料を検査して構成します		✓	✓	✓
● レールとトレイをインストールします		✓	✓	✓
● 識別タグを適用します		✓	✓	✓
● 必要なコンポーネントをインストールします		✓	✓	✓
● 内部ケーブルをインストールします		✓	✓	✓
● ベイ ベゼルをインストールします		✓	✓	✓
● 梱包材を廃棄し、Dell のミニラックを Dell に返却する準備をします		✓	✓	✓
● 廃棄可能として指定されていない梱包材と未使用の部品を空の出荷用ラックに入れ、返却されるようにします		✓	✓	✓
● 本サービスで実施した導入 / 構成作業の結果を確認します	✓	✓	✓	✓

ObjectScale Appliance

- ProDeploy Plus for ObjectScale Appliance**
本サービスでは、ハードウェアを設置し、新規または既存の ObjectScale クラスタ上でオブジェクトストレージ環境の初期化と構成を行います。このサービスのインスタンスごとに、1 つの ObjectScale ノードを設置します。ObjectScale クラスタの内部プライベート ネットワーク用スイッチの設置も行います。本サービスが完了すると、システム アカウントとユーザーは S3 データアクセスのポリシーを使用して構成され、ObjectScale クラスタでオブジェクトストアとバケットを構成できるようになります。

サービスの対象範囲	ObjectScale Appliance—New Node	ObjectScale Appliance—New Expansion
● 設置するノードの数	1	1
● サイト数	1	1
● クラスタの数	1	1

サービス タスク

- プロジェクトの計画と設計を実施します
- 実装前のレビューおよび検証作業を実施します
- ObjectScale バックエンド スイッチを設置する
- ObjectScale アプライアンス ノード ハードウェアを設置する
- ObjectScale クラスタに追加するノードを準備する
- ObjectScale ソフトウェアをインストールする
- ObjectScale 構成を更新してノードの拡張を完了する
- 初期 ID とアクセス アカウントを構成する
- オブジェクト ストアバケットを作成します
- 導入の検証を実行します
- Dell サポートとのリモート接続を確立します
- ソリューション設計の導入後検証を実施します
- プロジェクト成果物を完成させ、知識の伝達を行う

Dell Data Lakehouse

※本製品は、PowerEdge R660 が対象であり、サーバー製品向けです。

- ProDeploy Plus for Dell Data Lakehouse**
本サービスでは、データ分析ソリューションを導入します。このサービスでは、Data Lakehouse ハードウェアおよびソフトウェアコンポーネントの設置 / インストール、導入、構成を行います。サポート対象ハードウェアは、PowerEdge R660 サーバーです。

サービスの対象範囲	最大値
● 設置する Data Lakehouse ノードの数	1
● サイト数	1
● 構成する Data Lakehouse クラスタの数	1

タスクの範囲

- プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します
- 導入の計画および設計を実行します
- 提案された構成パラメーターに対して環境を検証する
- 導入についてのレビュー会議を実施する
- 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する
- 必要なシステム コンポーネントが使用可能で、アクセス可能で、インストールの準備ができていいることを確認します
- サイトの準備状況のレビュー
- Data Lakehouse アプライアンス ノードを設置する
- ノードの BIOS とファームウェアを確認 / アップデートする
- ノード ネットワーク接続を行う
- Dell Data Lakehouse アプライアンス ソフトウェアをインストールする
- インストール後にアプライアンスを検証する
- Data Lakehouse アプライアンスを使用できるように設定する



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

PowerScale (旧 Isilon)

ProDeploy Plus PowerScale Node
このサービスでは、ハードウェアを設置し、PowerScale クラスタでファイル システムを初期化して構成します。このサービスのインスタンスごとに、1つの PowerScale ノードを設置します。PowerScale クラスタの内部プライベート ネットワーク用スイッチの設置も含まれています。このサービスの完了時に、PowerScale ファイル システムの共有とエクスポートがクライアントからアクセス可能になり、クラスタで PowerScale データ管理機能を構成できるようにします。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 設置する PowerScale バックエンド スイッチの数	1
● 設置する PowerScale ノードの数	1
● 構成するサブネットの数	5
● 構成する SmartConnect ソーンの数	5
● 構成する認証方法 (Active Directory, LDAP, または他のもの) の数	5
● 構成する CIFS 共有、NFS エクスポート、またはその組み合わせの数	5

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● バックエンド ネットワーク スイッチを設置します	✓
● 電源ケーブルとネットワーク ケーブルを接続します	✓
● PowerScale ハードウェアを設置します	✓
● 新しい PowerScale クラスタを作成します	✓
● グローバル データ保護レベルを設定します	✓
● PowerScale クラスタ サブネットを実装します	✓
● SmartConnect ソーンを実装します	✓
● PowerScale 認証を実装します	✓
● 必要に応じて、E メール アラートと SNMP を有効にします	✓
● ファイル システム共有またはファイル システム エクスポートを実装します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● PM のキックオフ ミーティングに基づいて、お客様とのリモート接続によるデモセッションを行います。必要に応じて、SCGS などのリモート接続ソリューションを準備してインストールします	✓
● 新しいアイドリフト接続を有効にし、リモート接続を検証し、Dell SDR インストール ベースにリモート接続を登録します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-on for PowerScale SyncIQ

ProDeploy Plus Add-on for PowerScale SyncIQ :
このサービスでは、構成済みの PowerScale クラスタに SyncIQ, NDMP, SmartDedupe を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 構成する SmartDedupe 数 :	5
● 構成する SyncIQ ポリシーの数 :	5

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)	✓
● SmartDedupe を実装します	✓
● SyncIQ ポリシーを実装します	✓
● 1台のクラスタの DataIQ または InsightIQ をインストールして構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-on for PowerScale Enterprise Feature Bundle

ProDeploy Plus Add-on for PowerScale Enterprise Feature Bundle
このサービスでは、構成された PowerScale クラスタに、PowerScale エンタープライズバンドルに含まれている機能を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 構成する SmartDedupe 数 :	5
● 構成する SyncIQ ポリシーの数 :	25
● 構成する SmartDedupe 数 :	25

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)	✓
● SmartDedupe を実装します	✓
● SyncIQ ポリシーを実装します	✓
● 1台のクラスタの DataIQ または InsightIQ をインストールして構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-on for PowerScale Advanced Feature Bundle

ProDeploy Plus Add-on for PowerScale Advanced Feature Bundle
このサービスでは、構成された PowerScale クラスタに、PowerScale エンタープライズアドバンスドバンドルに含まれている機能を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 構成する SmartDedupe 数 :	5
● 構成する SmartQuotas 数 :	25
● 構成する SnapshotIQ スケジュールの数 :	25
● 構成する SmartPools の数 :	5
● 構成する CloudPools の数 :	5
● 構成する SyncIQ ポリシーの数 :	5

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)	✓
● SmartDedupe を実装します	✓
● SmartQuotas ポリシーを実装します	✓
● SnapshotIQ ポリシーを実装します	✓
● SmartPools ポリシーを実装します	✓
● CloudPools ポリシーを実装します	✓
● SyncIQ ポリシーを実装します	✓
● ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します	✓
● 1台のクラスタの DataIQ または InsightIQ をインストールして構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-on for PowerScale Workload or Feature

ProDeploy Plus Add-on for PowerScale Workload or Feature
このデル・テクノロジーズ (DT) サービスでは、新しいクライアント接続 (ワークロード) を構成するか、クラスタ1つについて次のいずれかの PowerScale 機能をインストールします。SmartPools, CloudPools, SmartQuotas, SnapshotIQ, SyncIQ, SmartDedupe, DataIQ, InsightIQ, SmartLock, このサービスを使用して、クラスタに機能を追加できます。新機能として、このサービスの1つのインスタンスに、必要に応じて、単一の OneFS 機能ライセンスがインストールされ、またその機能1つに関連して一定数のパラメータが構成されます。ワークロードの場合は、サブネット、認証、SmartConnect ソーンを構成し、必要に応じて最大5つの共有またはエクスポートを単一の PowerScale クラスタ上に作成します。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 構成する CIFS 共有、NFS エクスポート、またはその組み合わせの数 :	5
● 以下のいずれか一つが範囲となります : ● 構成する SmartDedupe 数 :	5
● 構成する SmartQuotas 数 :	25
● 構成する SnapshotIQ スケジュールの数 :	25
● 構成する SmartPools の数 :	5
● 構成する CloudPools の数 :	5
● 構成する SyncIQ ポリシーの数 :	5
● 構成する SmartLock ポリシーの数 :	10

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓
● PowerScale クラスタ サブネットを実装します	✓
● SmartConnect ソーンを実装します	✓
● PowerScale 認証を実装します	✓
● ファイル システム共有またはファイル システム エクスポートを実装します	✓
● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)	✓
● SmartDedupe を実装します	✓
● SmartQuotas ポリシーを実装します	✓
● SnapshotIQ ポリシーを実装します	✓
● SmartPools ポリシーを実装します	✓
● CloudPools ポリシーを実装します	✓
● SyncIQ ポリシーを実装します	✓
● SmartLock ポリシーを実装します	✓
● ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します	✓
● 1台のクラスタの DataIQ または InsightIQ をインストールして構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-on for PowerScale Advanced Bundle Design

ProDeploy Add-on for PowerScale Advanced Bundle Design
このサービスでは、お客様が PowerScale クラスタを設計するのをサポートし、構成された PowerScale クラスタに、PowerScale エンタープライズアドバンスドバンドルに含まれている機能を導入します。DataIQ または InsightIQ のモニタリングおよび分析ソフトウェアの、1つのインスタンスの導入も含まれています。

対象範囲 / 最大数	最大数
● 設計検出の時間数 :	16
● 構成する SmartDedupe 数 :	5
● 構成する SmartQuotas 数 :	25
● 構成する SnapshotIQ スケジュールの数 :	25
● 構成する SmartPools の数 :	5
● 構成する CloudPools の数 :	5
● 構成する SyncIQ ポリシーの数 :	5

サービス タスク	すべての PowerScale 製品
● インフラストラクチャと PowerScale ワークフローの要件を特定し、文書化します	✓
● お客様と協力して、PowerScale クラスタ実装の設計パラメータを特定します	✓
● 導入する製品ソリューションの計画と設計を実行します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓
● NDMP を構成します (クラスタ側のみ)	✓
● SmartDedupe を実装します	✓
● SmartQuotas ポリシーを実装します	✓
● SnapshotIQ ポリシーを実装します	✓
● SmartPools ポリシーを実装します	✓
● CloudPools ポリシーを実装します	✓
● SyncIQ ポリシーを実装します	✓
● ロールベースのアクセス制御 (RBAC) を構成します	✓
● 1台のクラスタの DataIQ または InsightIQ をインストールして構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス (個別見積サービス) for PowerScale

	ProDeploy More
基本操作説明書 (日本語) の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明 (1回まで。最大3時間程度)	✓
オンサイトサービス (ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します (1回まで。最大3時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア1名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
InsightIQ 基本操作説明書 (日本語) の提供と説明	
● InsightIQ 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明 (1回まで。最大3時間程度)	✓

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



PowerProtect DD3000/6000/9000 シリーズ /Virtual Edition(VE)

■ ProDeploy Plus for PowerProtect Data Domain (DD)
 本サービスでは、PowerProtect DD ソリューションの導入を実施します。このサービスは、1 日の構成アクティビティに限定されます。このサービスは、Dell Technology Services(以下、DT Services)または認定パートナーが実施します。このサービスは、1 台の物理または仮想 DD アプライアンスに限定されます。

	最大数
● PowerProtect DD アプライアンスの導入および構成 ¹⁾	1
● DD MTrees の構成	3
● DD CIFS 共有 / NFS マウント ポイントの構成	5

サービスの対象範囲	DD3xxx/6xxx/9xxx	DDVE
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要あるいは有益な箇所についてリストをお客様に提供します	✓	✓
● 以前の DT Services エンゲージメントのときの推奨事項を確認して、設計の整合性をとります	✓	✓
● エンゲージメントに関連するビジネスおよび IT 要件、目標、期待、成功パラメータを取得します	✓	✓
● PowerProtect DD アプライアンスを計画し、設計します	✓	✓
● 次の DDVE 導入作業を実施します <ul style="list-style-type: none"> VMware および DDVE ソフトウェアの要件を確認します vCenter または ESXi サーバーの構成設定をレビューします DDVE を導入し、インストールが正常に完了したことを確認します DDVE の構成設定をレビューします DDVE の構成設定をレビューします VMware 仮想ディスクを仮想マシンの構成設定に追加します 新しいストレージを DDVE ファイル システムに拡張します 	✓	✓
● 次の PowerProtect DD 設置作業を実施します <ul style="list-style-type: none"> DD アプライアンスのラックへの取り付けとスタッピングを行います DD アプライアンスにすべてのケーブルを接続します LAN 接続を確認および設定します 必要に応じてパッチをロードします(ダウングレードは含まれません) 	✓	✓
● PowerProtect DD アプライアンスを構成します	✓	✓
● お客様向けの導入の検証ドキュメントに記載されているテストを実行します	✓	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します(梱包材をサイト外に持ち出さずの廃棄作業は含まれておりません)	✓	✓
● 導入の検証ドキュメントを完成させ、配布します	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓
● 導入計画を完成させ、配布する	✓	✓

※ProDeploy Plus には、DDOS のダウンロード作業が含まれておりません。(アップグレードは新規構築と合わせて実施可能) DDOS 発注時には最新 Version ではなく、LTSVersion での発注をお願いします。下記のサービスは ProDeploy Plus に含まれません。

- DD Boost 導入作業
- バックアップ設計
- バックアップソフトウェア導入作業
- バックアップソフトウェアとの連携
- アプリケーション設定
- バックアップソフトウェア導入時の立会
- オンサイトによるプロジェクトマネジメント

PowerProtect DD Installation for Expansion Shelf

本サービスでは、拡張ストレージ シェルフ 1 台を PowerProtect Data Domain(DD)アプライアンスに設置および構成します。

- ProDeploy Plus for PowerProtect DD Installation for DS Expansion Shelf:
既存の PowerProtect DD アプライアンスに DS 拡張シェルフ 1 台を設置して構成します。
- ProDeploy Plus for PowerProtect DD Installation for ES Expansion Shelf:
既存の PowerProtect DD アプライアンスに ES 拡張シェルフ 1 台を設置して構成します。

	最大数
● PowerProtect DD シェルフ	1

サービスの対象範囲	PowerProtect DD シェルフ
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要あるいは有益な箇所についてリストをお客様に提供します	✓
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します	✓
● PowerProtect DD 拡張シェルフの設計および要件を開発します	✓
● 機器がオンサイトにあること、インストールの日付、サイト担当者の可用性を確認します	✓
● PowerProtect DD 拡張シェルフを設置および構成します	✓
● PowerProtect DD シェルフ容量ライセンスを適用します	✓
● 新しいストレージを PowerProtect DD アプライアンス ファイル システムに拡張します	✓
● 追加の容量が PowerProtect DD ストレージ システムによって認識されていることをお客様に示します	✓

※High Availability 構成の場合、Base の PDP に加えて、下記 SKU を追加で購入が必要です。ProDeploy Plus for PowerProtect Data Domain with High Availability



PowerProtect App Direct for Applications

■ ProDeploy Plus for PowerProtect App Direct for Applications
 本サービスでは、App Direct Data Domain(DD)Boost バックアップ アプリケーション ソリューションを導入します。このサービスには、PowerProtect App Direct ソフトウェアの導入と構成が含まれます。

サービスの対象範囲	Database Applications Service	Microsoft Applications Service
● データベース アプリケーション サーバー	1	1
● DD Boost を搭載した Data Domain または PPDMP アプライアンス	1	1
● データベース	1	
● Microsoft データベース		1

サービスの対象範囲	Database Applications Service	Microsoft Applications Service
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要あるいは有益な箇所についてリストをお客様に提供します	✓	✓
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します	✓	✓
● プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します	✓	✓
● データベースのバックアップ タイプに対するお客様の希望を判別します	✓	✓
● 実行する標準バックアップ テストをお客様に知らせます	✓	✓
● お客様のバックアップおよび Data Domain 環境の現在の構成をレビューします	✓	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓	✓
● DD Boost over FC の考慮事項に関する SAN ソーシングの推奨事項を支援します(必要な場合)	✓	✓
● FC ターゲット HBA を DDR にインストールします(該当する場合)	✓	✓
● DD Boost データ アクセス用の DDR を設定します	✓	✓
● DD Boost ユーザーと論理ストレージユニットを作成します	✓	✓
● エンドポイント、アクセス グループ、イニシエーター、サービスを設定します(必要な場合)	✓	✓
● 専用インターフェイスを使用して ifgroup を追加します(必要な場合)	✓	✓
● Database Applications Agent ソフトウェア用 PowerProtect App Direct をインストールし、インストールが正常に完了したことを確認します	✓	✓
● Database Applications Agent ソフトウェア用 PowerProtect App Direct を設定します	✓	✓
● PowerProtect App Direct for Microsoft Applications Agent ソフトウェアをインストールし、インストールが正常に完了したことを確認します	✓	✓
● Microsoft Applications Agent ソフトウェア用 PowerProtect App Direct を設定します	✓	✓
● データベース バックアップ パラメータを構成します	✓	✓
● お客様のデータベース バックアップを実行し、正常に完了したことを確認します	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓
● ソリューション導入の妥当性検査を完了します	✓	✓

追加サービス: ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)

サービス項目	ProDeploy MORE
DD 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
オンサイトサーベイ(ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
PowerProtectDD DDOS 初期化サービス(新規導入機器に対してのみのサービス)	
● DDOS のダウングレード(初期化)作業	✓
PowerProtectDD 片方向筐体間レプリケーション設定サービス	
● 設定対象のヒアリング(リモート)	✓
● レプリケーション設定と実行確認(5 へアまで) *データコピー完了までの確認は行わない。転送するデータが少なく、本設定作業時に完了が確認できる場合は完了まで確認を行う	✓
● 設定内容のテスト(弊社標準のテスト仕様書に準じる)	✓
バックアップ環境構成図作成サービス	
● 構成図の作成	✓
● お客様との内容レビュー(リモートでの打合せ、またはメールでのやりとりにて実施)	✓
PowerProtect App Direct For Microsoft Applications(MSSQL) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect App Direct For Database Applications(Oracle) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



PowerProtect DM5500

ProDeploy Plus for PowerProtect Data Manager Appliance

本サービスでは、最初のフェーズでお客様のサイトに1台のPPDM アプライアンスを設置し、PPDM で DT Services へのリモート アクセス接続を構成します。2 番目のフェーズでは、PPDM をバックアップ機能に構成します。

対象範囲	最大数
● PowerProtect DM5500 アプライアンス	1
● 検知用の VMware vCenter の数	1
● PowerProtect Data Manager データ保護ポリシー	1
● PowerProtect Data Manager バックアップおよびリストア テスト クライアント*	1

* 実装できるのは、VM のバックアップのみとなります。

サービス タスク

	DM5500
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要あるいは有益な箇所についてのリストをお客様に提供します	✓
● 以前の DT Services エンゲージメントのときの推奨事項を確認して、設計の整合性をとりま	✓
● エンゲージメントに関連するビジネスおよび IT 要件、目標、期待、成功パラメータを取得します	✓
● PowerProtect DM アプライアンスを計画し、設計する	✓
● PowerProtect Data Manager アプライアンスを設置する	✓
● PowerProtect Data Manager アプライアンスを構成します	✓
● お客様向けの導入の検証ドキュメントに記載されているテストを実行します	✓
● 導入の検証ドキュメントを完成させ、配布します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● 導入計画を完成させ、配布する	✓



追加サービス: ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)

	ProDeploy More
オンサイトサービス(アラング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
DM5500 基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (VADP) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (NAS) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (Oracle) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (MS SQL) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (K8s) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (SearchEngine) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM 片方向復旧レプリケーション設定	
● 設定対象のヒアリング(リモート)	✓
● PowerProtect DM Replication 作成と動作確認(Replication Policy 最大 5 つまで) * 実行完了に時間を要するケースにおいては、後日、Zoom などを使ってリモート確認、もしくはお客様よりコマンド実行結果を頂き結果を確認致します	✓
● 設定内容のテスト(弊社標準のテスト仕様に準じる)	✓
PowerProtect DM (TSDM) 基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM Agent 導入基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
バックアップ環境構成図作成サービス	
● 構成図の作成	✓
● お客様との内容レビュー(リモートでの打合せ、またはメールでのやりとりにて実施)	✓
DM5500 容量拡張作業(ライセンス追加のみ)	
● ライセンス有効化支援(基本的にはお客様にて対応が必要な作業です)	✓
● ライセンス適用作業	✓
● ファイルシステム拡張作業	✓

Dell PowerProtect DM シリーズ

ProDeploy Plus for PowerProtect Data Manager

このサービスは、1 台の PowerProtect Data Manager (PPDM) ソフトウェア仮想マシンをインストール、構成します。このサービスには、DM 仮想マシンソフトウェアの基本構成と、DM でサポートされている統合データ保護アプリケーション、ファイル システム、データベースの最大 3 つのデータ保護ポリシーが含まれています。

対象範囲	最大数
● PowerProtect Data Manager データ保護ポリシー	3
● PowerProtect Data Manager のバックアップ/リカバリー テストの数	1

サービス タスク

	PowerProtect Data Manager
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要あるいは有益な箇所についてのリストをお客様に提供します	✓
● Data Manager を使用して、データ保護管理の計画と設計を実施します	✓
● PowerProtect Data Manager のインストールと構成を確認します	✓
● PowerProtect Data Manager を設定し、Data Manager の資産を検出します	✓
● PowerProtect Data Manager の資産を整理し、割り当てます	✓
● Data Manager 保護ポリシーを作成し、これらをテナントおよび資産に割り当てます	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● PowerProtect Data Manager の知識の伝達を実施します	✓



追加サービス: ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)

	ProDeploy More
オンサイトサービス(ヒアリング)	
● お客様環境に合わせてパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓
PowerProtect DM 基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (VADP) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (NAS) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (Oracle) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (MS SQL) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (K8s) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM (SearchEngine) 基本操作説明書(日本語)の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM Search Engine の導入	
● PPDM Search Engine のパラメータヒアリング	✓
● PPDM Search Engine の実装準備	✓
● PPDM Search Engine の実装(検索ノード 1 台まで)	✓
● PPDM Search Engine の簡単な動作確認 * ファイルリストが可能であることを確認(1GB 程度のファイルを一ツリカバリ)	✓
PowerProtect DM 片方向復旧レプリケーション設定	
● 設定対象のヒアリング(リモート)	✓
● PowerProtect DM Replication 作成と動作確認(Replication Policy 最大 5 つまで) * 実行完了に時間を要するケースにおいては、後日、Zoom などを使ってリモート確認、もしくはお客様よりコマンド実行結果を頂き結果を確認致します	✓
● 設定内容のテスト(弊社標準のテスト仕様に準じる)	✓
PowerProtect DM システム復旧テスト及び復旧手順書の提供 / 説明(システムバックアップからの復旧)	
● PPDM のシステムバックアップを使ったシステム復旧テスト * 復旧後、1 台のサーバにてデータのリストアを実行します。又、リストアは 10GB 程度のデータ量を Max として実施します	✓
● PPDM システム復旧 基本操作説明書の提供、説明 * お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 2 時間程度)	✓
PowerProtect DM (TSDM) 基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
PowerProtect DM Agent 導入基本操作説明書の提供と説明	
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明(1 回まで、最大 3 時間程度)	✓

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



APEX Backup Services(PowerProtect Backup Service)

■ ProDeploy Plus for PowerProtect Backup Service

本サービスでは、Druva クラウド プラットフォームを使用して、お客様の環境に対する総合的なデータ保護を提供します。オンプレミスまたはクラウド内に存在するお客様のソース データが保護対象となります。お客様のデータは Druva クラウドへのバックアップ用に構成され、バックアップ管理がクラウドベースのデータ保護サービスとして機能します。

サービスの最大数量 (必要な場合)	SaaS アプリケーション	Endpoints	ハイブリッドワークロード
● Profiles	5	5	
● バックアップ ポリシー			5
● ユーザー	500 ¹		
● 次のいずれか:			
● Microsoft 365 環境 ³	1		
● Google Workspace 環境 ⁴	1		
● Salesforce 組織 (バックアップまたはアーカイブ ¹⁰)	1		
● エンドポイント(エンドユーザー デバイス)		100 ²	
● アプリケーション データベース ホスト ⁵ / データベース ⁹			3/15 ⁸
● NAS デバイス / NAS バックアップ セット			2/15 ⁸
● 仮想マシン ⁶			100
● クラウド ネイティブ(Azure または AWS)			100 ¹¹
● プロキシ ホスト ⁷			3

¹ SaaS アプリケーションのライセンスは、ユーザー単位またはメールボックス単位で販売されます。
² 各ユーザー エンドポイントはクライアントを受信し、SCCM を使用した inSync クライアントの一括導入、または Group Policy を使用した inSync クライアントの一括導入の 2 つの方法のいずれかを使用して、クライアントをデプロイできます。
³ Microsoft 365 環境には、Exchange Online ドメイン、SharePoint フォーム、One Drive、Teams がそれぞれ 1 つ含まれています。
⁴ Google Workspace 環境には、Google Drive が 1 つ、Google Docs および Slides が 1 つ、Gmail ドメイン環境が 1 つ含まれています。
⁵ データベースは物理ホストまたは仮想ホストに配置できます。
⁶ データベース アプリケーション サーバーではない、サポート対象のオペレーティング システムを搭載した VM。
⁷ プロキシ ホストは、バックアップ、vProxy、NAS プロキシなどのプロキシ ホスト タイプ用です。
⁸ データベースまたは NAS 共有の最大数は、15 で、サービスには、1 台のクラウド キャッシュ サーバーと 1 台の Oracle Phoenix Backup Store (PBS) の導入と構成が含まれます。
⁹ データベースは、オンプレミスまたはクラウド内のデータベース ホストに配置でき、バックアップを構成できます。
¹⁰ アーカイブ セットの最大構成は、1 セットの場合、アーカイブするクエリ駆動レコードの対象がオブジェクト 50 個まで、または 2 セットの場合、それぞれオブジェクト 25 個までです。
¹¹ 保護のためのクラウド ネイティブ インスタンス。

尚、本サービスにおいて以下はサービス提供外となります。
 ・オンプレミス(お客様環境)と Cloud 間の Network 設計、準備
 ・パフォーマンス測定およびチューニング作業
 ・バックアップ対象側の設定、QA、操作手順の提供
 ・その他上記作業内容に明示的に記載のない内容

サービス タスク

	SaaS アプリケーション	Endpoints	ハイブリッドワークロード ¹
● お客様と打ち合わせをして、このサービスの実施に必要な環境や運用の導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ)がお客様の側で満たされていることを確認します	✓	✓	✓
● エンゲージメント プロセスを決定し、大まかなプロジェクト計画を策定します	✓	✓	✓
● プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します	✓	✓	✓
● 以前の DT Services エンゲージメントのときの推奨事項を確認して、設計の整合性をとります	✓	✓	✓
● このエンゲージメントに関連する、ビジネスおよび IT 上の要件、目標、期待事項、成功基準を確認します	✓	✓	✓
● SaaS アプリケーションのデータ保護を計画および設計します	✓		
● エンドポイントのデータ保護を計画および設計します		✓	
● ハイブリッドワークロード アプリケーションのデータ保護を計画および設計します			✓
● このエンゲージメントのテスト要件をレビューして、導入の検証ドキュメントを作成します	✓	✓	✓
● キックオフ ミーティングを開催し、プロジェクトの範囲、予定成果、コミュニケーション計画、必要リソースの可用性について検討	✓	✓	✓
● SaaS アプリケーションのデータ保護を構成します	✓		
● エンドポイントのデータ保護を構成します		✓	
● データ保護を有効化するためのプロキシ ホストを構成します			✓
● ハイブリッドプラットフォーム アプリケーションのデータ保護を構成します			✓
● 導入の検証ドキュメントに記載されているテストを実施し、完成させてお客様に配布します	✓	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓	✓

¹クラウド ネイティブが含まれます



Cloud Adoption Package

■ ProDeploy Plus for Cloud Adoption Package

このサービスでは、以下のいずれかのクラウド内仮想マシン統合の導入と構成を行います。
 ・Data Domain Virtual Edition(DDVE)と Avamar Virtual Edition(AVE)
 ・Data Domain Virtual Edition(DDVE)と NetWorker Virtual Edition(NVE)
 ・Data Domain Virtual Edition(DDVE)と PowerProtect Data Manager(PPDM)
 ・Data Domain Virtual Edition(DDVE)と Data Domain Management Console(DDMC)
 ・Data Domain Virtual Edition(DDVE)と Cyber Recovery(CR)

対象範囲

	最大数
● クラウドベースの DDVE は、次のいずれかに統合されています	
● クラウドベースの Avamar Virtual Edition 仮想マシン	
● クラウドベースの NetWorker Virtual Edition 仮想マシン	1
● クラウドベースの Data Domain Management Console 仮想マシン	
● クラウドベースの PowerProtect Data Manager 仮想マシン	
● クラウドベースの Cyber Recovery のインフラストラクチャ ¹	
● NetWorker または Avamar のクライアントまたは仮想マシン ²	5
● PowerProtect DD Boost の構成 ³	2
● App Direct バックアップは、PPDM または NetWorker のデータベース ホストアプリケーションを使用して構成できます。	3
● 正常なデータ保護の統合を検証するためのバックアップおよびリストア ジョブ ⁴	1

¹ クラウドベースの Cyber Recovery インフラストラクチャの構成には、1 つの Windows ベースのジョブ ホスト仮想マシンと 1 つの CR Management ホスト仮想マシンが含まれます。
² PPDM で制御された保護対象の仮想マシン。
³ DD Boost を必要に応じて DDVE で構成し、バックアップ アプリケーション サーバーにインストールすることができます。
⁴ バックアップおよびリストア ジョブは、Cyber Recovery に対しては実行されません。

サービス タスク

	Cloud Adoption Package
● お客様と打ち合わせを行い、環境および運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、およびインフラストラクチャ)を満たしていることを確認し、アップデートが必要である場合は有益な箇所についてのリストをお客様に提供します	✓
● お客様のバックアップ クラウド環境内に導入するクラウドベースの仮想マシンの計画と設計を行います	✓
● 以前の DT Services エンゲージメントのときの推奨事項を確認して、設計の整合性をとります	✓
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画し、スケジュールを立案します	✓
● 仮想マシンのクラウド内導入について、お客様のクラウド環境を検証します	✓
● クラウドベースの仮想マシンをクラウド内に導入します	✓
● クラウドベースの仮想マシンがクラウドに正常にインストールされていることを確認します	✓
● クラウドベースの仮想マシンが正常に統合されていることを確認します	✓
● データ アクセス用のクラウドベースの仮想マシンを構成します	✓
● 導入の検証ドキュメントを使用して、必要なテストを実行します	✓
● お客様のスキルとリソースのギャップに対処して、お客様の新しいテクノロジーを確実にかつ適切に導入できるように、ベスト プラクティスに関する知識を伝達します	✓
● すべてのプロジェクト ドキュメントを仕上げ、提出します	✓

Production Ready for Backup

■ ProDeploy Plus for Production Ready for Backup

本サービスは、次のデータ保護プラットフォームのデータ保護バックアップ構成を提供します。
 ・Integrated Data Protection Appliance(IDPA) / Data Domain(DD) / PowerProtect DD / PowerProtect DD Virtual Edition(DDVE) / Avamar / NetWorker / PowerProtect Data Manager(PPDM) / vProtect

サービスの最大数量 (必要な場合)	IDPA、vProtect または PPDM Appliance	Avamar	NetWorker	PowerProtect DD、Data Domain、または DDVE
● Production Ready バックアップの対象となるデータ保護プラットフォームの数	上記のプラットフォームのうち 1 つ ⁶			
● データ保護(バックアップ)ポリシーの数	10			
● 次のいずれか:				
● Avamar Client ¹ / プラグイン ² の数	10 Point 上限			
● NetWorker クライアント ¹ / モジュール ² (NMDA)の数	10 Point 上限			
● PPDM エージェント ³ の数	10 Point 上限			
● vProtect VM グループ ⁴ の数	10 Point 上限			
● 仮想テープ ライブラリー(VTL) (それぞれ最大 10 台のドライブを搭載) ⁵ の数	10 Point 上限			

¹ クライアントは、ホストと同義です。
² アプリケーション プラグインまたは NetWorker モジュールの最大数は 10、ファイル システム プラグインの合計は最大 10 です。
³ App Direct バックアップは、PPDM または NetWorker のデータベース ホストアプリケーションを使用して構成できます。
⁴ vProtect VM グループには多数の仮想マシンが含まれていますが、データベースをホストする仮想マシンの数が 10 台を超えることはありません。
⁵ VTL は、保護ポリシーの数など、他のデータ保護構成には含まれません。
⁶ バックアップ アプリケーション サーバーでは、バックアップ ターゲットとして Data Domain、PowerProtect DD、または DDVE を使用できます。

Point カウント方法	Point
● FileAgent(1台)	1
● DB Plugin(1台)	2
● Windows BMR(1台)	2
● Linux System Backup(1台)	2
● VMware-VADP(vCenter)*1台、vProxy*1台、VM*1台 ^{※1}	2
● Hyper-V(VSS Plugin)*1台、VM*1台 ^{※1}	2
● PPDM/Appliance Only VMware-TSDM(ESX)*1台、VM*1台 ^{※1}	2
● PPDM/Appliance Only NAS (Filer)*1台、Mountpoint*1台、NAS-Proxy-Engine*1台 ^{※1}	2

^{※1}それぞれ1つ増える毎に1Point消費

サービス タスク	共通
● お客様の要件とお客様のデータ保護プラットフォーム機能利用計画をレビューおよび確認します	✓
● クライアント、データセット、グループ、保存ポリシーの設計と要件を策定して文書化します	✓
● 保護ポリシーとサービス レベル アグリーメントを構成します	✓
● グループ(データセット、保持、スケジュール)を作成および構成します	✓
● 必要に応じて、データ保護アプリケーション クライアント ソフトウェアと、データベース クライアント プラグイン、モジュール、エージェント、または vProtect VM グループをインストールして構成します	✓
● 必要に応じて、PowerProtect DD システムを VTL 対応に構成します	✓
● 必要に応じて、バックアップアプリケーション ソフトウェアの VTL の統合に関して、お客様を支援します	✓
● 導入の検証ドキュメントを完成させ、配布します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

RecoverPoint for Virtual Machines

ProDeploy Plus for RecoverPoint for Virtual Machines
 本サービスでは、RecoverPoint の保護を設計し、お客様のストレージ エリア ネットワーク (SAN) に実装します。DT Services は環境を分析して、帯域要件、コンスタント グループの構成、レプリケーション タイプ、サイズ設定、ジャーナル 割り当てを決定し、お客様のニーズに応じて RecoverPoint アーキテクチャを設計および実装します。このサービスでは、お客様の VMware 環境におけるローカル、リモート、およびクラウドでのレプリケーション用に、RecoverPoint for Virtual Machines (RP4VM) 製品の設計、インストール、および実装を行います。DT Services は単一サイトの 2 つの vRPA で構成される単一の vRPA クラスターをインストールし、実装の前提条件を確認します。また、2 台のテスト用仮想マシンのみ (vRPA VM を除く) に限定した基本的なレプリケーション、フェールオーバー、フェールバック操作を紹介します。サービスの範囲は、ローカル、リモート、およびクラウドでのレプリケーションの構成に限定されます。

サービスの対象範囲 / 最大数	RecoverPoint for Virtual Machines
● サイト	2
● 保護する必要のある仮想マシン数	1
● vRPA (仮想 RecoverPoint アプライアンス) 数	4
● vRPA クラスターをホストしている ESXi サーバー数	2
● 保護対象 VM をホストしている ESXi サーバー数	1
● 仮想 RecoverPoint アプライアンス クラスター数	2
● vCenter Server 数	2
● RecoverPoint for VM システム数	2
● レプリカ VM をホストしている ESXi サーバー数	1
● Consistency Groups	1

サービス タスク	RecoverPoint for Virtual Machines
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件 (ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ) が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します	✓
● お客様とサイト技術要件を確認して入手します	✓
● 既存の環境がそのソリューションのハードウェアとソフトウェアの最小要件を満たしていることを検証します	✓
● お客様のハードウェアおよびソフトウェアの構成に基づき、適切な導入計画を作成します	✓
● RecoverPoint for Virtual Machines 実装の前提条件 (互換性、ライセンス、認証情報、データストア、ネットワークなど) を確認します	✓
● vRPA (仮想 RecoverPoint アプライアンス) を設置して構成します	✓
● vRPA クラスターを設置して接続します	✓
● RecoverPoint for VM システムに vCenter Server を登録します	✓
● RecoverPoint for VM システムのライセンス付与、登録、サポート有効化を行います	✓
● データストアと ESXi クラスターを登録します	✓
● 仮想マシン用の RecoverPoint レプリカを作成します	✓
● コンスタンション グループを作成し、レプリケーション ポリシーを定義します	✓
● コンスタンション グループの初期化を監視します	✓
● お客様向けのテスト計画書に記載されているテストを実行します	✓
● 導入計画を完成させ、配布します	✓
● お客様への知識の伝達を完了します	✓

PowerVault ME Series

ProDeploy Plus for Dell PowerVault ME Series
 本サービスでは、お客様の既存の環境に 2U/5U のハードウェアを設置します。このサービスには、4 台の SAN 接続ホストと PowerVault ME シリーズストレージ間でのストレージ接続用のホスト (最大 4 台) の HBA/NIC アダプターのハードウェア設置が含まれます。

サービスの対象範囲 / 最大数	4xx 2U 4xxx 2U	4xx 5U 4xxx 5U	5xxx 2U 5xxx 5U
● SAN 接続されたホスト内の HBA/NIC	4	4	4
● SAN 接続されたホストのストレージ	4	4	4

サービス タスク	4xx 2U 4xxx 2U	4xx 5U 4xxx 5U	5xxx 2U 5xxx 5U
● 現場と技術面からサイト準備状況の要件を確認する	✓	✓	✓
● 準備状況のレビューと設置日を確認し、設置スケジュールを守るには、お客様サイトの準備状況や製品出荷日次第であることを強調する	✓	✓	✓
● お客様とサブサービス オプションを確認し、選択内容を文書化する	✓	✓	✓
● お客様が提供物と全体的な計画を確認 / 承認していることを確認する	✓	✓	✓
● 予定とプロセスをスケジュールどおりに完了できるように、お客様に連絡先を提供してもらうようにする	✓	✓	✓
● オフラインでハードウェア アップグレードを行う場合には停止時間を事前に設定する	✓	✓	✓
● お客様にサイト要件を確認して理解していただく	✓	✓	✓
● お客様がサービス概要の契約条件を確認、同意、遵守しているようにする	✓	✓	✓
● お客様とサイト技術要件を確認して入手する	✓	✓	✓
● ラック タイプ、レール タイプ、スペース要件を検証し、電力要件を検証し、ネットワーク要件を検証する	✓	✓	✓
● 既存の環境がそのソリューションのハードウェアとソフトウェアの最小要件を満たしていることを検証する	✓	✓	✓
● お客様のハードウェア構成とソフトウェア設定に基づいて、効力のある設計 / 実装計画を作成する	✓	✓	✓
● 構成を定義し、環境のハードウェアおよびソフトウェアの最小要件を満たしていることを確認する	✓	✓	✓
● 必要なソフトウェアやファームウェアのアップグレードの計画を立案する (該当する場合)	✓	✓	✓
● IP アドレス、ゲートウェイ、ホスト名、SNMP、NTP、DNS を含むネットワーク設定を定義し文書化する (該当する場合)	✓	✓	✓
● Dell 製以外の任意のスイッチについて、お客様がスイッチを適切に設定できるように、推奨される iSCSI または FC のベスト プラクティス ガイドラインをお客様とともに確認する (該当する場合)	✓	✓	✓
● リフト アシストの提供を依頼する (該当する場合) * *メモ: リフト アシストは 5U にお適用されます	✓	✓	✓
● ハードウェアを梱包して検査する	✓	✓	✓
● 製品およびコンポーネントのラック設置、マウント、位置調整を行う	✓	✓	✓
● 電源ケーブルを取り付けて配線する	✓	✓	✓
● HBA/NIC アダプターをストレージ接続用の最大 4 台のホストに取り付け、これには、ホストとストレージ間の接続ケーブルの配線とラベルの貼付が含まれます	✓	✓	✓
● データ ケーブルを取り付けて配線する	✓	✓	✓
● 新しい設置したケーブルにお客様提供のラベルを貼付する	✓	✓	✓
● 機器に電源を投入し、エラー ライトが点灯していないか、明らかな不具合がないかチェックする	✓	✓	✓
● ストレージ システムを構成する	✓	✓	✓
● ファームウェアをアップグレードする (必要な場合)	✓	✓	✓
● システム設定を行う (該当する場合)	✓	✓	✓
● ストレージ ボール、ボリュームを構成する	✓	✓	✓
● E メール アラート、CloudIQ、既存 SCG との接続を行いテストを実施する (該当する場合)	✓	✓	✓
● ホストに設置されている最大 4 台の既存ストレージと 16 のゾーンで Fibre Channel または iSCSI ネットワーク接続を構成する	✓	✓	✓
● 実装計画に従ってストレージ関連ハードウェアを構成する	✓	✓	✓
● ボリューム / 仮想ディスクを作成して構成する	✓	✓	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します (梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれていません)	✓	✓	✓

追加サービス: ProDeploy MORE サービス (個別見積サービス)	オンサイトサービス (ヒアリング)
● お客様環境に合わせてバメータシートを準備します	● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名となります
● お客様指定の場所にて、対面での打ち合わせを実施します (1 回まで、最大 3 時間程度)	● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します

Dell Unity XT

ProDeploy Plus for Dell Unity XT :
 本サービスでは、Dell Unity XT ストレージシステムをオンサイトに導入します。このサービスには、ハードウェアの設置、および Dell Unity ストレージ システムの導入と構成が含まれます。このサービスを提供するときは、ハードウェアの設置のためにオンサイトリソースを使用します。ハードウェアの設置では、オンサイトで、お客様が用意したラックにハードウェアを取り付け、電源を投入し、新しい Dell Unity ストレージ システムを初期化し、セキュアリモート サービスおよび CloudIQ への接続をストレージ アプライアンスで設定します。ハードウェアのラック取り付けサービスには、ディスク プロセッサ エンクロップ (DPE) とバックエンド SAS IO モジュールの設置が含まれます。

対象範囲	最大数
● Dell Unity アレイの数	1
● ホストの数	4
● ゾーン数	16
● NFS/SMB 共有の数	5
● CIFS/SMB 共有の数	
● マルチプロトコル共有の数	

サービス タスク	Unity XT
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します	✓
● お客様の要件を把握してレビューし、導入計画を策定します	✓
● 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します	✓
● Dell Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● 機器と、ライセンス、サービス ノードパソコンや管理ステーションのソフトウェア、インストールに必要なツールを含む構成ワークシートを比較して、インストール前の妥当性検査を行います	✓
● ディスク プロセッサ エンクロップ (バックエンド) IO モジュールを開梱し、ラックに取り付け、単一の Dell Unity システムに設置します	✓
● Dell Unity システムを設置し (ラック取り付け、コンポーネントのケーブル接続、お客様の電源と IP ネットワークへの接続、電源投入など)、システムがオンラインであることを確認します	✓
● サービス プロセッサ管理インターフェイスの設定、システム登録、ライセンスのインストール、ソフトウェアのアップロード (必要な場合)、DNS および NTP 情報の追加、サポート認証情報の追加等の設定を行って、CloudIQ をストレージ アプライアンスで有効にします	✓
● システムの稼働状態レポートを実行して、インストールと構成作業の結果を確認します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します。(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれていません)	✓
● Dell Unity インストール ワークシートと Dell Unity 構成レポート (Dell Unity 構成の詳細を文書化した Unsphere から生成されたレポート) を Dell の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します	✓
● ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な最新情報を特定し、お客様に伝えます	✓
● お客様とともに実装の詳細をレビューし、Dell Unity の準備ができていないこと、必要なライセンスがインストールされていること、ストレージからホストへの接続等が設定されていることを確認します	✓
● FAST Cache と FAST VP の設定をドキュメント化します	✓
● お客様とともに FAST Cache または FAST VP、あるいはその両方の実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● お客様の要件と Dell のベスト プラクティスを満たす Dell Unity FAST VP または FAST Cache、あるいはその両方を実装します	✓
● お客様の FAST Cache 要件を満たせるだけの十分な量のフラッシュ ディスクがあることを確認します	✓
● プロビジョニングのためのストレージを構成します	✓
● ホスト導入用の SAN ソーシングを構成します	✓
● お客様とともにホスト実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● オペレーティング システムをサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを実装します	✓
● ホストへのストレージをプロビジョニングできるだけの容量が確保されていることを確認します	✓
● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います	✓
● プロビジョニングされたストレージ ボリュームへのホスト アクセスの妥当性検査を行います	✓
● お客様とともにファイル導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● ファイル ストレージを構成できるだけの容量が確保されていることを確認します	✓
● 追加された共有エクスポート (NFS および SMB) へのクライアント アクセスの妥当性検査を行います	✓
● ファイル プロキシシステム (NAS サービス、共有またはエクスポート (NFS および SMB))、ユーザー、クォータ、アラートを構成します	✓
● 導入の検証に記録されているテストを実施します	✓
● 既存の SCG ゲートウェイに接続します	✓
● 導入結果を記録して更新した導入計画と導入の検証ドキュメントをお客様に提供します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● プロジェクト完了の調整を行います	✓
● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします	✓

追加サービス: Add-On for Dell Unity Hardware Component

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Hardware Component
 本サービスでは、Dell Unity ストレージハードウェア コンポーネントを設置します。このサービスでは、最大 4 枚のサポート I/O カードまたは最大 42 個のディスクを、Dell Unity ストレージシステムに追加またはアップグレードします。

対象範囲 / 最大数	最大数
● Dell Unity アレイの数	1
● I/O カードの数	4
● ディスク数	42

サービス タスク	Hardware Component
● プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します	✓
● お客様の要件を把握してレビューし、導入計画を策定します	✓
● 会議を実施して導入計画をレビューし、サイトと機器の設置準備が整っていることを確認する	✓
● Dell Unity の設置と導入のプランニングと設計を行う	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● 機器と、ライセンス、サービス ノードパソコンや管理ステーションのソフトウェア、インストールに必要なツールを含む構成ワークシートを比較して、インストール前の妥当性検査を行います	✓
● ディスク プロセッサ エンクロップとバックエンド I/O モジュールを開梱し、ラックに取り付け、単一の Dell Unity システムに設置します	✓



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



追加サービス : Add-On for Dell Unity Up to Two Hosts

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Up to Two Host
このサービスでは、オンサイトでお客様の Dell Unity 環境に 2 台の追加ホストを実装します。実装には、ストレージ構成、プロビジョニング、Fibre Channel (FC) ホストまたは iSCSI ホスト、あるいはその組み合わせのストレージ アクセスの妥当性検査が含まれます。

対象範囲 / 最大数	最大限
● Dell Unity アレイの数	1
● ホストの数	2
● ソーン数	8
サービス タスク	Two Hosts
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します	✓
● お客様の環境の情報を収集して、Dell Unity システムのインストールのプランニングに必要な詳細情報を構成ワークシートに記入します	✓
● お客様の要件を把握してレビューし、導入計画を策定します	✓
● 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します	✓
● Dell Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● Dell Unity インストール ワークシートと Dell Unity 構成レポート(Dell Unity 構成の詳細を文書化した Unisphere から生成されたレポート)を Dell の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します	✓
● ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な最新情報を特定し、お客様に伝えます	✓
● お客様とともに実装の詳細をレビューし、Dell Unity の準備ができていないこと、必要なライセンスがインストールされていること、ストレージからホストへの接続がされていることを確認します	✓
● プロビジョニングのためのストレージを構成します	✓
● ホスト導入用の SAN ソーシングを構成します	✓
● お客様とともにホスト実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● オペレーティング システムとサポートされているマルチパス ソフトウェアをインストールした状態で、お客様提供の FC または iSCSI ホストを実装します	✓
● ホストへのストレージをプロビジョニングできるだけの容量が確保されていることを確認します	✓
● ストレージからホストへの接続の妥当性検査を行います	✓
● プロビジョニングされたストレージ ポリュームへのホスト アクセスの妥当性検査を行います	✓
● 導入の検証に記載されているテストを実施します	✓
● 導入結果を記載して更新した導入計画と導入の検証ドキュメントをお客様に提供します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓
● プロジェクト完了の調整を行います	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity Antivirus

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Antivirus
本サービスでは、お客様の要件に応じて、オンサイトで Dell Unity ウイルス対策機能の設計と実装を行います。このサービスでは、1 台の NAS サーバーと最大 10 個のファイル システムに対して、Dell Unity ウイルス対策ソフトウェアの実装を行います。

対象範囲 / 最大数	最大限
● NAS サーバーの数	1
● ウイルス対策用ファイル システムの数	10
サービス タスク	Antivirus
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● Dell Unity ウイルス対策実装前のレビュー会議を実施し、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● ウイルス対策エンジンと Dell Unity コントローラを構成します	✓
● お客様の要件を満たす Dell Unity ウイルス対策を実装します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity Up to Five Filesystems

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Up to Five Filesystems
このサービスでは、オンサイトでお客様の Dell Unity 環境に 5 つの追加共有またはエクスポートを実装します。実装には、ストレージ プール、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポートの構成と、最大 5 つの共有またはエクスポート、あるいはその組み合わせへのクライアント アクセスの妥当性検査が含まれます。

対象範囲 / 最大数	最大限
● Dell Unity アレイの数	1
● NFS 共有の数	5
● CIFS/SMB 共有の数	5
● マルチプロトコル共有の数	5
サービス タスク	Five Filesystems
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● 本サービスのインストール作業と構成作業を計画しスケジュールを立案します	✓
● お客様の環境の情報を収集して、Dell Unity システムのインストールのプランニングに必要な詳細情報を構成ワークシートに記入します	✓
● お客様の要件を把握してレビューし、導入計画を策定します	✓
● 会議を実施して実装計画をレビューし、サイトと機器のインストールの準備が整っていることを確認します	✓
● Dell Unity の設置および実装のプランニングと設計を行います	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● Dell Unity インストール ワークシートと Dell Unity 構成レポート(Dell Unity 構成の詳細を文書化した Unisphere から生成されたレポート)を Dell の担当者またはお客様から取得し、正確であることを確認します	✓
● ライセンスなどの追加要件と、ソフトウェア アップグレードなどの有益な最新情報を特定し、お客様に伝えます	✓
● お客様とともにファイル実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● ファイル ストレージを構成できるだけの容量が確保されていることを確認します	✓
● 追加された共有エクスポート(NFS および SMB)へのクライアント アクセスの妥当性検査を行います	✓
● プール、ファイル システム、NAS サーバー、共有またはエクスポート(NFS および SMB)、ユーザー、クォータ、アラートを構成します	✓
● 導入の検証に記載されているテストを実施します	✓
● 導入結果を記載して更新した導入計画と導入の検証ドキュメントをお客様に提供します	✓
● プロジェクト完了の調整を行います	✓
● お客様が製品アラートを受け取るための登録をします	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity Unified Snapshots

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Unified Snapshots
本サービスでは、Dell Unity アレイで動作するようにスナップショット機能をオンサイトで設計し、実装します。実装処理には、最大 2 台のホストの LUN とファイル システムを含む、最大 20 個のスナップショット セッションの構成が含まれます。お客様の環境内で、Dell Unity スナップショットの基本的な機能の知識移動を行い、その性能と機能について説明します。

対象範囲 / 最大数	最大限
● スナップショット用の LUN の数	20
● スナップショット用ファイル システムの数	20
サービス タスク	Unified Snapshots
● お客様とともにスナップショット導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● お客様の要件を満たすスナップショット セッションを構成する Dell Unity スナップショット機能を実装します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity Replication

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Replication
本サービスでは、Dell Unity 環境で動作するようにレプリケーション ソフトウェアをオンサイトで設計し、実装します。導入処理には、最大 2 台のホストの LUN とファイル システムを含む、最大 20 個のレプリケーション セッションの構成 (ローカルおよびリモート)が含まれます。お客様の環境内で、Dell Unity レプリケーションの基本的な機能の知識移動を行い、その性能と機能について説明します。

対象範囲 / 最大数	最大数
● リモートアレイの数	2
● リモートレプリケーション用ファイル システムセッションの数	20
● リモートレプリケーション用 LUN セッションの数	20
サービス タスク	Replication
● お客様とともにスナップショット導入の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● お客様の要件を満たす、レプリケーション セッションを構成する Dell Unity Replication ソフトウェアを実装します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity MetroSync File Replication

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity MetroSync File replication
本サービスでは、Dell Unity 環境で Synchronous ネイティブのファイル レプリケーションと MetroSync Manager を使用して MetroSync をオンサイトで設計し、実装します。

対象範囲 / 最大数	最大数
● リモートアレイの数	2
● MetroSync Manager の数	1
サービス タスク	MetroSync File Replication
● Unity アレイ間のリモートファイル同期レプリケーション セッション (NAS サーバーとファイル システムを含む)の構成を実行します	✓
● MetroSync Manager のインストールと設定を行います	✓
● お客様の要件を満たす、レプリケーション セッションを構成する Dell Unity MetroSync ファイル レプリケーション ソフトウェアを実装します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● お客様とともにレプリケーション実装の詳細をレビューし、すべての要件が満たされていることを確認します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源およびケーブル要件が満たされていることを確認します	✓
● 導入計画書に記載されているテストを実施する	✓
● 導入結果を記載して更新した導入計画と導入の検証ドキュメントをお客様に提供します	✓
● 基本的な製品機能の知識移動を行い、お客様の環境で利用できる通常の運用を示すことで、Dell Unity ストレージ システムへのお客様の理解が深まるようになります	✓
● 導入計画を完成させ、配布します	✓
● 導入の検証を完成させ、配布します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

追加サービス : ProDeploy MORE サービス(個別見積サービス)for Unity XT

基本操作説明書 (日本語) の提供と説明	ProDeploy More
● 基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明 (1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトサービス (ヒアリング)	✓
● お客様環境に合わせたパラメータシートを準備します	✓
● お客様指定の場所に、対面での打ち合わせを実施します (1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
● オンサイトするのは担当エンジニア 1 名ととなります	✓
● 各パラメータの意味や推奨などを含め、パラメータシートの記入方法を説明します	✓

追加サービス : Add-On for Dell Unity Cloud Tiering Software

ProDeploy Plus Add-On for Dell Unity Cloud Tiering Software
このサービスでは、HA (高可用性) 構成の最大 2 つの CTA (Cloud Tiering Appliance) ソフトウェア インスタンスをオンサイトで単一のデータセンターにインストールして構成します。CTA ソフトウェアは、CTA VE ライセンスを使用して既存の VMware 環境に仮想マシン (OVA) としてインストールするか、お客様提供のサーバー レジストリから CTA ソフトウェア (ISO for SLES) としてインストールすることもできます。この CTA の実装では、CTA からプライマリストレージとセカンダリストレージまでの接続の構成と検証、最大 4 つの定義済みファイル システムの最大 4 つのアーカイブポリシーの作成、バックアップ/リカバリ設定と単一のテスト、ファイル システムのアーカイブの構成を行います。

対象範囲 / 最大数	最大数
● Cloud Tiering Appliance の数	2
● Cloud Tiering Appliance Virtual Edition の数	2
● 共有エクスポートの合計数	4
● アーカイブポリシーの数	4
サービス タスク	Cloud Tiering Software
● プランニングと設計のためのお客様環境の情報を収集します	✓
● Cloud Tiering Appliance ヴァージョンを計画および設計します	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓
● Cloud Tiering Appliance の導入の検証ドキュメントを作成します	✓
● インフラメンテナンスのために Cloud Tiering Appliance の CCRF に入力します	✓
● 導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電力および配線要件が満たされていることを確認します	✓
● Cloud Tiering Appliance をインストールして構成します	✓
● Cloud Tiering Appliance Virtual Edition ソフトウェアをインストールして構成します	✓
● ソフトウェアを活用するためにサポートされているプライマリ ストレージを構成します	✓
● アーカイブポリシーを使用するため、サポート対象のターゲット (クラウド プロバイダーまたはターゲット ストレージ)を構成します	✓
● 定義された Cloud Tiering Appliance コールバック デモンを構成します	✓
● 高可用性構成のセカンダリー コールバック サービスを構成します	✓
● お客様と協力して、Cloud Tiering Appliance アーカイブ ポリシーを使用して既存のファイル システムをアーカイブ用に定義します (CIFS または NFS)	✓
● お客様と協力して、ファイル システムのデータ移行ポリシーを定義します	✓
● アーカイブ ポリシーを定義済みファイル システムに対してアーカイブ用に構成します	✓
● アーカイブ ポリシーの基準とスケジューリング要件をお客様と確認します	✓
● アーカイブ構成を構成します	✓
● お客様の要件に応じてスケジュールを設定します	✓
● ソフトウェア機能の実装を検証します	✓
● 導入計画を完成させ、配布します	✓
● 導入の検証を完成させ、配布します	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓

構成図の提供	ProDeploy More
● 弊社導入機器に関して、ログの採取および回収 (リモートにて実施) ※リモートアクセス不可の場合は、採取手順を提示し、お客様にて採取、送付いただきます	✓
● 対象製品に接続されている機器の情報提供依頼	✓
● 構成図の作成	✓
● お客様との内容レビュー (リモートでの打合せ、またはメールでのやり取りにて実施)	✓
● 提供物として送付 (PDF)	✓
レプリケーション基本操作説明書 (日本語) の提供と説明	ProDeploy More
● レプリケーション基本操作説明書の提供	✓
● お客様環境の実機、または机上での内容説明 (1 回まで、最大 3 時間程度)	✓
ディスク増設時のプール拡張およびファイルシステム拡張	ProDeploy More
● 弊社既定のパラメータシートによるヒアリング (リモート)	✓
● 容量拡張設計	✓
● 既存 Pool 2 つ、ファイルシステムまたは LUN 5 つまでの容量拡張	✓

Dell ProDeploy Infrastructure Suite (製品別詳細サービス)



計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

Networking	
ProDeploy Plus for Networking	
本サービスでは、Dell-テクノロジーズ(DT)Servicesのベストプラクティスと推奨事項を適用して、計画立案、ハードウェアの設置、システムソフトウェアのインストール、要件に沿った設定の投入、基本導入試験を行います。	
サービスの対象範囲 / 最大数	ProDeploy Plus for Networking
● スイッチ対象台数	1
● 対象 OS	OS6, OS9, OS10, Enterprise SONIC
サービスのタスク	
● 事前計画の技術要件を確認し、導入計画を作成するために、スイッチ導入のプランニングを実施します	✓
● エンタープライズ プロジェクト サービス(EPS)を使用しセキュア且つスムーズにお客様要件を取り入れ導入準備を進めます	✓
● 環境がすべてのハードウェア / ソフトウェア要件を満たしていることを確認します	✓
● お客様ご要望の構成に対し、必要なハードウェアおよびケーブル類が充足していることを確認します	✓
● 必要に応じて導入についてのレビュー会議を実施します	✓
● 機器の設置を行います	✓
● ラックから古いスイッチを取り外し(必要な場合)、新しい機器を設置します	✓
● ラック内のお客様ネットワークへのケーブル接続と接続性の確認を行います	✓
● 新規導入機器に必要なケーブルを接続します	✓
● 管理ポートに IP アドレスを割り当てます	✓
● お客様が購入した必要なライセンスをインストールします	✓
● OS、ファームウェアをお客様指定または DT Services 推奨バージョンにアップグレードします	✓
● 基本設定、レイヤー 2 ネットワーク スイッチの構成を実行します	✓
● VLAN 設定(最大 200)	✓
● VLT,MCLAG,Stack の設定	✓
● ストレージ トライフィック(iSCSI)通信に最適な設定	✓
● Spanning Tree Protocol 設定	✓
● Link Aggregation 設定	✓
● レイヤー 3 ネットワーク ルーティングの設定を行います	✓
● スタティックまたはダイナミック ルーティング プロトコル、RIP、OSPF、および BGP 基本設定	✓
● 基本的なマルチキャストルーティング設定(高度なマルチキャストルーティング設定は含みません)	✓
● DHCP Relay 設定	✓
● アクセス制御設定	✓
● 音声 / 動画用 QoS 設定	✓
● VRRP、Anycast GW 等による FirstHopRedundancy 設定	✓
● 運用管理系設定を行います	✓
● TACACS、Radius 認証設定	✓
● DNS、NTP、SNMP、Syslog 設定	✓
● SecureConnectGateway 連携設定(SecureConnectGateway 自体の導入は含みません)	✓
● CloudIQ 連携設定(CloudIQ collector の導入は含みません)	✓
● SmartFabric Services for VxRail 設定	✓
● インストールと設定の結果を確認します	✓
● 必要な場合は、ネットワーク検証ツールを使用して、構成が正常に動作することを確認します	✓
● SCG(SecureConnectGateway)に対して障害検知 Trap を送信する設定を行い、自動クォーレス発行機能の動作試験を行います	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓
● エンタープライズ プロジェクト サービス(EPS)による導入計画を完成させ、Excelファイルまたは PDFファイルで配布いたします	✓
● 起動時に適用される設定ファイル(Startup-config)を抽出し、配布いたします	✓
● 導入時基本動作試験を実施し、結果を Excel ファイルで報告致します(試験ビデンスの提供は含みません)	✓
● 基本的なナレッジトランスファーを行います	✓

追加サービス : Add-on STIG Security Hardening for Networking Switches	
ProDeploy Plus Add-on STIG Security Hardening for Networking Switches	
本サービスでは、関連する最新の STIG 要件に準拠するために Dell がリリースした STIG 強化プロセスと方法を使用し、ネットワーク スイッチの管理導入時に STIG(セキュリティ強化)セキュリティ強化の構成が提供されます。このアドオン サービスには、基本的なスイッチ サービスとスイッチ OS10,SONIC が必要です。最大 16 個のインスタンスに対して、複数から販売できます。	
対象範囲 / 最大数	Add-on STIG Security Hardening for Networking Switches
● STIG 強化を構成するスイッチの数	1
● 対象 OS	OS10, Enterprise SONIC
サービスのタスク	
● プロジェクトの計画と設計を実施します	✓
● 予備の構成パラメータを構成します	✓
● ZTD のキャンセル	✓
● OS10 をフル スイッチ モードに設定	✓
● ホスト名の入力	✓
● OOBM の構成	✓
● 管理ルートの構成	✓
● パスワード属性	✓
● ログインと構成セッションを構成します	✓
● ログイン統計の有効化の構成	✓
● セッション タイムアウトの構成	✓
● 同時セッション制限の構成	✓
● FIPS モードの有効化	✓
● ネットワーク パラメータを構成します	✓
● SSH サーバー構成	✓
● SupportAssist を無効にする	✓
● DoD バナーの構成	✓
● NTP サーバーの構成	✓
● NTP ソース インターフェイスの構成	✓
● タイムゾーン構成	✓
● DNS サーバーの設定	✓
● SNMP の構成	✓
● セキュリティー 構成を完了します	✓
● 公開鍵基盤証明書構成	✓
● セキュリティー プロファイルの構成	✓
● RADIUS サーバーの構成	✓
● RADIUS ソース インターフェイスの構成	✓
● ログと監査を構成します	✓
● システムログの構成	✓
● システムログのログ、インターフェイスの構成	✓
● ログ監査の有効化の構成	✓
● 許可されていないユーザに対してログを表示しないように構成	✓
● 最終的な構成を完了します	✓
● コントロール プレーン ACL の構成	✓
● デフォルト以外の VLAN への未使用ポートの構成	✓
● システムへのアクセスのコマンドの削除	✓
● 最後の手段となるアカウントの削除	✓
● デフォルト ユーザー 管理者の追加	✓
● Linux ユーザーと Linux 管理者の無効化	✓
● 機能と相互運用性を構成します	✓
● リンク レイヤ 検出プロトコル(LLDP)	✓
● LACP(Link Aggregation Control Protocol)	✓
● QoS(サービス品質)	✓
● Multiple Spanning Tree Protocol(MSTP)	✓
● VLAN	✓

Connectrix		追加サービス : Add-on for Connectrix		
ProDeploy Plus for Connectrix		ProDeploy Plus に加えて、以下のサービスを付加導入サービスとして提供します。		
このサービスでは、単一のサイトで、1 台のスイッチ、ブレード、またはダイレクターのいずれかのハードウェアをお客様の新規または既存の環境に設置します。導入には、適切なスイッチへのハードウェアの設置、電源と Fibre Channel ネットワークケーブル接続、オペレーティング システム、ファームウェアのレベルの検証に加え、ハードウェアのシリアル番号の登録が含まれます。さらに、新しく追加されたホストを接続し、新規または既存の SAN 環境の 1 台の Dell ストレージアレイに対してゾーンを作成します。すべての接続がテストされ、正常な動作が確認されます。				
対象範囲 / 最大数		Connectrix Switch	Connectrix Blades	Connectrix Director
● 導入する SAN ダイレクター数			1	1
● 導入するブレード数			1	
● スイッチ数	1			
● ホスト数	48		48	
● ホストの数	4		4	
● ソーン数	16		16	32(2 ブレード)
サービスのタスク		Connectrix Switch	Connectrix Blades	Connectrix Director
● 導入についてのレビュー会議を実施する	✓	✓	✓	✓
● 機器がオンサイトの適切な場所に設置され、電源要件およびケーブル要件が満たされていることを確認する	✓	✓	✓	✓
● お客様と打ち合わせをして、環境や運用に関する導入要件(ハードウェア、ソフトウェア、インフラストラクチャ)が満たされていることを確認し、変更が必要な箇所についてのリストをお客様に提供します	✓	✓	✓	✓
● エンタープライズ プロジェクト サービス(EPS)ポータルを使用して、サービスに必要な情報を収集します	✓	✓	✓	✓
● エンゲージメントに関連するビジネスおよび IT 要件、目標、期待、成功パラメータを取得します	✓	✓	✓	✓
● 環境がすべてのハードウェア / ソフトウェア要件を満たしていることを確認します	✓	✓	✓	✓
● エンゲージされるソリューションを設計します	✓	✓	✓	✓
● 提案するアーキテクチャを導入計画で文書化します	✓	✓	✓	✓
● スイッチ(Departmental)またはブレードを設置します	✓	✓	✓	✓
● SAN ダイレクターを設置します	✓	✓	✓	✓
● ラックから古いスイッチを取り外し(必要な場合)、新しい機器を設置します	✓	✓	✓	✓
● ラック内のお客様ネットワークへのケーブル接続と接続性の調整を行います	✓	✓	✓	✓
● ホストを挿入するか、すべての既存のケーブルを接続します	✓	✓	✓	✓
● 機器のインストールを完了します	✓	✓	✓	✓
● 管理ポートに IP アドレスを割り当てます	✓	✓	✓	✓
● リモート管理およびリモートインストールにスイッチやブレードを構成します	✓	✓	✓	✓
● ファームウェアを最新のサポート対象バージョンにアップグレードします	✓	✓	✓	✓
● ホストを挿入するか、すべての既存のケーブルを接続します	✓	✓	✓	✓
● お客様が購入した必要なライセンスすべてをインストールします	✓	✓	✓	✓
● 構成ファイルをお客様が提供する FTP のロケーションにアップロードします	✓	✓	✓	✓
● 導入の検証に記載されているテストを実施します	✓	✓	✓	✓
● インストールと構成の結果を確認します	✓	✓	✓	✓
● ホストを適切な Dell ストレージ アレイに接続します	✓	✓	✓	✓
● ホストごとにホストバスアダプター(HBA)またはコンバージド ネットワーク アダプター(CNA)を搭載した、共通のオペレーティング システムを使用する新しいホストを構成します	✓	✓	✓	✓
● 新しく追加されたホストのゾーンを作成します	✓	✓	✓	✓
● プロジェクト期間内で連続して数日、1 つのサイトに向出し、通常の営業時間内にインストール作業を行います	✓	✓	✓	✓
● お客様が製品アラートを受け取るための登録を完了します	✓	✓	✓	✓
● 使用した梱包材を、お客様サイト内の指定場所へ移動します(梱包材をサイト外に持ち出している廃棄作業は含まれておりません)	✓	✓	✓	✓
● 導入計画を完成させ、配布する	✓	✓	✓	✓
● 導入の検証を完成させ、配布します	✓	✓	✓	✓
● 基本的な知識の伝達を行います	✓	✓	✓	✓

計画・デザイン

導入・構築

運用・保守

設置 / 導入サービス – カスタムサービス

ProDeploy Infrastructure Suite は、明記のある場合を除き以下のサービスを含みません。

- お客様要件の取りまとめ、整理、要件定義書の作成
- 設計指針の定義、基本設計 (P11 をご参照ください)
- 運用指針の定義、運用設計 (P11 をご参照ください)
- お客様敷設のケーブルへのタグ付け
- ネットワーク設計およびネットワークスイッチ機器の設定
- ゾーニング設定
- SNMP トラップ受信サーバーの設計および設定
- サーバー側 AN/FC ポートへのケーブル結線
- サーバー側でのボリューム認識操作
- 障害テスト、性能負荷テスト
- バックアップ用スクリプトの作成
- 操作説明を実施しながらのカスタム設定・構成変更
- 設定範囲外のご質問や構成変更方法のレクチャー
- NAS クライアント側からのアクセス設定・確認
- アプライアンス以外の VM の作成
- データベースと連携したバックアップの実装
- リストア後の復元内容 (ファイル等) の確認 (お客様にて実施)
- 導入対象機器以外へのファームウェアやドライバのインストール
- 各種プラグインの設定や説明

一部はカスタムとして提供できるサービスもありますので、ご相談ください。

設置 / 導入サービス

設置導入～お客様要件に合わせた IT 基盤構築
ProDeploy では足りないご要件をカスタムサービスでご提供します。

サービスの特徴

豊富な製品知識と構築経験、ベストプラクティスを基に、お客様の要件に沿った IT 基盤を構築します。

どのようなお客様向けのサービスか

- デル・テクノロジーの製品を導入されるすべてのお客様
- IT 機器導入後に要件に合ったカスタマイズが必要とされるお客様

提供される成果物(例)

詳細設計書 (パラメータシート)、トポロジー図 (構成図)
操作ガイド (日本語版)、その他 (カスタム文書)

参考価格

個別の見積りベースとなります



データ移行 – データ移行 / データ移行技術支援 / AXVM マイグレーション / データ消去サービス

データ移行サービス

既存環境からのデータ移行を代行します。

サービスの特徴

システム構成、業務要件を鑑みた最適な移行手法により、既存環境からのデータ移行作業を代行します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 既存環境の刷新を考えているお客様
- データ移行による業務への影響を最小化したいお客様

提供される成果物

- 移行計画書
- 移行手順書および進捗管理報告書

参考価格

3,000,000 円～
※データ量、作業回数により費用は変動します



データ移行技術支援サービス

データ移行に関するレレッジや Q&A などにより、お客様によるデータ移行を支援します。

サービスの特徴

データ移行手法の説明や手順書作成の支援、Q&A など支援を提供することで、お客様によるデータ移行を技術的に支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

- 既存環境の刷新を考えているお客様
- 移行作業の内製化を考えているお客様

提供される成果物

- 移行手順書 (サンプル)
- Q&A 管理表

参考価格

2,000,000 円～
※スコープにより費用は変動します



AXVM マイグレーションサービス

Remote Virtual V2V Migration

サービスの特徴

AXVM を利用され、既存 VxRail から新規 VxRail への V2V に特化したサービスです。

どのようなお客様向けのサービスか

- 環境を運用されているお客様
- 手順書などをご自身で作成されるお客様
- VxRail をリプレースしたいが、仮想サーバーの移行を悩んでいるお客様

提供される成果物

- 移行計画書
* お客様には環境情報やマイグレーション対象を記入頂くことが条件です

参考価格

4,000,000 円～
※対象 VM 数、作業回数により費用は変動します



データ消去 & 破壊サービス

Data Sanitization and Data Destruction

サービスの特徴

データ消去に関する様々なご要件に併せて提供可能なサービスを提供しています。お客様サイト、デルのサイトでの作業、リユース、リサイクルから裁断処理など、幅広いラインナップを揃えています。

どのようなお客様向けのサービスか

- データのリフレッシュや、新しい機器へ移行前にデータ消去したいお客様
- 再販またはリサイクルを希望するお客様
- 資産の廃棄を検討しているお客様

提供される成果物

- データ消去後の機器
- 物理破壊後のパーツ
- データ消去証明書

参考価格

データ消去 : 900,000 円～ (Storage)
※製品等により変動します



laC 導入支援サービス – システム運用自動化

システムが大規模化・高度化する中で増大する運用に関わるリソースの負荷が、そのビジネスにおける Agility (俊敏性) を阻害する要因となり、多くのお客様の共通の課題となっています。これらの課題を解決すべく、コードによるインフラ管理手法、“Infrastructure as Code (IaC)”の採用が広がっています。Dell・テクノロジーでは、この IaC として、Ansible Module を活用し、IT の運用作業を自動化するための導入支援を提供しています。自動化は、お客様のシステム運用の効率化と品質向上を実現し、真の Agility を手に入れる近道となります。

サービスの特徴

- Dell 製品の運用を Ansible を活用して自動化するための支援を行います
- お客様の環境で動作するサンプルプレイブック提供やスキルトランスファー、Q/A 対応を行います
- (ご要件に応じて) 構成管理もコードで行う IaC を実現するための基盤構築およびサンプルの提供を実施します

どのようなお客様向けのサービスか

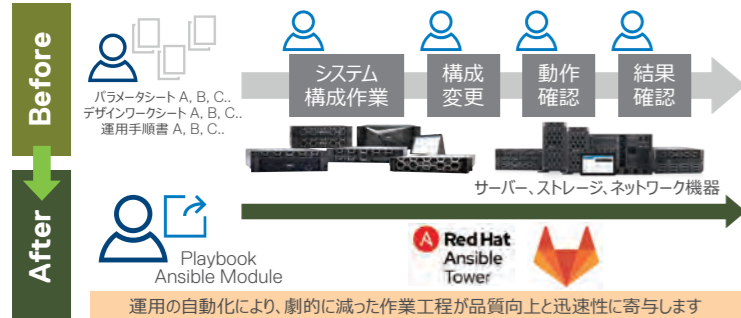
- 属人的な運用を標準化、コード化したいお客様
- 各機器の UI を個別に操作するのではなく、Ansible に統一したいお客様
- 日々の運用工数を削減したいお客様

提供される成果物

- サンプルプレイブック

参考価格

3,000,000 円～



増大・複雑化するシステムに対応したい	作業品質を向上させたい	ユーザーからの要望にタイムリーに応えたい	社内のリソースを DX のために使いたい
当初は小規模だったシステムが、増大し複雑化してきた。しかしながら、それを管理する人員は増やすことができない。現行の体制で増大・複雑化するシステムを運用管理するのは難しい。	ヒューマンエラーが原因となるシステムのトラブルが発生。人材も流動化の中で、複雑化するシステムをマニュアルで運用管理することが困難となっている。	システム利用者からの変更依頼を受けてから実際の変更を実施するまでに時間を要しており、現場に不満がある。	デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進が情報システム部門の命題であるが、システムの運用管理に多くの工数を取られており、進まない。

運用の自動化は、少ない人的リソースでの管理、品質の向上、スピードアップを実現し、情報システム部門の人的リソースをより DX へ振り向け、中長期的なコスト削減を目指します

Openshift 設計・構築サービス – Openshift Container Platform

デジタルトランスフォーメーション(DX)の浸透により、刻々と変わるマーケット、お客様からの要望に迅速に対応することが求められています。それに合わせたインフラ・アプリケーションの効率性、迅速性に対応する次世代のアーキテクチャーとして注目される Red Hat OpenShiftの導入を支援する、設計・構築サービスです。

サービスの特徴

- Red Hat Openshift Container Platform の設計および導入を実施します。(ご要件に応じて)Dell ストレージとの統合(CSI Driver 導入)を実施します

どのようなお客様向けのサービスか

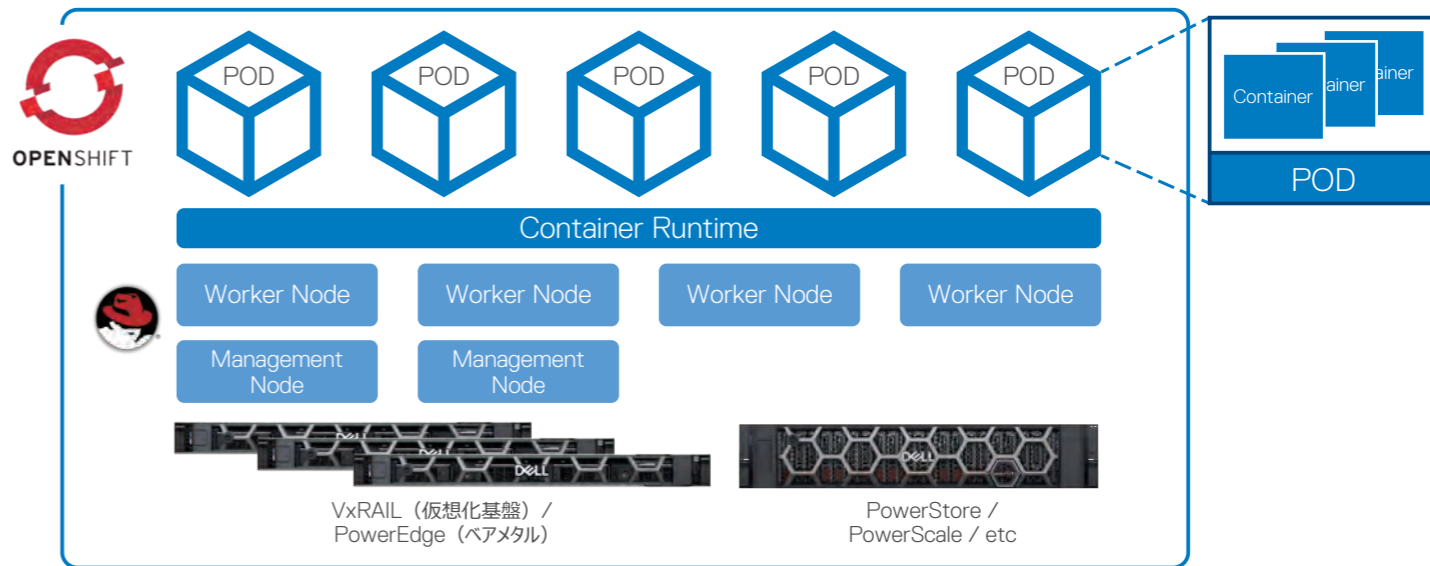
- コンテナ基盤の導入を検討されているお客様
- Dell ストレージをコンテナ環境の外部ストレージとして検討されているお客様

提供される成果物

- パラメータシート
- 単体テスト仕様書兼結果報告書
- 基本操作ガイド

参考価格

- 4,000,000 円～



レジデンシーサービス – 運用支援サービス

デル・テクノロジーから技術者を常駐もしくは、リモートでお客様のご担当者と共に IT システム運用を提供します。お客様の足元の課題解決から、IT トランスフォーメーションまで幅広くご支援します。

運用支援サービス

新規システム導入時もしくは日常の IT システム運用におけるお客様の課題やチャレンジを支援し、お客様自身で運用するためのご支援、もしくはお客様と共に、IT システムの運用を担当するサービスです。

サービスの特徴

お客様ご自身の運用を目指すための、「内製化支援サービス」と、お客様のリソースやスキル不足を補完する「運用業務支援」の二つのサービスをご用意しています。

リモートで、日常の運用課題や質問にお答えし、運用報告、ドキュメント更新を提供するリソース提供型から、複数名体制で常駐し、運用管理、問い合わせ対応、改善業務まで幅広く提供する運用支援型まで、様々なご選択頂けます。目指すゴールは、お客様ご自身の運用を可能にすること、もしくはリソース不足や、スキル不足の解消、システム運用の最適化及び安定化、もしくは運用に充てている人的リソースを、トランスフォーメーションのためのリソースへの振替えることです。

提供される成果物

- お客様と合意した以下のドキュメント(例)
 - お客様環境に準拠した運用手順書
 - デルが提供する製品を対象とした構成図など

内製化支援 Transitional Residents

新規システム導入時もしくは日常の IT システム運用におけるお客様の課題や取り組みを支援し、お客様ご自身で運用していくためのお手伝いをします

メリット

- スタッフが新しい技術のトレーニングを積む間、本番稼働を確実に維持
- キービジネスの優先事項に集中したまま、重要なスキルを持つスタッフを準備することが可能
- IT スタッフのサポートに必要な新技術の具体的なノウハウを獲得
- 新しい技術の速やかな展開が可能

運用業務支援 Operational Residents

新規システム導入時もしくは日常の IT システム運用におけるお客様の課題や取り組みを支援し、お客様に代わって IT システムの運用を担当します

メリット

- 構成、プロセス、手順を最適化し、本番稼働の効率を改善
- ベストプラクティスを共有し、現行のプロセスと手順を改善
- お客様は他の IT 優先事項にスタッフとリソースを集中することが可能
- 業務を通じた知識共有で、IT スタッフのパフォーマンスを向上

作業分類	運用支援型	構成変更型	リソース管理型
導入前			
総合窓口	●		
作業進捗管理	●	●	
運用報告	●	●	
性能資源管理			●
日常業務			
環境変更	●	●	
テスト立ち会い	●	●	
運用関連ドキュメント	●	●	●
問合せ対応			
問い合わせ対応	●	●	
影響調査	●	●	
新規案件(拡張)相談			
改善業務			
運用改善	●		
機能改善提案	●		
暫定対応			
障害体制			
恒久対策			
再発防止策			
障害予防措置			

作業分類	改善重視型	標準運用型
管理業務		
作業進捗管理 / 進捗管理テンプレート作成	●	●
運用報告 / 運用報告書テンプレート作成	●	●
環境変更 / 変更管理手法 / テンプレート作成	●	●
日常業務		
テスト / テスト実施方法	●	●
各種ドキュメント更新 / 更新手段	●	●
問合せ対応		
問い合わせ対応 / 問い合わせ履歴管理	●	●
影響調査 / 影響調査方法	●	●
改善業務		
運用改善 / 改善手法 / 業務フロー作成	●	●
運用におけるベストプラクティスの提供	●	●

● 業務手順書、各種テンプレート等、提供される作成物はお客様との事前の合意に基づき提供されます
 ● 運用支援を受けながら、内製化を進めることも可能です
 ● サービスは平日日中帯のご提供となります

*障害対応は保守サービスのメニューで対応します

マネージドサービス – 運用支援サービス

マネージドサービス

デルのマネージドサービスは、ベストプラクティスに基づき、様々なソリューションを用いて、テクノロジースタックを管理します。デルのマネージドサービスは、すべてのデータセンターインフラストラクチャの管理を最適化することでお手伝いをすることで、お客様のトランスフォーメーションを加速します。

サービスの特徴

運用の簡素化と自動化

- ✓ 自動化されたサービス提供でデータセンター管理を合理化し、効率を向上する
- ✓ 新しいテクノロジーを取り入れる
- ✓ インフラストラクチャをより簡単に利用できるようにする
- ✓ サービスレベルに裏付けられたパフォーマンス
- ✓ 調達とリソース管理を簡素化する

ビジネスに集中する

- ✓ インフラストラクチャ・サービス運用をビジネス要件に合わせて拡張
- ✓ インフラ投資の価値を最大化
- ✓ イノベーションと新しいデジタル製品・サービスの加速
- ✓ ビジネスとアプリケーションのニーズに重点を置く

IT インフラを完全にコントロールする

- ✓ ITガバナンス及び監査要件に対応
- ✓ 従量課金制とリソースコントロールに対応
- ✓ 効果的な変更管理と実装を実現
- ✓ 運用状態を明確に可視化

サービス活用例

導入・構築
監視
運用
最適化
保守サービス

インフラの導入・設置

- ソフトウェアとハードウェアの初期インストール
- デル・テクノロジーへの接続確認
- メータリングアプリの導入

サービス開始に向けた準備

- プロビジョニング
- VPN 接続
- 接続ツール
- ガバナンスの確立

プロアクティブな監視

- 24x7 モニタリング
- アラートとしきい値の設定
- 障害検出

セキュリティ管理

- システムソフトウェアとハードウェアの保守(パッチ適用、更新)
- メンテナンス期間のスケジュール作成
- 変更管理と実行
- 修復

利用状況の監視

- パフォーマンス管理
- 可用性管理
- コスト管理
- コンプライアンス管理

インフラのメンテナンス

- 週 7 日 24 時間のプロアクティブなソフトウェアとハードウェアのサポート
- 部品交換と現場でのトラブルシューティング

運用 – 技術支援サービス / ヘルスチェックサービス

技術支援サービス

実績のあるナレッジをタイムリーに提供することにより、お客様が情報システムの設計 / 構築 / 運用をサポートします。ポイント消費型の安価な価格設定が特徴です。

サービスの特徴

技術的な問い合わせに対する回答、手順書のレビューなどを提供することで求められるサービスレベルを維持するための運用管理の実現を支援します。

どのようなお客様向けのサービスか

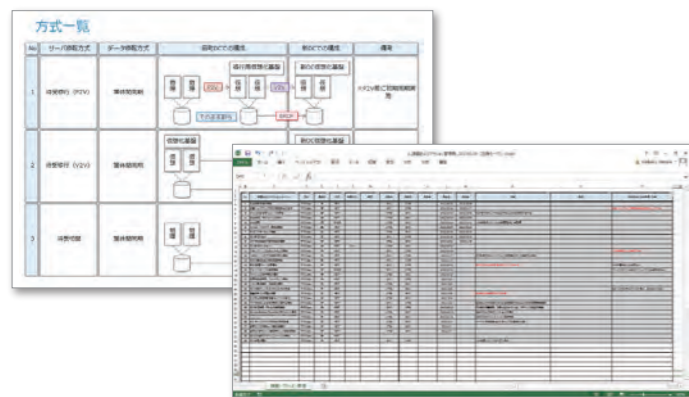
- お客様自身による運用内製化はできているが、稼働レポートの作成など特定の作業に対する技術支援を必要とするお客様
- ポイントによる従量課金制のサービスをご要望のお客様

提供される成果物

- Q&A 管理表兼ポイント消費実績報告書

参考価格

500,000 円～ ※契約するポイントにより費用は変動します



ヘルスチェックサービス(ストレージ向けサービス)

キャパシティおよびパフォーマンスデータを分析することで、ストレージシステムの稼働状況を可視化するサービスです。

サービスの特徴

ストレージプールや CPU、キャッシュの利用率を分析することで現在の稼働状況を可視化します。また、将来需要が増加したときの稼働を予測することも可能なためシステムの刷新計画立案に向けたデータを提供します。

どのようなお客様向けのサービスか

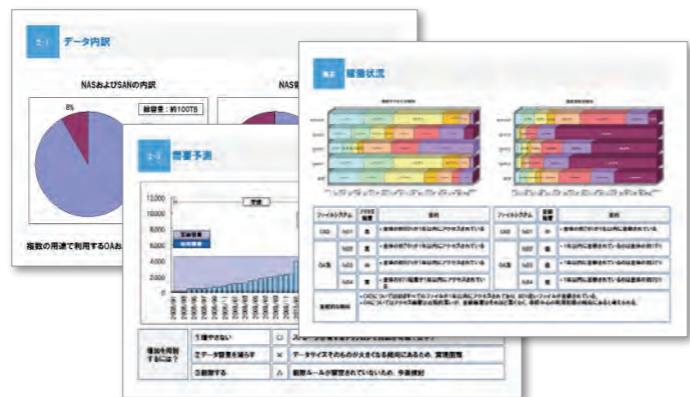
- 月次や年次などのバッチ処理実行時の負荷を可視化したいお客様
- 効率的な増設を行うための客観的な稼働情報が必要とするお客様

提供される成果物

- 性能視点管理報告書

参考価格

1,500,000 円～ ※分析対象台数、分析回数により費用は変動します



保守サービス – ProSupport Infrastructure Suite

様々な変化するビジネスや社会環境において、お客様の保守サービスへのニーズも変化しています。例えば、ビジネスにおける迅速性や、生産性向上のニーズに対して、保守サービスのオートメーション化が求められたり、ハイブリッド型の新しい働き方においては、リモートによる保守サービスの強化が必要です。また、IT システムは、サーバー、ストレージ、ネットワークが統合され、仮想化され、数多くのソフトウェアが OS やハイパーバイザーの上で稼働する複雑な状況にあり、障害の切り分けにはエンジニアの高いスキルが求められます。デル・テクノロジーでは、このように変化するニーズに対して、テクニカルスキルの高いエンジニアの対応に加え、仕組みやテクノロジーを駆使して、ご期待に添える保守サービスを提供しています。我々の ProSupport Plus をご利用いただくことで、保守サービスへのニーズを満たし、お客様の IT 部門の手間とコストを減らし、よりビジネス成長と IT のイノベーションに注力できるよう支援を致します。

デル・テクノロジーのテクニカルサポートは、国内では宮崎、東京大手町に拠点を置き、サーバー、CI/HCI、ストレージ、ネットワーク等エンタープライズ製品の技術的なご質問、システム障害等に対応しております。

■ 特徴

- お客様からの技術的な質問に回答
- 日本最大規模のメーカー正社員によるセンター
- グローバルで得たナレッジをフルに活用
- 非常に高いお客様満足度



東京カスタマーセンター

宮崎カスタマーセンター

ProSupport Infrastructure Suite

Basic, ProSupport, ProSupport Plus の 3 つのサポートレベルから選択頂けます。

保守サービスのポートフォリオにおける ProSupport Plus の位置付け

ProSupport Infrastructure Suite として 3 つのサービスレベルがあります。その中で、システムの安定運用に必要なサービスを効率よくパッケージしたのが ProSupport Plus です。コストパフォーマンスに最も優れた最上位の保守サービスです。

Basic	ProSupport	ProSupport Plus
• 平日中での電話対応	• 24時間365日電話対応 • ProSupport エンジニアによるテクニカルサポート	• Service Account Manager のアサイン • 上位エンジニアへの優先アクセス • サードパーティソフトウェアサポート

*SCGを導入している場合に提供可能

ProSupport Infrastructure Suite 3 つのサービスレベル比較

	Basic	ProSupport	ProSupport Plus
リモートでのテクニカルサポート	営業時間内	24 時間 365 日	24 時間 365 日
対象製品	ハードウェア	ハードウェア & ソフトウェア	ハードウェア & ソフトウェア
オンサイトハードウェアサポート	登録業日対応	登録業日または 4 時間対応	4 時間ミッションクリティカル
プロサポート A IOps プラットフォーム	●	●	●
ハードウェア障害検出と自動ケース作成	● ¹⁾	●	●
CloudIQ ヘルプ & サイバーセキュリティ・モニタリング & 分析	●	●	●
予測型のハードウェア障害検出	●	●	●
重要度 1 の障害時のインシデントマネジャーの対応	●	●	●
サードパーティ製ソフトウェアのコラボラティブサポート	●	●	●
サードパーティ製ソフトウェアサポート ²⁾	●	●	●
上位エンジニアへの優先アクセス	●	●	●
ミッションクリティカルサポート	●	●	●
サービスアカウントマネージャー (SAM)	●	●	●
プロアクティブなシステムメンテナンス	●	●	●
ProSupport 追加サービス			
ハードドライブ返却不要サービス / コンポネント返却不要サービス	選択可	選択可	選択可
最適化サービス	選択可	選択可	選択可
追加 SAM サービス / TAM サービス / DSE サービス	選択可	選択可	選択可
オンサイト診断サービス	選択可	選択可	選択可

¹⁾ケース対応の開始にはお客様からのご連絡が必要です。²⁾ Dell からのソフトウェアの購入の有無にかかわらず対応可能です。システムの稼働に直接影響しないVeeva (例: ベセル等) は、4 時間対応のご契約であっても、翌日対応されるケースがあります。Dell Technologies Services の提供状況および条件は、地域および製品によって異なります。詳細については、担当営業までお問い合わせください。

	Basic Support 登録業日対応	ProSupport 登録業日対応	ProSupport 4 時間対応	ProSupport Plus ミッションクリティカル 4 時間対応
オンサイト対応	障害原因の特定後、登録業日にパーツ配送及びエンジニアが訪問	障害原因の特定後、当日 4 時間以内を目標にパーツ配送及びエンジニアが訪問	障害原因の特定後、当日 4 時間以内を目標にパーツ配送及びエンジニアが訪問	障害原因の特定後、当日 4 時間以内を目標にパーツ配送及びエンジニアが訪問
オンサイト実施基準日	テクニカルサポートによるオンサイト修理の判断が当日 16 時までになされない場合には、その登録業日が基準日	テクニカルサポートによるオンサイトおよびパーツ配送決定時	テクニカルサポートによるオンサイトおよびパーツ配送決定時	テクニカルサポートによるオンサイトおよびパーツ配送決定時
オンサイト受付時間	月 - 金 9:00 - 16:00* (祝祭日、12/29 - 1/3 を除く)	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日
オンサイト作業開始時間	月 - 金 ** 9:00 - 17:00*** (祝祭日、12/29 - 1/3 を除く)	24 時間 365 日	24 時間 365 日	24 時間 365 日
最終退出時間	19:00	19:00	19:00	19:00

* 一部製品は 17:00 ** 一部製品は月 - 土(土曜日の作業には、前日 13 時までの受付が必要な地域あり) *** 一部製品は 18:00

IT 資産買取・リサイクルサービス

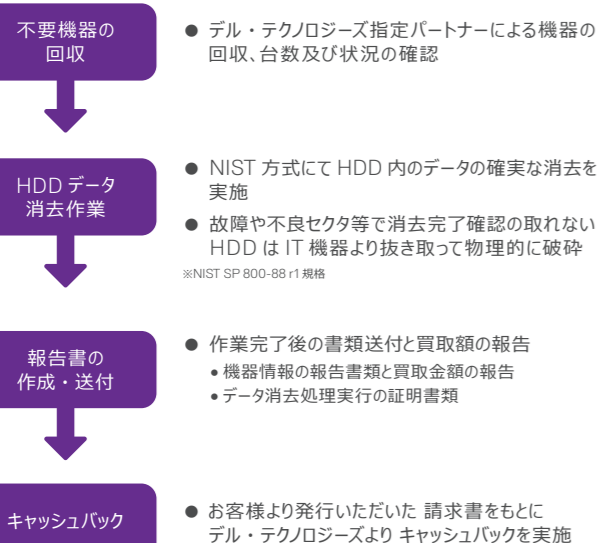
サービス概要 お客様所有のハードウェアを全国から回収をするサービスです

- サービスの特徴**
- 使用済み機器のデータ消去を提供します
 - 使用済み機器は資産価値の査定をし、キャッシュバックを行います
 - 各種法規制に遵守、環境に適した処理を実施します

- お客様のメリット**
- 単なる廃棄費用でなく、買取による収入によりコスト削減につながります
 - データ消去 / 物理破壊による情報漏洩を阻止することで社会的に責任を果たします
 - 再販及びリサイクルにより環境への貢献を果たせます



基本的なサービス提供の流れ



- デル・テクノロジーズ指定パートナーによる機器の回収、台数及び状況の確認

- NIST 方式にて HDD 内のデータの確実な消去を実施
- 故障や不良セクタ等で消去完了確認の取れない HDD は IT 機器より抜き取って物理的に破碎

※NIST SP 800-88 r1 規格

- 作業完了後の書類送付と買取額の報告
 - 機器情報の報告書類と買取金額の報告
 - データ消去処理実行の証明書類

- お客様より発行いただいた請求書をもとにデル・テクノロジーズよりキャッシュバックを実施

IT 機器買取サービス

不要となった IT 機器をデル・テクノロジーズで買取ります。対象となる製品は全て個品管理し、HDD のデータ消去、外部情報等の剥離を実施します。デル製品および他社製品で利用可能です。



リサイクルサービス(廃棄)

買取価格のつかない機器の場合、リサイクルサービスを推奨します。環境規制や法規制に確実に準拠するため、使用済み機器が、地域の法規制ガイドラインに沿った方法で適切に処分されるよう、デルが手配します。ほとんどのデル製品で利用可能です。



オンサイト HDD データ消去サービス

お客様のオフィスやデータセンターに出張し、HDD / SSD / USB メモリのデータ消去作業を実施します。

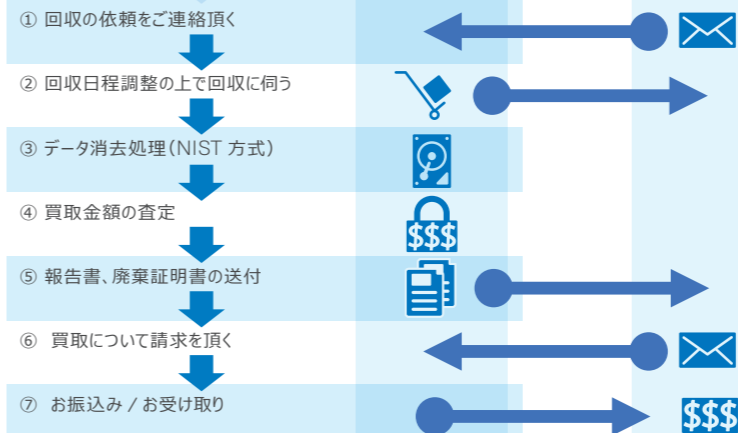


オンサイト HDD 破碎(シュレッド)サービス

お客様のオフィスやデータセンターに出張し、HDD/SSD/USB メモリー/CD/DVD/ モバイルフォン / テープ / SD カード等その他のすべての記憶メディアを静音で破碎(シュレッド)作業します。(作業時の騒音は、屋内、屋外共に 50db 以下)



ご購入後、IT 機器が不要になった際のサービス提供の流れ



デル・テクノロジーズの“2030 Goals”

デル・テクノロジーズは、以下をサステナビリティの目標として掲げております。「2030 年までに、お客様が購入するすべての製品について、同等の製品を再利用またはリサイクルします。梱包材の 100% をリサイクル素材または再生可能な素材から作成します。また、製品内容の半分以上を、リサイクル または再利用可能な材料から作ります。」

2030 年までに、お客様が購入するすべての製品について、同等の製品を再利用またはリサイクルします

2030 年までに、梱包材の 100% をリサイクル素材または再生可能な素材から作成します

2030 年までに、製品内容の半分以上を、リサイクル可能または再利用可能な素材から作ります

サービス概要

概要	IT 回収サービスとは、使用期間終了後の IT 機器をデルが買取るサービスです ※データ消去処理、報告書、廃棄証明書の発行を含みます
キャッシュバック	回収、査定後にデルからお客様へ振込み
対象機器	サーバー、ストレージ、ネットワーク機器、デスクトップ PC、ノートブック PC、モニター等
回収地域	日本全国(離島は別途回収費用を見積もり)
回収場所	お客様サイト(それ以外は要相談)
前提条件	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器所有者様からのお申込みで対応可(リース品は対応不可) ● リセラー様からの申込みの場合は機器の所有権をエンドユーザー様からリセラー様へ移転済みであること ● 報告書、廃棄証明書は回収から 35 営業日以内に申込者宛にメールで送付 ● 購入台数分以上の回収台数がある場合は超過台数分の追加サービスをご購入いただき充当 ● デスクトップ本体とモニターは別々の機器として扱います ● 本サービスの提供内容については、以下のサービス約款で定義されます <p>http://www.dell.com/learn/jp/ja/jpcorp1/legal-service-descriptions-ja/documents-it_asset_resale_offsite_wipe_jp_010615.pdf</p>

